

# 第五次葉山町総合計画の策定に向けたアンケート調査

## 報 告 書

令和5年 3月

葉 山 町

## 目 次

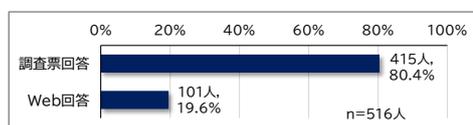
I. 調査概要.....	3
II. 調査結果.....	4
1. 回答者の属性.....	4
2. 葉山町の住みやすさについて.....	15
3. まちづくり指標について.....	22
4. 現行の施策の満足度及び今後の重要度.....	25
5. まちづくりの具体的な方向性について.....	30
III. 調査票.....	40

## I. 調査概要

◆調査の目的： この調査は、令和7(2025)年度を初年度とする新しい総合計画の策定にあたり、「目指すまちの姿」や「まちづくりの方向性」などを検討する際の基礎資料として活用させていただくことを目的として実施しました。

◆調査方法： 調査対象 18 歳以上の町民から無作為に抽出した 1,500 人  
調査方法 郵送による配布・回収 もしくは Web フォームによる回答  
(郵便とインターネットで同一人による二重回答を防ぐために整理番号を付与)  
調査時期 令和5年1月31日(火)～2月17日(金)

◆回収状況： 配布数 1,500 票  
回収数(有効回収数) 516 票 (回収率 34.4%)  
回答方法



### ◆集計結果の見方

- 設問のなかには前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなっています。
- 設問には1つのみ答えるもの(シングルアンサー)と複数回答のもの(マルチアンサー)があり、マルチアンサーの設問では、構成比の合計は 100%を超えます。
- 構成比は選択肢ごとに小数第2位を四捨五入しているため、その合計は 100%にならないところがあります。
- 本文や図表中の選択肢表記では、語句を短縮・簡略化している場合があります。
- グラフは、「その他」の選択肢や「無回答」などの表記を省略しているところがあります。
- 回答者の属性別(居住、居住形態など)の回答状況を示す表(クロス集計)を掲載しました。
- 各設問の母数とすべき実数は「n」と表記しました。
- 過去調査において、設問、選択肢、回答対象が類似していても相違のある場合、比較できないため参考にとどめる。

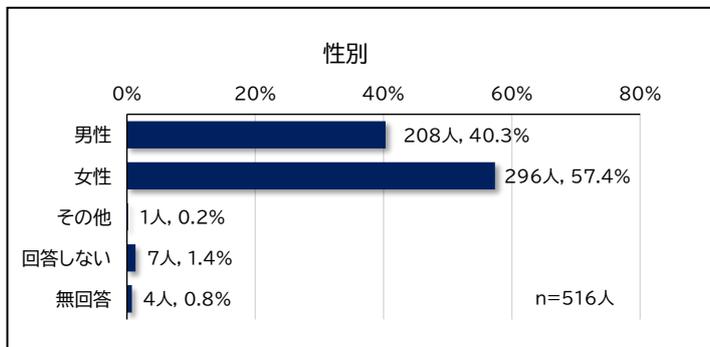
### ※クロス集計表の見方

- クロス集計表の表側(属性等)は、無回答を除いています。
- 上段に実数、下段に構成比を表示し、選択肢の中で、第1位の項目については網掛にしています。

## II. 調査結果

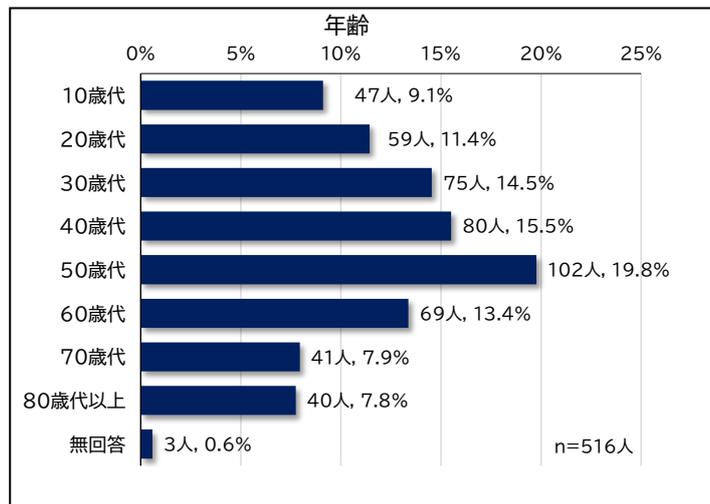
### 1. 回答者の属性

Q1 性別はどちらですか。(1つだけに○)



◆ アンケートの記入は、「女性」が57.4%、「男性」(40.3%)、「その他」(0.2%)、「回答しない」(1.4%)である。

Q2 年齢を教えてください。(1つだけに○)



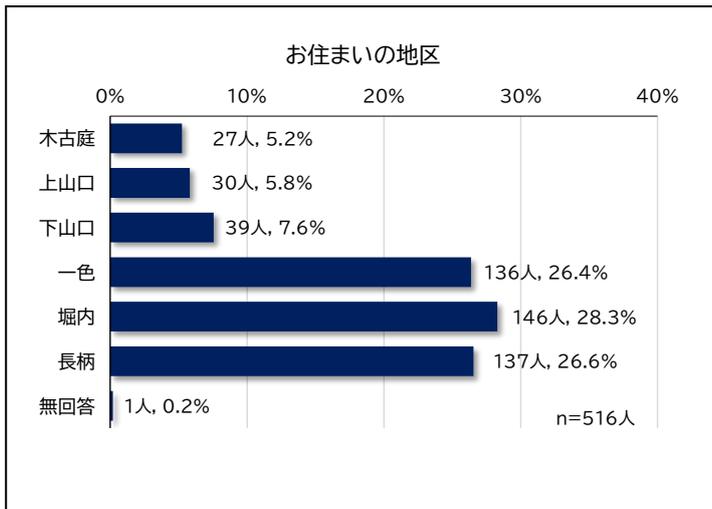
◆ 年齢は、「50歳代」が19.8%、「40歳代」(15.5%)、「30歳代」(14.5%)などの順である。

◆ 性別に年齢をみると、20～50歳代では「男性」より「女性」の割合が、60歳以上では「女性」より「男性」の割合が高い。

【性別×年齢】

		合計	Q2 年齢								
			10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答
全体		516	47	59	75	80	102	69	41	40	3
		100.0	9.1	11.4	14.5	15.5	19.8	13.4	7.9	7.8	0.6
性別	男性	208	19	21	26	32	34	33	23	20	0
		100.0	9.1	10.1	12.5	15.4	16.3	15.9	11.1	9.6	0.0
	女性	296	27	36	47	47	65	36	18	19	1
		100.0	9.1	12.2	15.9	15.9	22.0	12.2	6.1	6.4	0.3
その他・回答しない		8	1	2	1	1	3	0	0	0	0
		100.0	12.5	25.0	12.5	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0

Q3 お住まいの地区はどこですか。(1つだけに○)

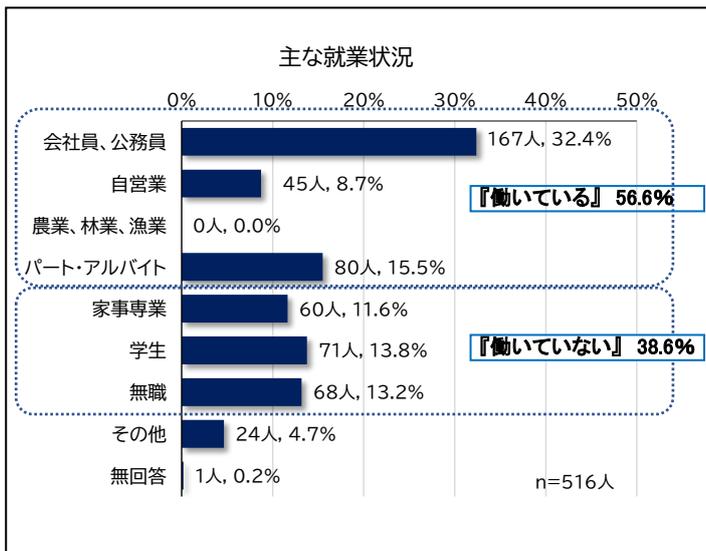


- ◆ 居住地区は、「堀内地区」が28.3%「長柄地区」(26.6%)、「一色地区」(26.4%)などの順である。
- ◆ 年代別にお住まいの地区をみると、「10歳代」「30歳代」では「堀内地区」が、「20歳代」では「長柄地区」が、「40～60歳代」では「一色地区」が、「70歳代」では「一色地区」「堀内地区」が同率で、「80歳以上」では「堀内地区」「長柄地区」が同率で最も多い。

【年代別×お住まいの地区】

		合計	Q3 お住まいの地区						
			木古庭	上山口	下山口	一色	堀内	長柄	無回答
全体		516 100.0	27 5.2	30 5.8	39 7.6	136 26.4	146 28.3	137 26.6	1 0.2
年齢	10歳代	47 100.0	5 10.6	2 4.3	5 10.6	8 17.0	17 36.2	10 21.3	0 0.0
	20歳代	59 100.0	2 3.4	4 6.8	5 8.5	13 22.0	17 28.8	18 30.5	0 0.0
	30歳代	75 100.0	2 2.7	2 2.7	7 9.3	14 18.7	28 37.3	22 29.3	0 0.0
	40歳代	80 100.0	4 5.0	4 5.0	3 3.8	26 32.5	19 23.8	24 30.0	0 0.0
	50歳代	102 100.0	6 5.9	5 4.9	6 5.9	35 34.3	24 23.5	26 25.5	0 0.0
	60歳代	69 100.0	4 5.8	3 4.3	7 10.1	21 30.4	18 26.1	16 23.2	0 0.0
	70歳代	41 100.0	2 4.9	6 14.6	4 9.8	10 24.4	10 24.4	9 22.0	0 0.0
	80歳代以上	40 100.0	2 5.0	3 7.5	2 5.0	9 22.5	12 30.0	12 30.0	0 0.0

Q4 主な就業状況は次のうちどれですか。(1つだけに○)

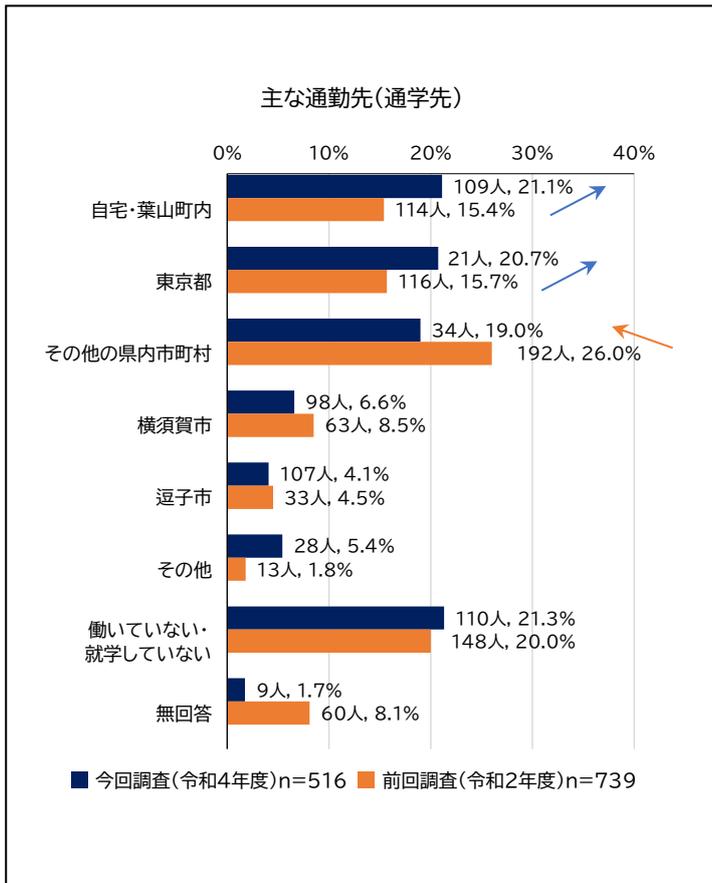


- ◆ 主な就業状況は「会社員、公務員」が32.4%、「パート・アルバイト」(15.5%)、「学生」(13.8%)、「無職」(13.2%)、「家事専業」(11.6%)、「自営業」(8.7%)の順となっている。また、『働いている』方が56.6%、『働いていない』方は38.6%である。
- ◆ 年代別に主な就業状況を見ると、「10～20歳代」では「学生」が、「30～50歳代」では「常勤の勤め人」が、「60歳代以上」では「働いていない」が最も多い。

【年代別×主な就業状況】

		Q4 主な就業状況 (統合)							
		合計	自営業	常勤の勤め人	非常勤の勤め人	働いていない	学生	その他	無回答
全体		516 100.0	45 8.7	167 32.4	80 15.5	128 24.8	71 13.8	24 4.7	1 0.2
年齢	10歳代	47 100.0	0 0.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	46 97.9	0 0.0	0 0.0
	20歳代	59 100.0	2 3.4	23 39.0	6 10.2	1 1.7	25 42.4	2 3.4	0 0.0
	30歳代	75 100.0	11 14.7	41 54.7	8 10.7	13 17.3	0 0.0	2 2.7	0 0.0
	40歳代	80 100.0	7 8.8	41 51.3	17 21.3	12 15.0	0 0.0	3 3.8	0 0.0
	50歳代	102 100.0	9 8.8	45 44.1	29 28.4	11 10.8	0 0.0	8 7.8	0 0.0
	60歳代	69 100.0	8 11.6	14 20.3	14 20.3	29 42.0	0 0.0	4 5.8	0 0.0
	70歳代	41 100.0	7 17.1	1 2.4	4 9.8	25 61.0	0 0.0	4 9.8	0 0.0
	80歳代以上	40 100.0	1 2.5	0 0.0	1 2.5	37 92.5	0 0.0	1 2.5	0 0.0

Q5 主な通勤先(通学先)はどちらですか。(1つだけに○)



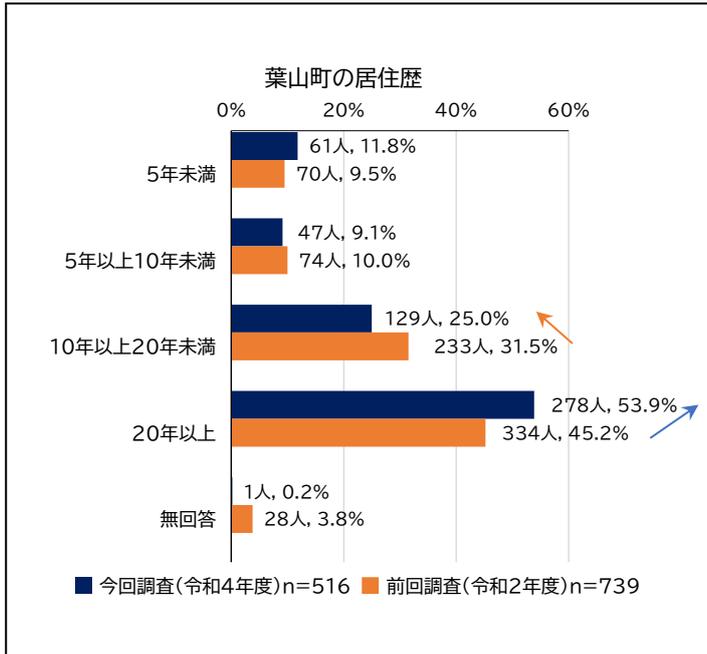
- ◆ 主な通勤先(通学先)は、「自宅・葉山町内」が21.1%、「東京都」(20.7%)、「その他の県内市町村」(19.0%)などの順である。一方、「働いていない・就学していない」が21.3%で全体のなかで最も割合が高い。
- ◆ 前回調査と比較すると、「自宅・葉山町内」「東京都」でそれぞれ5.7ポイント、5.0ポイント増加し、「その他の県内市町村」で7.0ポイント減少している。
- ◆ 就業状況別にみると、「自営業」「非常勤の勤め人」では「自宅・葉山町内」「学生」では「その他の県内市町村」「常勤の勤め人」「学生」で「東京都」の割合が高い。
- ◆ 居住地区別にみると、「上山口」「下山口」では「自宅・葉山町内」が、「長柄」では「逗子市」が、「上山口」では「働いていない・就学していない」の割合が高い。

【居住地区・就業状況別×主な通勤先(通学先)】

		合計	Q5 主な通勤先(通学先)							
			自宅・葉山町内	逗子市	横須賀市	その他の県内市町村	東京都	その他	働いていない・就学していない	無回答
全体		516 100.0	109 21.1	21 4.1	34 6.6	98 19.0	107 20.7	28 5.4	110 21.3	9 1.7
就業状況	自営業	45 100.0	30 66.7	1 2.2	2 4.4	6 13.3	4 8.9	2 4.4	0 0.0	0 0.0
	常勤の勤め人	167 100.0	19 11.4	5 3.0	20 12.0	45 26.9	67 40.1	11 6.6	0 0.0	0 0.0
	非常勤の勤め人	80 100.0	43 53.8	10 12.5	6 7.5	18 22.5	1 1.3	2 2.5	0 0.0	0 0.0
	働いていない	128 100.0	8 6.3	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	109 85.2	8 6.3
	学生	71 100.0	3 4.2	1 1.4	4 5.6	26 36.6	31 43.7	6 8.5	0 0.0	0 0.0
	その他	24 100.0	6 25.0	4 16.7	1 4.2	3 12.5	3 12.5	6 25.0	1 4.2	0 0.0
	居住地区	木古庭・上山口・下山口	96 100.0	29 30.2	3 3.1	9 9.4	16 16.7	13 13.5	1 1.0	24 25.0
一色		136 100.0	33 24.3	1 0.7	10 7.4	22 16.2	30 22.1	12 8.8	26 19.1	2 1.5
堀内		146 100.0	28 19.2	3 2.1	11 7.5	29 19.9	33 22.6	7 4.8	33 22.6	2 1.4
長柄		137 100.0	19 13.9	14 10.2	4 2.9	31 22.6	31 22.6	8 5.8	27 19.7	3 2.2

主な勤務先(通学先)(その他記述)

Q6 葉山町に住んで何年になりますか。(1つだけに○)

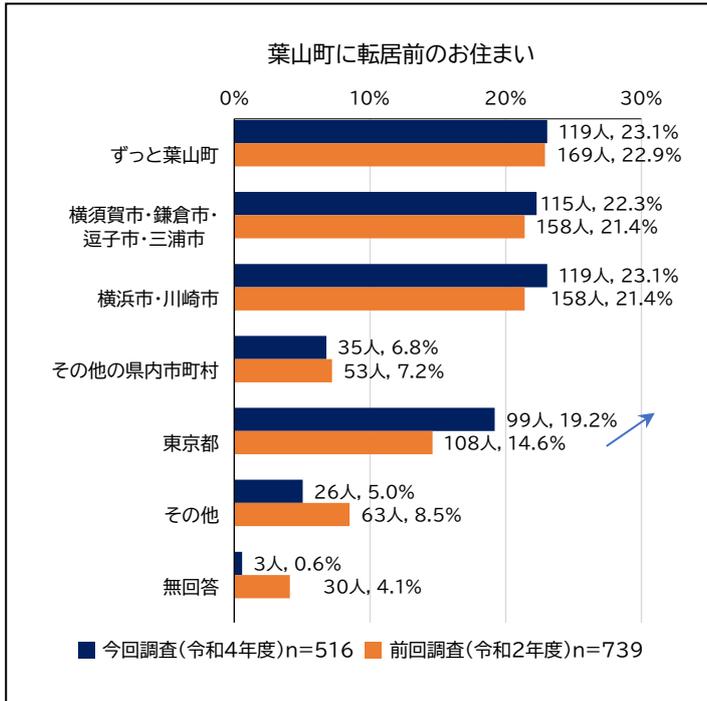


- ◆ 居住年数は、「20年以上」が53.9%「10年以上20年未満」(25.0%)、「5年未満」(11.8%)などの順である。
- ◆ 前回調査と比較すると、「20年以上」が8.7ポイント増加し「10年以上20年未満」6.5ポイント以上減少している。
- ◆ 年齢別にみると、「10歳代」では「10年以上20年未満」が、「30歳代」では「5年未満」が、「20歳代」「40歳代以上」では「20年以上」の割合が高い。
- ◆ 住居形態別にみると、「持ち家」では「20年以上」が、「貸家」では「5年未満」が最も多い。

【年齢・住居形態別×葉山町の居住歴】

		合計	Q6 葉山町の居住歴				
			5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答
全体		516 100.0	61 11.8	47 9.1	129 25.0	278 53.9	1 0.2
年齢	10歳代	47 100.0	0 0.0	0 0.0	47 100.0	0 0.0	0 0.0
	20歳代	59 100.0	9 15.3	1 1.7	11 18.6	38 64.4	0 0.0
	30歳代	75 100.0	25 33.3	19 25.3	11 14.7	20 26.7	0 0.0
	40歳代	80 100.0	17 21.3	12 15.0	23 28.8	28 35.0	0 0.0
	50歳代	102 100.0	5 4.9	7 6.9	27 26.5	63 61.8	0 0.0
	60歳代	69 100.0	3 4.3	3 4.3	7 10.1	56 81.2	0 0.0
	70歳代	41 100.0	1 2.4	2 4.9	2 4.9	36 87.8	0 0.0
	80歳代以上	40 100.0	0 0.0	2 5.0	1 2.5	37 92.5	0 0.0
住居形態	持ち家	459 100.0	41 8.9	39 8.5	117 25.5	261 56.9	1 0.2
	貸家・賃貸	48 100.0	18 37.5	6 12.5	11 22.9	13 27.1	0 0.0
	その他	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0

Q7 葉山町に住む前はどちらにお住まいでしたか。(1つだけに○)



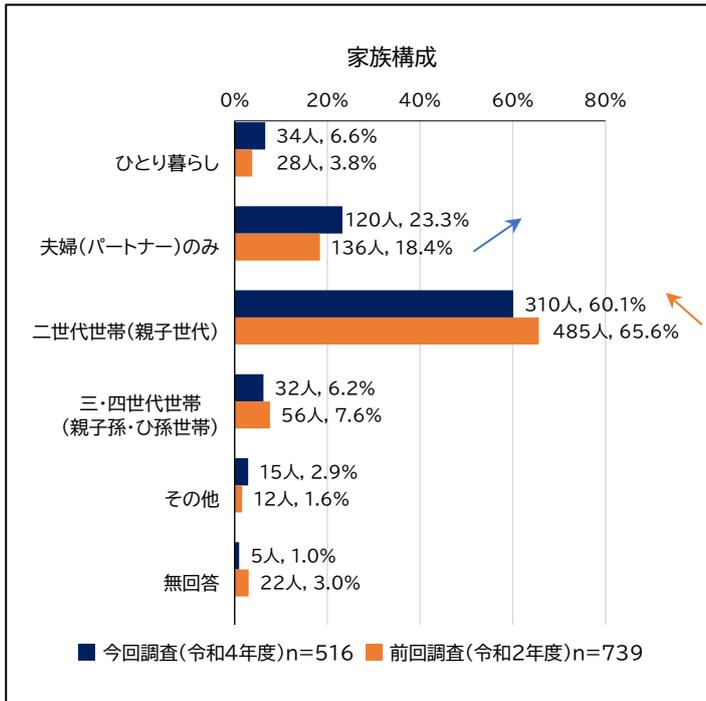
- ◆ 以前の居住地は、「ずっと葉山町」「横浜市・川崎市」が同率で 23.1%、「横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市」(22.3%)、「東京都」(19.2%)などの順である。
- ◆ 前回調査と比較すると、「東京都」からの転居が 4.6 ポイント増加している。
- ◆ 40 歳未満では、「ずっと葉山町」が最も多く、40 歳以上では「横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市」が最も多くなっている。
- ◆ 性別にみると、「男性」では「ずっと葉山」、 「女性」では「横浜市・川崎市」が最も多くなっている。
- ◆ 年齢別にみると、「40 歳未満」では「ずっと葉山」、「40～59 歳」では「東京都」が、「60 歳以上」では「横浜市・川崎市」が最も多くなっている。
- ◆ 居住地別にみると、「木古庭・上山口・下山口地区」では「ずっと葉山」、「一色地区」「堀内地区」では「横浜市・川崎市」、「長柄地区」では「東京都」が最も多くなっている。

葉山町在住以前の居住地（その他記述）

【性・年代・居住地区・就労の有無別×葉山町に転居前のお住まい】

		合計	Q7 葉山町に転居前のお住まい						
			ずっと葉山町	横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市	横浜市・川崎市	その他の県内市町村	東京都	その他	無回答
全体		516	119	115	119	35	99	26	3
		100.0	23.1	22.3	23.1	6.8	19.2	5.0	0.6
性別	男性	208	58	47	47	11	36	7	2
		100.0	27.9	22.6	22.6	5.3	17.3	3.4	1.0
	女性	296	59	65	69	23	60	19	1
	100.0	19.9	22.0	23.3	7.8	20.3	6.4	0.3	
	その他・回答しない	8	2	2	1	1	2	0	0
	100.0	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	
年齢(3区分)	40歳未満	181	66	35	37	9	23	11	0
		100.0	36.5	19.3	20.4	5.0	12.7	6.1	0.0
	40～59歳	182	31	40	40	18	44	8	1
	100.0	17.0	22.0	22.0	9.9	24.2	4.4	0.5	
	60歳以上	150	22	39	41	8	31	7	2
	100.0	14.7	26.0	27.3	5.3	20.7	4.7	1.3	
居住地区	木古庭・上山口・下山口	96	29	25	19	4	10	8	1
		100.0	30.2	26.0	19.8	4.2	10.4	8.3	1.0
	一色	136	30	33	36	6	23	7	1
		100.0	22.1	24.3	26.5	4.4	16.9	5.1	0.7
	堀内	146	34	27	38	9	34	3	1
	100.0	23.3	18.5	26.0	6.2	23.3	2.1	0.7	
	長柄	137	26	30	25	16	32	8	0
	100.0	19.0	21.9	18.2	11.7	23.4	5.8	0.0	
就労の有無	働いている	292	66	63	67	19	64	12	1
		100.0	22.6	21.6	22.9	6.5	21.9	4.1	0.3
	働いていない	128	14	33	31	12	25	11	2
		100.0	10.9	25.8	24.2	9.4	19.5	8.6	1.6
	学生	71	35	12	17	2	4	1	0
	100.0	49.3	16.9	23.9	2.8	5.6	1.4	0.0	
	その他	24	4	7	3	2	6	2	0
	100.0	16.7	29.2	12.5	8.3	25.0	8.3	0.0	

Q8 家族構成はどれにあたりますか。(1つだけに○)



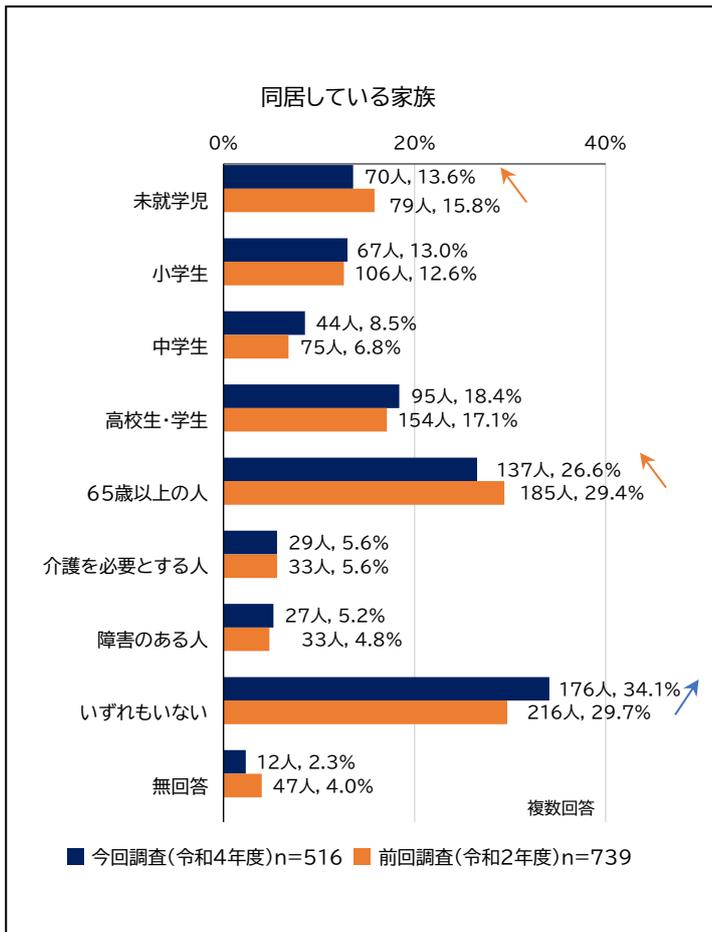
- ◆ 家族構成は、「二世代会世帯(親子世帯)」が60.1%、「夫婦(パートナー)のみ」(23.3%)、「ひとり暮らし」(6.6%)、「三・四代会世帯(親子孫・ひ孫世帯)」(6.2%)である
- ◆ 前回調査と比較すると、「夫婦のみ」が4.9ポイント増加し、「二世代会世帯(親子世帯)」が5.5ポイント減少している。
- ◆ 年代別にみると、60歳未満では、「二世代会世帯(親子世帯)」が、「60歳以上」では「夫婦(パートナー)のみ」が最も多い。

家族構成 (その他記述)

【年代別×家族構成】

		合計	Q8 家族構成					
			ひとり暮らし	夫婦(パートナー)のみ	二世代会世帯(親子世代)	三・四代会世帯(親子孫・ひ孫世帯)	その他	無回答
全体		516 100.0	34 6.6	120 23.3	310 60.1	32 6.2	15 2.9	5 1.0
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	6 3.3	12 6.6	142 78.5	15 8.3	5 2.8	1 0.6
	40~59歳	182 100.0	10 5.5	38 20.9	120 65.9	8 4.4	3 1.6	3 1.6
	60歳以上	150 100.0	18 12.0	69 46.0	46 30.7	9 6.0	7 4.7	1 0.7

Q9 同居しているご家族の中に次のような人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

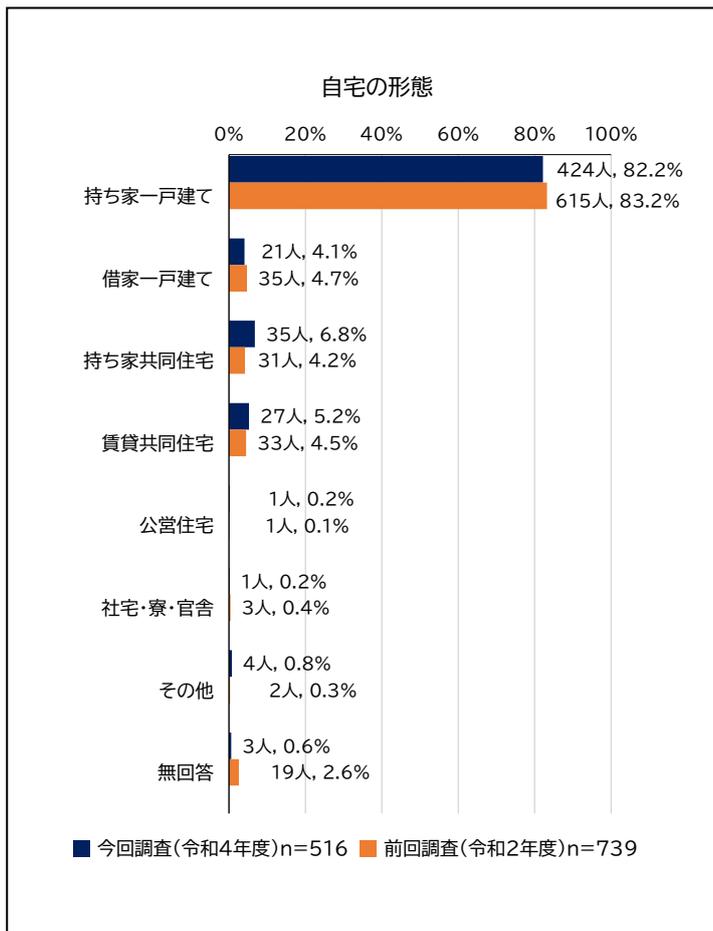


- ◆ 同居の家族については、「いずれもない」が34.1%で最も多く、次いで「65歳以上の人」(26.6%)、「高校生・学生」(18.4%)、「未就学児」(13.6%)、「小学生」(13.0%)などの順である。また、「介護を必要とする人」、「障害のある人」がいる世帯はそれぞれ5.6%、5.2%である。
- ◆ 前回調査と比較すると、「いずれもない」で4.4ポイント増加し、「65歳以上の人」、「未就学児」でそれぞれ2.8ポイント、2.2ポイント減少している。
- ◆ 年代別にみると、「60歳未満」では「65歳以上の人」が、「59歳未満」では「いずれもない」が最も多い。
- ◆ 居住地区別にみると、「木古庭・上山口・下山口地区」では「65歳以上の人」が、その他の地区では「いずれもない」が最も多い。

【年代・居住地区別×同居の家族】

		Q9 同居している家族									
		合計	未就学児	小学生	中学生	高校生・学生	65歳以上の人	介護を必要とする人	障害のある人	いずれもない	無回答
全体		516 100.0	70 13.6	67 13.0	44 8.5	95 18.4	137 26.6	29 5.6	27 5.2	176 34.1	12 2.3
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	44 24.3	31 17.1	13 7.2	39 21.5	32 17.7	5 2.8	6 3.3	63 34.8	1 0.6
	40～59歳	182 100.0	19 10.4	33 18.1	30 16.5	51 28.0	41 22.5	9 4.9	12 6.6	52 28.6	4 2.2
	60歳以上	150 100.0	7 4.7	2 1.3	1 0.7	5 3.3	62 41.3	14 9.3	8 5.3	61 40.7	7 4.7
居住地区	木古庭・上山口・下山口	96 100.0	7 7.3	11 11.5	10 10.4	18 18.8	34 35.4	8 8.3	6 6.3	32 33.3	1 1.0
	一色	136 100.0	17 12.5	14 10.3	14 10.3	25 18.4	30 22.1	10 7.4	8 5.9	48 35.3	5 3.7
	堀内	146 100.0	24 16.4	24 16.4	10 6.8	34 23.3	35 24.0	2 1.4	5 3.4	46 31.5	3 2.1
	長柄	137 100.0	22 16.1	18 13.1	10 7.3	18 13.1	37 27.0	9 6.6	8 5.8	50 36.5	3 2.2

Q10 ご自宅の形態はどれにあたりますか。(1つだけに○)



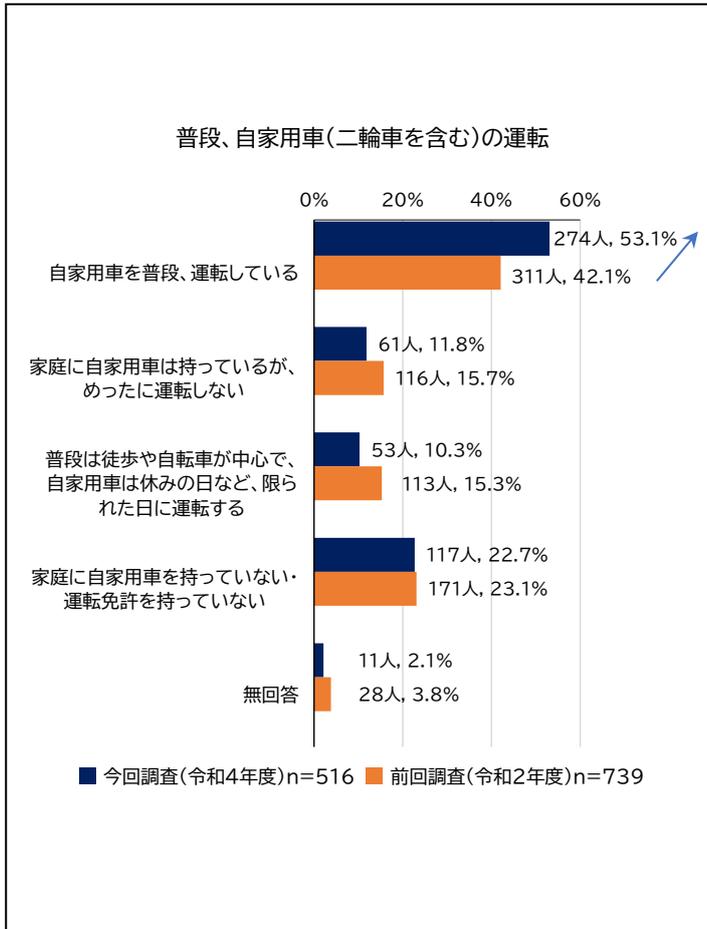
- ◆ 自宅の形態は、「持ち家一戸建て」が82.2%と8割以上を占めている。
- ◆ 前回調査との差はみられない。
- ◆ 年代別にみると、年代があがるほど「持ち家一戸建て」の割合が高くなっている。
- ◆ 居住地区別にみると、「持ち家一戸建て」の割合は「木古庭地区」が最も多く、次いで「上山口地区」、「下山口地区」、「長柄地区」、「堀内地区」、「一色地区」の順である。

住居形態（その他記述）

【年代・居住地区別×同居の家族】

		Q10 自宅の形態								
		合計	持ち家一戸建て	借家一戸建て	持ち家共同住宅	賃貸共同住宅	公営住宅	社宅・寮・官舎	その他	無回答
全体		516 100.0	424 82.2	21 4.1	35 6.8	27 5.2	1 0.2	1 0.2	4 0.8	3 0.6
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	141 77.9	9 5.0	11 6.1	17 9.4	1 0.6	0 0.0	1 0.6	1 0.6
	40～59歳	182 100.0	150 82.4	7 3.8	14 7.7	9 4.9	0 0.0	1 0.5	0 0.0	1 0.5
	60歳以上	150 100.0	131 87.3	4 2.7	10 6.7	1 0.7	0 0.0	0 0.0	3 2.0	1 0.7
居住地区	木古庭	27 100.0	26 96.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7
	上山口	30 100.0	28 93.3	2 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	下山口	39 100.0	35 89.7	3 7.7	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	一色	136 100.0	101 74.3	7 5.1	14 10.3	10 7.4	1 0.7	1 0.7	2 1.5	0 0.0
	堀内	146 100.0	113 77.4	5 3.4	15 10.3	11 7.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.4
	長柄	137 100.0	120 87.6	4 2.9	6 4.4	5 3.6	0 0.0	0 0.0	2 1.5	0 0.0

Q11 普段、自家用車(二輪車を含む)を運転していますか。(1つだけに○)



- ◆ 自家用車(二輪車を含む)の運転状況については、「自家用車を普段、運転している」が53.1%、「家庭に自家用車を持っていない・運転免許を持っていない」(22.7%)、「家庭に自家用車は持っているが、めったに運転しない」(11.8%)などである。
- ◆ 前回調査と比較すると、「自家用車を普段、運転している」が11.0ポイント増加している。
- ◆ 性別にみると、「自家用車を普段、運転している」割合は、「男性」が「女性」より10.3ポイント多い。
- ◆ 年齢別にみると、「10歳代」「80歳代以上」で「家庭に自家用車を持っていない・運転免許を持っていない」が最も多く、「30～70歳代」は、いずれも6割以上が「自家用車を普段、運転している」と回答している。
- ◆ 就業状況別にみると、「自営業」は7割以上、「常勤の勤め人」「非常勤の勤め人」は6割以上、「働いていない」方は4割以上が「自家用車を普段、運転している」と回答している。
- ◆ 通勤先別にみると、「逗子市」は7割以上、「自宅・葉山町内」は6割以上、「その他の県内市町村」は5割以上、「東京都」「働いていない・就学していない」は4割以上が「自家用車を普段、運転している」と回答している。
- ◆ 居住地別にみると、「木古庭・上山口・下山口地区」は7割以上、「一色地区」「長柄地区」では5割以上、「堀内地区」は4割以上が「自家用車を普段、運転している」と回答している。

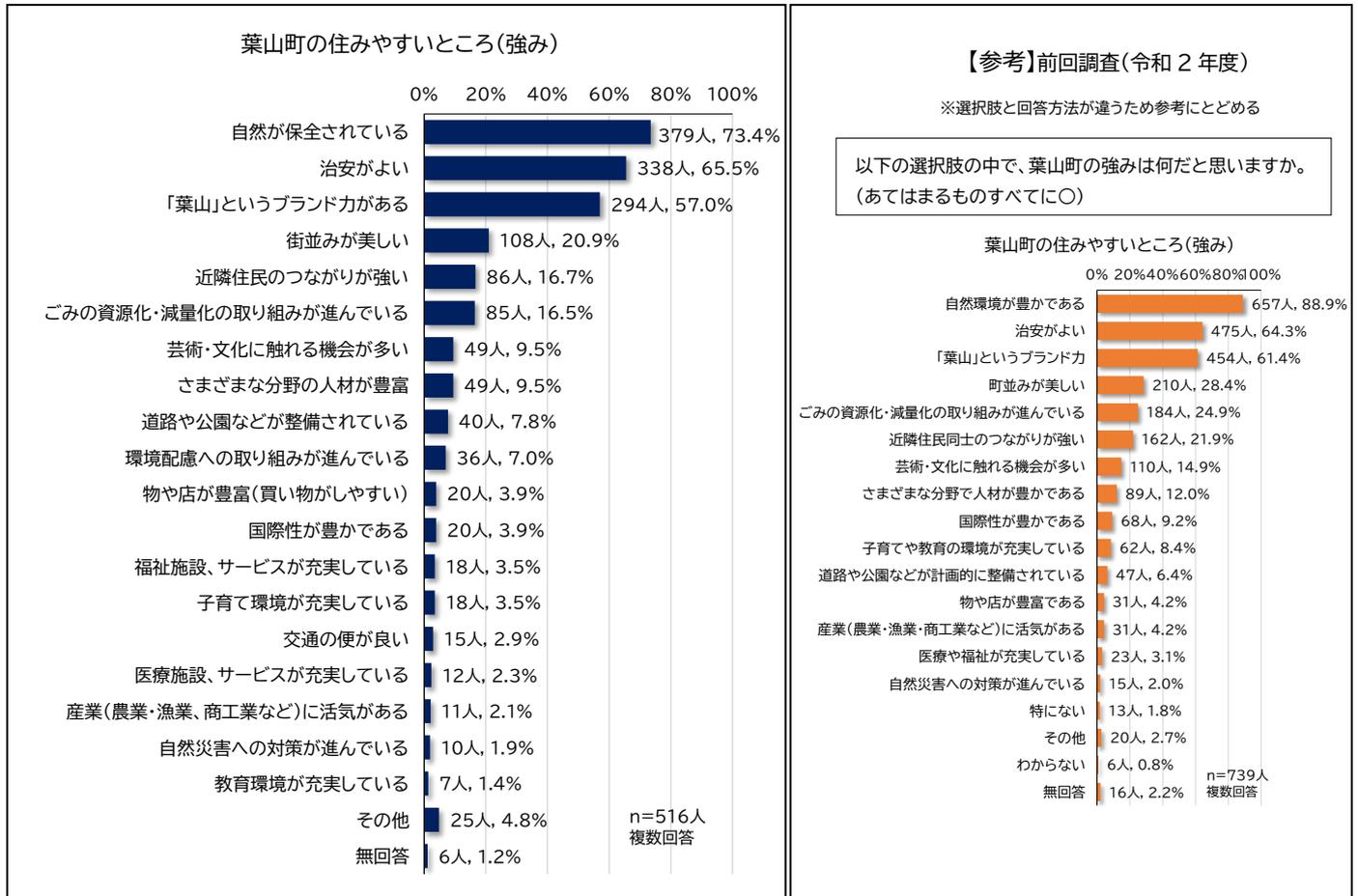
【性・年齢・就業状況・通勤先・居住地区別×普段の自家用車の運転】

		合計	Q11 普段、自家用車（二輪車を含む）の運転				
			自家用車を普段、運転している	家庭に自家用車は持っているが、めったに運転しない	普段は徒歩や自転車が中心で、自家用車は休みの日など、限られた日に運転する	家庭に自家用車を持っていない・運転免許を持っていない	無回答
全体		516 100.0	274 53.1	61 11.8	53 10.3	117 22.7	11 2.1
性別	男性	208 100.0	124 59.6	14 6.7	20 9.6	46 22.1	4 1.9
	女性	296 100.0	146 49.3	44 14.9	33 11.1	67 22.6	6 2.0
	その他・回答しない	8 100.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5
年齢	10歳代	47 100.0	7 14.9	3 6.4	7 14.9	29 61.7	1 2.1
	20歳代	59 100.0	19 32.2	17 28.8	4 6.8	18 30.5	1 1.7
	30歳代	75 100.0	47 62.7	7 9.3	7 9.3	14 18.7	0 0.0
	40歳代	80 100.0	55 68.8	4 5.0	12 15.0	8 10.0	1 1.3
	50歳代	102 100.0	64 62.7	12 11.8	14 13.7	11 10.8	1 1.0
	60歳代	69 100.0	45 65.2	10 14.5	5 7.2	9 13.0	0 0.0
	70歳代	41 100.0	27 65.9	4 9.8	1 2.4	8 19.5	1 2.4
	80歳代以上	40 100.0	8 20.0	4 10.0	2 5.0	20 50.0	6 15.0
就業状況	自営業	45 100.0	33 73.3	1 2.2	4 8.9	7 15.6	0 0.0
	常勤の勤め人	167 100.0	105 62.9	19 11.4	21 12.6	20 12.0	2 1.2
	非常勤の勤め人	80 100.0	49 61.3	9 11.3	10 12.5	12 15.0	0 0.0
	働いていない	128 100.0	61 47.7	19 14.8	10 7.8	31 24.2	7 5.5
	学生	71 100.0	12 16.9	10 14.1	8 11.3	40 56.3	1 1.4
	その他	24 100.0	13 54.2	3 12.5	0 0.0	7 29.2	1 4.2
通勤先	自宅・葉山町内	109 100.0	74 67.9	8 7.3	6 5.5	20 18.3	1 0.9
	逗子市	21 100.0	15 71.4	0 0.0	2 9.5	3 14.3	1 4.8
	横須賀市	34 100.0	22 64.7	5 14.7	2 5.9	5 14.7	0 0.0
	その他の県内市町村	98 100.0	49 50.0	9 9.2	14 14.3	25 25.5	1 1.0
	東京都	107 100.0	48 44.9	18 16.8	18 16.8	22 20.6	1 0.9
	その他	28 100.0	13 46.4	2 7.1	1 3.6	12 42.9	0 0.0
	働いていない・就学していない	110 100.0	47 42.7	19 17.3	8 7.3	29 26.4	7 6.4
	木古庭・上山	96 100.0	68 70.8	6 6.3	3 3.1	18 18.8	1 1.0
	口・下山口	136 100.0	74 54.4	17 12.5	7 5.1	35 25.7	3 2.2
居住地区	一色	146 100.0	62 42.5	18 12.3	25 17.1	36 24.7	5 3.4
	堀内	137 100.0	69 50.4	20 14.6	18 13.1	28 20.4	2 1.5
	長柄						

## 2. 葉山町の住みやすさについて

Q12 葉山町の住みやすいところ(強み)、住みにくいところ(弱み)をそれぞれ教えてください。  
(それぞれあてはまるもの3つに○)

### 【葉山町の住みやすいところ(強み)】



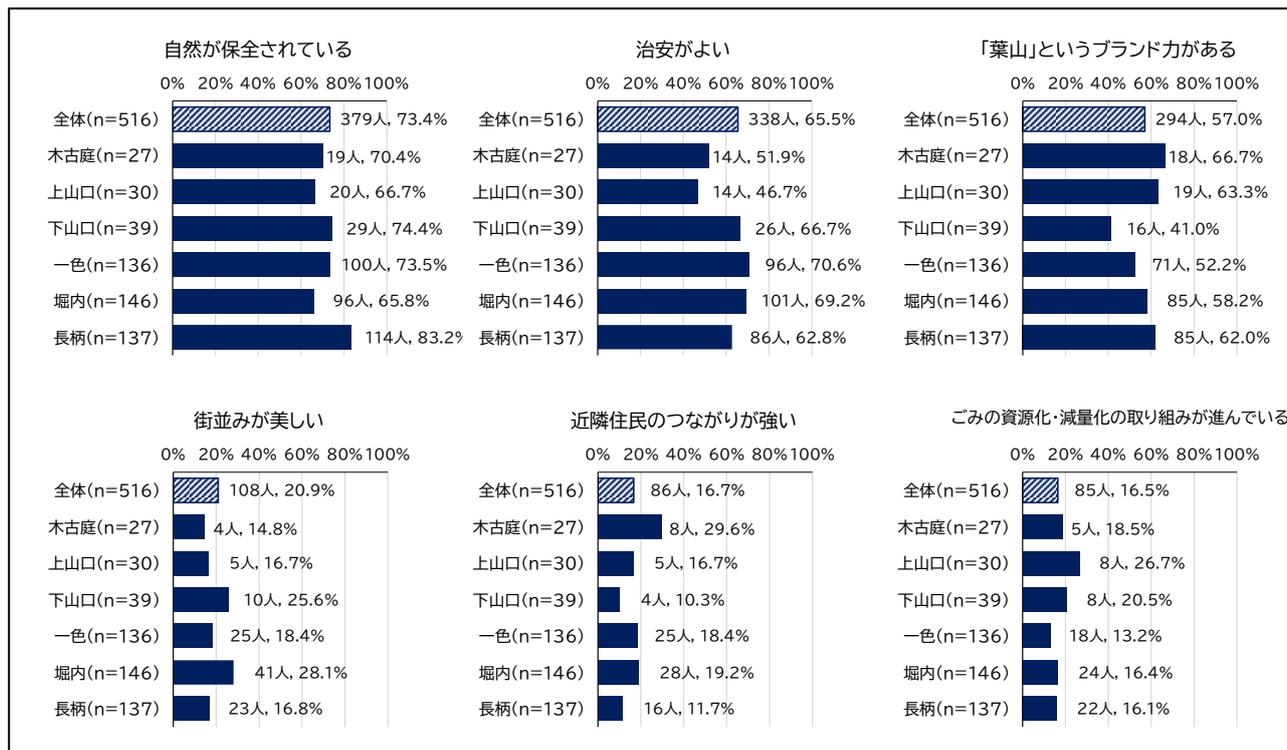
- ◆ 町の強みについては、「自然が保全されている」が73.4%と最も多く、次いで「治安がよい」(65.5%)、「「葉山」というブランド力がある」(29.4%)、「街並みが美しい」(20.9%)、「近隣住民のつながりが強い」(16.7%)、「ごみの資源化・減量化の取り組みが進んでいる」(16.5%)などの順である。
- ◆ 年齢別にみると、「10～20歳代」では「治安がよい」が、「30歳代以上」では「自然が保全されている」が最も多く挙げられている。

### 葉山町の強み(その他記述)

## 【年齢別×葉山町の住みやすいところ(強み)】

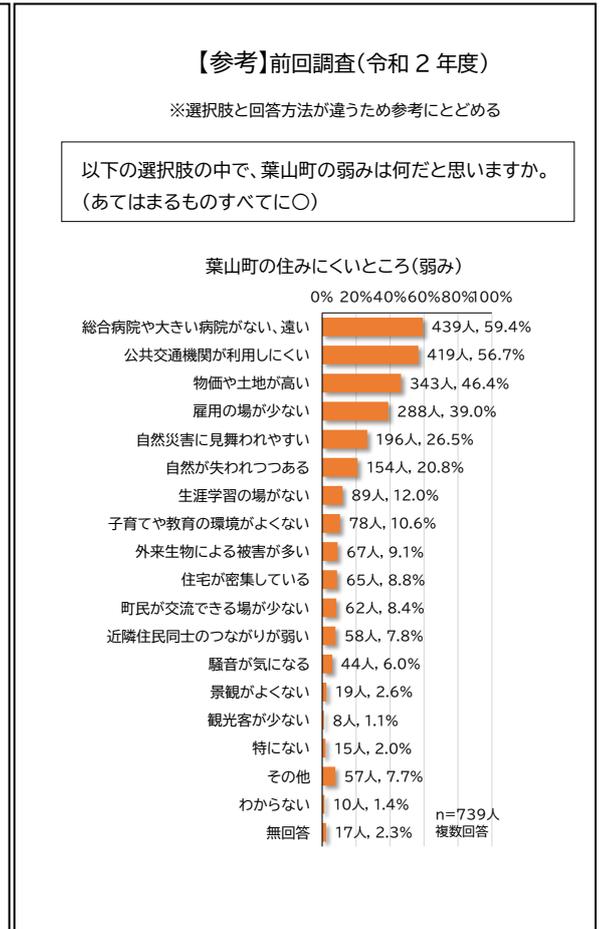
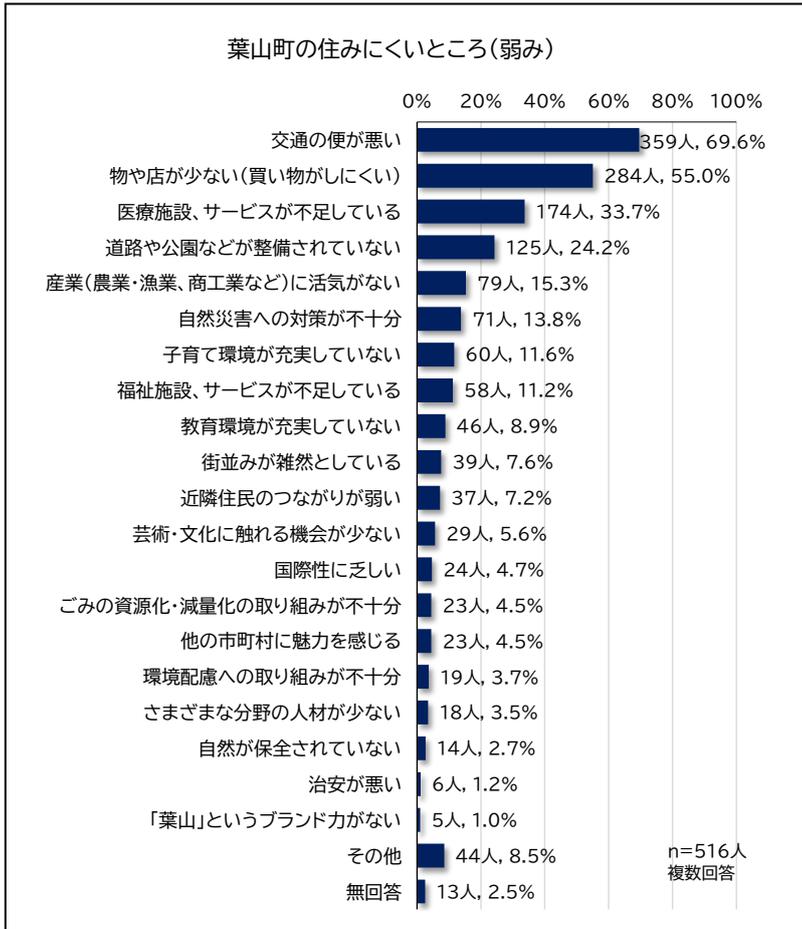
	合計	Q12-1 葉山町の住みやすいところ (強み)																					
		自然が保全されている	治安がよい	ある「葉山」というブランド力がある	街並みが美しい	近隣住民のつながりが強い	ごみの資源化・減量化の取り組みが進んでいる	芸術・文化に触れる機会が多い	さまざまな分野の人材が豊富	道路や公園などが整備されている	環境配慮への取り組みが進んでいる	物や店が豊富(買い物しやすい)	国際性が豊かである	福祉施設、サービスが充実している	子育て環境が充実している	交通の便が良い	医療施設、サービスが充実している	産業(農業・漁業、商業)に活気がある	自然災害への対策が進んでいる	教育環境が充実している	その他	無回答	
全体	516 100.0	379 73.4	338 65.5	294 57.0	108 20.9	86 16.7	85 16.5	49 9.5	49 9.5	40 7.8	36 7.0	20 3.9	20 3.9	18 3.5	18 3.5	15 2.9	12 2.3	11 2.1	10 1.9	7 1.4	25 4.8	6 1.2	
年齢	10歳代	47 100.0	29 61.7	36 76.6	30 63.8	14 29.8	7 14.9	4 8.5	0 0.0	0 0.0	14 29.8	4 8.5	2 4.3	2 4.3	1 2.1	1 2.1	0 0.0	1 2.1	1 2.1	1 2.1	6 12.8	3 6.4	0 0.0
	20歳代	59 100.0	41 69.5	43 72.9	40 67.8	15 25.4	11 18.6	2 3.4	5 8.5	4 6.8	4 6.8	0 0.0	1 1.7	1 1.7	1 1.7	1 1.7	1 1.7	1 1.7	3 5.1	2 3.4	1 1.7	0 0.0	5 8.5
	30歳代	75 100.0	58 77.3	51 68.0	45 60.0	18 24.0	14 18.7	9 12.0	10 13.3	10 13.3	4 5.3	6 8.0	5 6.7	4 5.3	2 2.7	2 2.7	3 4.0	2 2.7	6 8.0	7 9.3	0 0.0	0 0.0	4 5.3
	40歳代	80 100.0	65 81.3	57 71.3	37 46.3	23 28.8	13 16.3	11 13.8	6 7.5	13 16.3	3 3.8	10 12.5	2 2.5	2 2.5	4 5.0	1 1.3	4 5.0	3 3.8	2 2.5	1 1.3	3 3.8	2 2.5	2 2.5
	50歳代	102 100.0	73 71.6	67 65.7	65 63.7	14 13.7	22 21.6	18 17.6	13 12.7	10 9.8	10 9.8	7 6.9	1 1.0	5 4.9	5 4.9	6 5.9	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 4.9
	60歳代	69 100.0	58 84.1	42 60.9	35 50.7	11 15.9	8 11.6	6 8.7	7 10.1	7 10.1	5 7.2	7 10.1	3 4.3	3 4.3	3 4.3	2 2.9	2 2.9	1 1.4	0 0.0	7 10.1	2 2.9	2 2.9	4 5.8
	70歳代	41 100.0	27 65.9	19 46.3	24 58.5	8 19.5	5 12.2	11 26.8	2 4.9	3 7.3	1 2.4	2 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.9	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 9.8	
	80歳代以上	40 100.0	25 62.5	21 52.5	18 45.0	5 12.5	6 15.0	13 32.5	1 2.5	2 5.0	1 2.5	2 5.0	2 5.0	3 7.5	2 5.0	3 7.5	1 2.5	1 2.5	4 10.0	2 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

### 葉山町の強み上位6項目の地域別比較



### 葉山町の強み(その他記述)

## 【葉山町の住みにくいところ(弱み)】

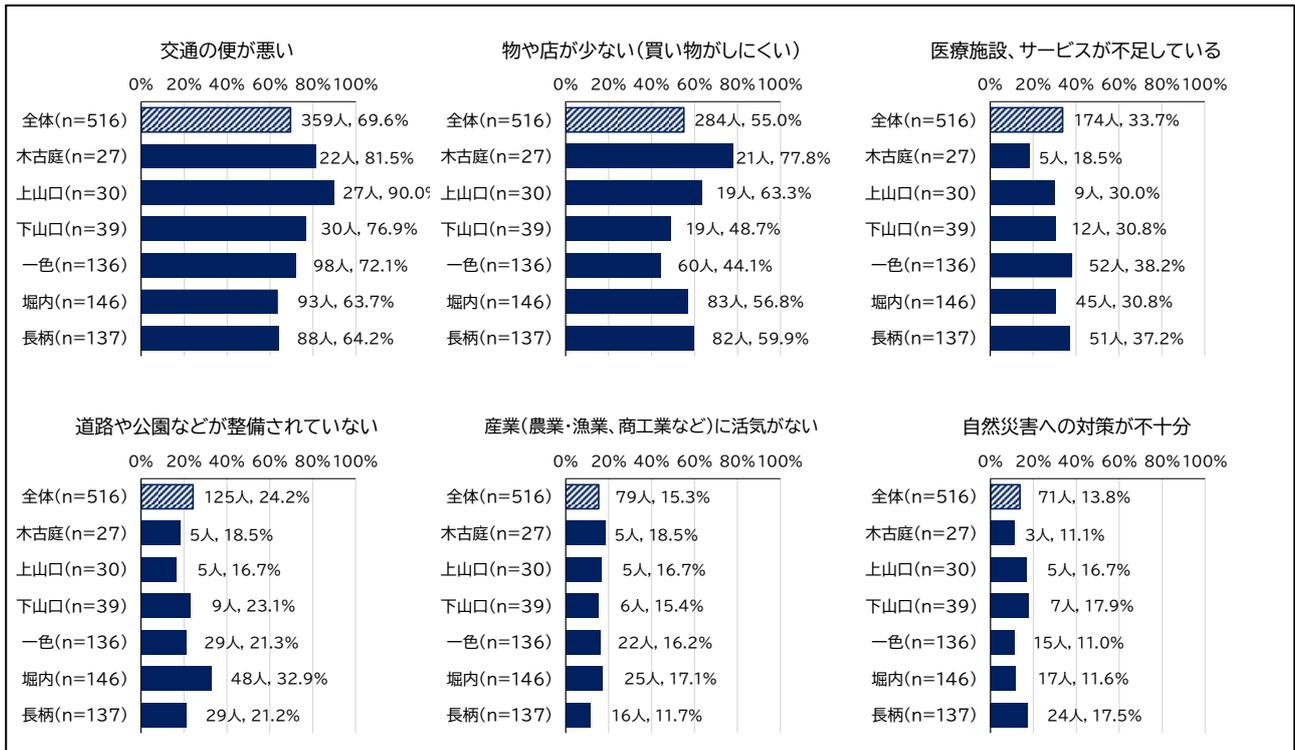


- ◆ 町の弱みについては、「交通の便が悪い」が69.6%と最も多く、次いで「物や店が少ない(買い物がかしにくい)」(55.0%)、「医療施設、サービスが不足している」(33.7%)、「道路や公園などが整備されていない」(24.2%)、「産業(農業・漁業、商工業など)に活気がない」(15.3%)、「自然災害への対策が不十分」(13.8%)などの順である。
- ◆ 年齢別にみると、「70歳代以下」では「交通の便が悪い」が、「80歳代以上」では「交通の便が悪い」「物や店が少ない(買い物がかしにくい)」が同率で最も多く挙げられている。

## 【年齢別×葉山町の住みにくいところ(弱み)】

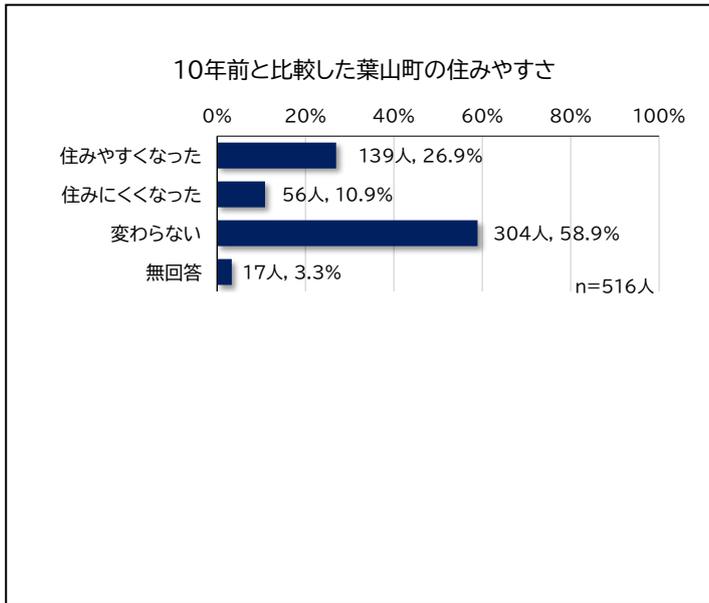
		Q12-2 葉山町の住みにくいところ (弱み)																						
合計		交通の便が悪い	に物や店が少ない(買い物物がしにくい)	医療施設、サービスが不足している	道路や公園などが整備されていない	産業(農業・漁業、商工業などに)活気がない	自然災害への対策が不十分	子育て環境が充実していない	福祉施設、サービスが不足している	教育環境が充実していない	街並みが雑然としている	近隣住民のつながりが弱い	芸術・文化に触れる機会が少ない	国際性に乏しい	組みが不十分	他の市町村に魅力を感じる	環境配慮への取り組みが不十分	さまざまな分野の人材が少ない	自然が保全されていない	治安が悪い	「葉山」というブランド力が	その他	無回答	
全体	516 100.0	359 69.6	284 55.0	174 33.7	125 24.2	79 15.3	71 13.8	60 11.6	58 11.2	46 8.9	39 7.6	37 7.2	29 5.6	24 4.7	23 4.5	23 4.5	19 3.7	18 3.5	14 2.7	6 1.2	5 1.0	44 8.5	13 2.5	
年齢	10歳代	47 100.0	43 91.5	36 76.6	8 17.0	8 17.0	7 14.9	7 14.9	3 6.4	4 8.5	2 4.3	2 4.3	1 2.1	5 10.6	6 12.8	3 6.4	4 8.5	3 6.4	1 2.1	0 0.0	0 0.0	4 8.5	0 0.0	
	20歳代	59 100.0	51 86.4	42 71.2	15 25.4	11 18.8	4 6.8	5 8.5	3 5.1	6 10.2	5 8.5	3 5.1	4 6.8	2 3.4	4 6.8	2 3.4	2 3.4	1 1.7	1 1.7	1 1.7	0 0.0	0 0.0	5 8.5	1 1.7
	30歳代	75 100.0	47 62.7	32 42.7	19 25.3	29 38.7	10 13.3	12 16.0	20 26.7	13 17.3	3 4.0	3 4.0	3 4.0	4 5.3	2 2.7	2 2.7	2 2.7	3 4.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0	7 9.3	0 0.0	
	40歳代	80 100.0	54 67.5	37 46.3	22 27.5	25 31.3	15 18.8	10 12.5	13 16.3	6 7.5	6 7.5	2 2.5	1 1.3	3 3.8	2 2.5	2 2.5	3 3.8	2 2.5	2 2.5	1 1.3	0 0.0	6 7.5	4 5.0	
	50歳代	102 100.0	75 73.5	58 56.9	45 44.1	27 26.5	15 14.7	16 15.7	8 7.8	14 13.7	3 2.9	11 10.8	5 4.9	2 2.0	2 1.9	4 3.9	3 2.9	0 0.0	2 1.9	3 2.9	4 3.9	1 1.0	11 10.8	3 2.9
	60歳代	69 100.0	38 55.1	36 52.2	11 15.9	11 15.9	17 24.6	12 17.4	15 21.7	2 2.9	6 8.7	6 8.7	6 8.7	1 1.4	3 4.3	1 1.4	1 1.4	6 8.7	2 2.9	4 5.7	0 0.0	1 1.4	10 14.4	1 1.4
	70歳代	41 100.0	26 63.4	19 46.3	11 26.8	7 17.1	5 12.2	4 9.8	2 4.9	3 7.3	3 7.3	3 7.3	4 9.8	2 4.9	1 2.4	1 2.4	1 2.4	2 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.9	2 4.9	3 7.3
	80歳代以上	40 100.0	24 60.0	24 60.0	11 27.5	7 17.5	8 20.0	6 15.0	1 2.5	3 7.5	3 7.5	2 5.0	9 22.5	4 10.0	3 7.5	5 12.5	2 5.0	2 5.0	2 5.0	0 0.0	0 0.0	2 5.0	5 12.5	3 7.5

## 葉山町の弱み上位6項目の地域別比較



## 葉山町の弱み(その他記述)

Q13 10年前(葉山町に住み始めて、10年未満の方は住み始めた時期)と比較して、葉山町は住みやすくなったと思いますか。(1つだけに○)

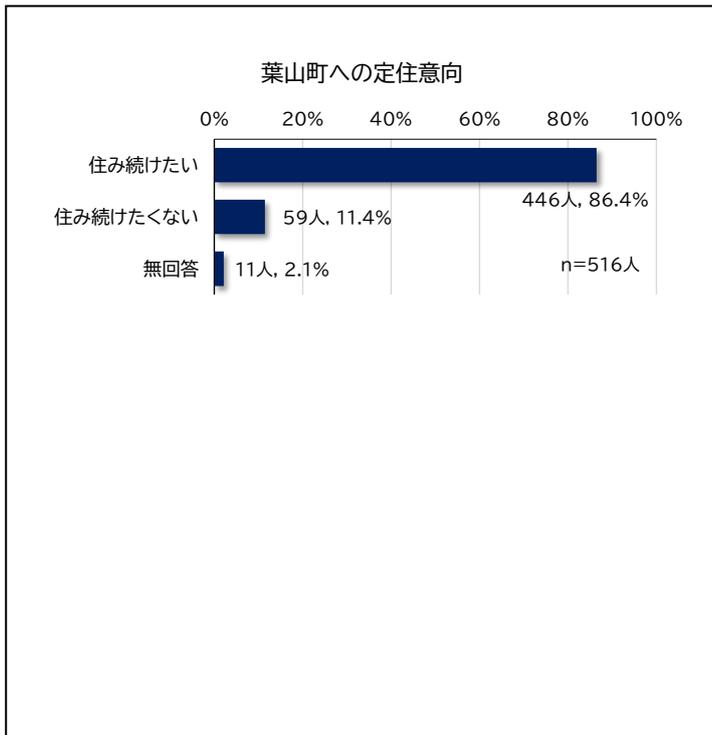


- ◆ 10年前と比較して、「変わらない」が58.9%、「住みやすくなった」(26.9%)、「住みにくくなった」(10.9%)である。
- ◆ 年代別にみると、「住みやすくなった」の割合は年齢が上がるほど高くなり、「変わらない」の割合は年齢が上がるほど低くなる傾向がみられる。
- ◆ 居住地区別にみると、「住みやすくなった」の割合は「長柄地区」で最も多く39.4%、「変わらない」の割合は、「木古庭地区」で最も多く77.8%である。

【年代・居住地区別×10年前と比較した葉山町の住みやすさ】

		合計	Q13 10年前と比較した葉山町の住みやすさ			
			住みやすくなった	住みにくくなった	変わらない	無回答
全体		516 100.0	139 26.9	56 10.9	304 58.9	17 3.3
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	46 25.4	17 9.4	116 64.1	2 1.1
	40～59歳	182 100.0	42 23.1	27 14.8	109 59.9	4 2.2
	60歳以上	150 100.0	50 33.3	12 8.0	77 51.3	11 7.3
居住地区	木古庭	27 100.0	3 11.1	0 0.0	21 77.8	3 11.1
	上山口	30 100.0	7 23.3	1 3.3	20 66.7	2 6.7
	下山口	39 100.0	8 20.5	2 5.1	27 69.2	2 5.1
	一色	136 100.0	36 26.5	12 8.8	85 62.5	3 2.2
	堀内	146 100.0	30 20.5	25 17.1	86 58.9	5 3.4
	長柄	137 100.0	54 39.4	16 11.7	65 47.4	2 1.5

Q14 今後も葉山町に住み続けたいと思いますか。(1つだけに○)



- ◆ 葉山町への定住意向は、「住み続けたい」が86.4%、「住み続けたくない」は11.4%である。
- ◆ 年代別にみると、「住み続けたい」の割合が「40歳以上」で「40歳未満」より高くなっている。
- ◆ 居住地区別にみると、「住み続けたい」の割合は「長柄地区」で最も多く89.8%、次いで「一色」(88.2%)、「堀内」(87.0%)、「下山口」(84.6%)が8割台で続く。
- ◆ 同居家族別にみると、「住み続けたい」の割合は「未就学児」「小学生」で9割台と小さいお子さんがいる家族に定住意向が高い傾向がみられる。

【年代・居住地区・同居家族別×葉山町への定住意向】

		合計	Q14 今後も葉山町に住み続けたいか		
			住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体		516 100.0	446 86.4	59 11.4	11 2.1
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	146 80.7	34 18.8	1 0.6
	40～59歳	182 100.0	163 89.6	16 8.8	3 1.6
	60歳以上	150 100.0	134 89.3	9 6.0	7 4.7
居住地区	木古庭	27 100.0	19 70.4	6 22.2	2 7.4
	上山口	30 100.0	23 76.7	4 13.3	3 10.0
	下山口	39 100.0	33 84.6	4 10.3	2 5.1
	一色	136 100.0	120 88.2	15 11.0	1 0.7
	堀内	146 100.0	127 87.0	17 11.6	2 1.4
	長柄	137 100.0	123 89.8	13 9.5	1 0.7
同居家族	未就学児	70 100.0	69 98.6	1 1.4	0 0.0
	小学生	67 100.0	62 92.5	5 7.5	0 0.0
	中学生	44 100.0	38 86.4	6 13.6	0 0.0
	高校生・学生	95 100.0	74 77.9	20 21.1	1 1.1
	65歳以上の人	137 100.0	117 85.4	15 10.9	5 3.6
	介護を必要とする人	29 100.0	24 82.8	4 13.8	1 3.4
	障害のある人	27 100.0	23 85.2	4 14.8	0 0.0
	いずれもない	176 100.0	153 86.9	19 10.8	4 2.3

Q15 葉山町が「住み続けたいまち」であるために、重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるもの3つに○)



- ◆ 葉山町が「住み続けたいまち」であるために、重要だと思うことは、「自然環境の保全」が44.6%で最も多く、次いで「交通環境の充実」(41.1%)、「医療の充実」(37.2%)、「道路、公園等インフラの整備」(31.2%)、「子育て環境の充実」(20.3%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「60歳以上」で「自然環境の保全」、「40歳未満」で「子育て環境の充実」の割合が全体に比べて高い。
- ◆ 居住地区別にみると、「下山口」で「自然環境の保全」「交通環境の充実」、「上山口」で「医療の充実」、「木古庭」で「居住環境の充実」の割合が全体に比べて高い。
- ◆ 同居家族別にみると、「高校生・学生」で「交通環境の充実」、「未就学児」「小学生」で「道路、公園等インフラの整備」「子育て環境の充実」の割合が全体に比べて高い。

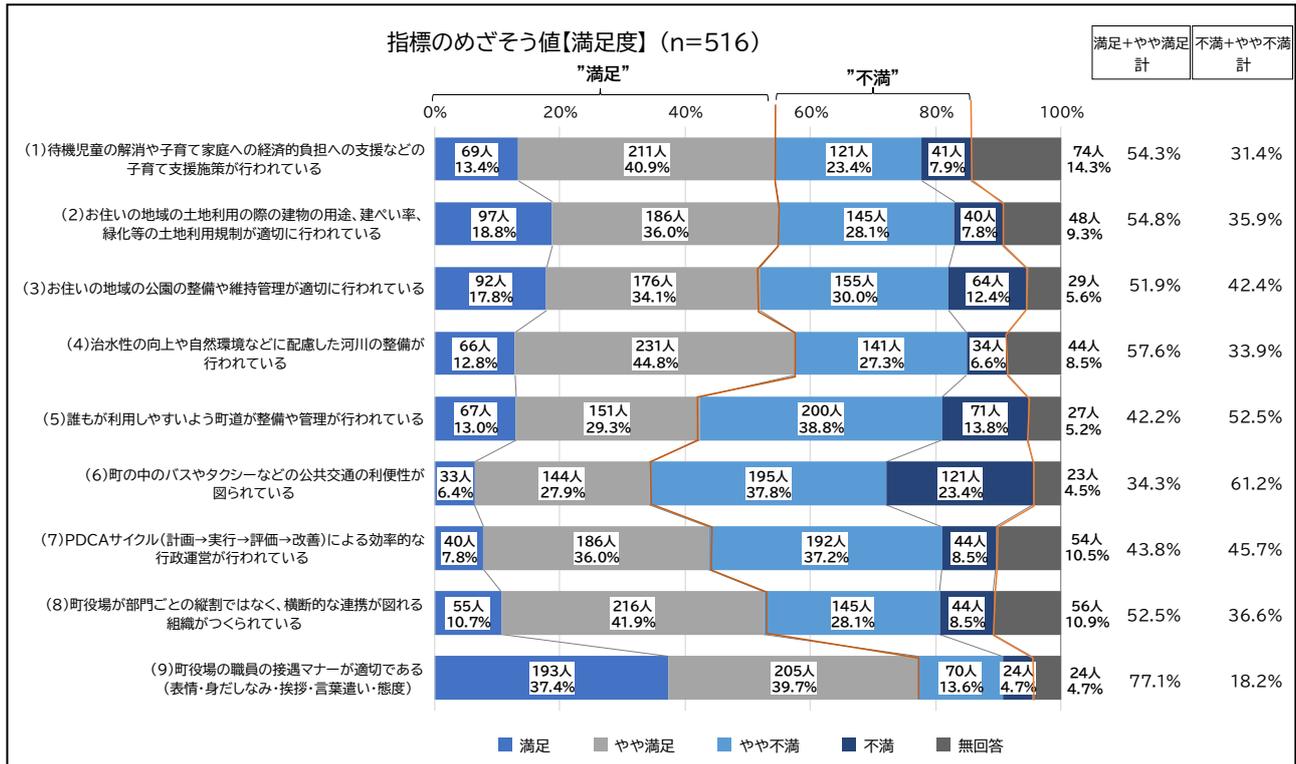
【年代・居住地区・同居家族別×「住み続けたいまち」であるために、重要だと思うこと】

		Q15 葉山町が「住み続けたいまち」であるために重要なこと						
		合計	自然環境の保全	交通環境の充実	医療の充実	道路、公園等インフラの整備	子育て環境の充実	居住環境の充実
全体		516 100.0	230 44.6	212 41.1	192 37.2	161 31.2	105 20.3	98 19.0
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	65 35.9	79 43.6	48 26.5	60 33.1	60 33.1	38 21.0
	40～59歳	182 100.0	82 45.1	77 42.3	78 42.9	67 36.8	30 16.5	32 17.6
	60歳以上	150 100.0	82 54.7	54 36.0	63 42.0	34 22.7	14 9.3	28 18.7
居住地区	木古庭	27 100.0	6 22.2	13 48.1	8 29.6	4 14.8	5 18.5	11 40.7
	上山口	30 100.0	10 33.3	15 50.0	15 50.0	6 20.0	3 10.0	8 26.7
	下山口	39 100.0	25 64.1	21 53.8	13 33.3	13 33.3	8 20.5	4 10.3
	一色	136 100.0	68 50.0	49 36.0	56 41.2	45 33.1	22 16.2	28 20.6
	堀内	146 100.0	68 46.6	48 32.9	49 33.6	46 31.5	32 21.9	22 15.1
	長柄	137 100.0	52 38.0	65 47.4	50 36.5	47 34.3	35 25.5	25 18.2
	未就学児	70 100.0	36 51.4	16 22.9	21 30.0	34 48.6	44 62.9	11 15.7
同居家族	小学生	67 100.0	26 38.8	24 35.8	20 29.9	31 46.3	21 31.3	11 16.4
	中学生	44 100.0	20 45.5	17 38.6	17 38.6	16 36.4	13 29.5	6 13.6
	高校生・学生	95 100.0	38 40.0	49 51.6	35 36.8	30 31.6	17 17.9	24 25.3
	65歳以上の人	137 100.0	61 44.5	65 47.4	60 43.8	42 30.7	15 10.9	30 21.9
	介護を必要とする人	29 100.0	9 31.0	13 44.8	12 41.4	6 20.7	2 6.9	5 17.2
	障害のある人	27 100.0	9 33.3	13 48.1	10 37.0	9 33.3	3 11.1	5 18.5
	いずれもない	176 100.0	80 45.5	74 42.0	67 38.1	49 27.8	25 14.2	31 17.6

### 3. まちづくり指標について

Q16 指標の中で、町民の皆様の認知度や満足度などの割合を指標にしている次の(1)～(9)の項目については現状の満足度と、10年前(葉山町に住み始めて10年未満の方は住み始めた時期)の変化を、(10)～(12)の項目については「はい」、「いいえ」で回答してください。(それぞれ1つだけに○)

#### 【現状の満足度】

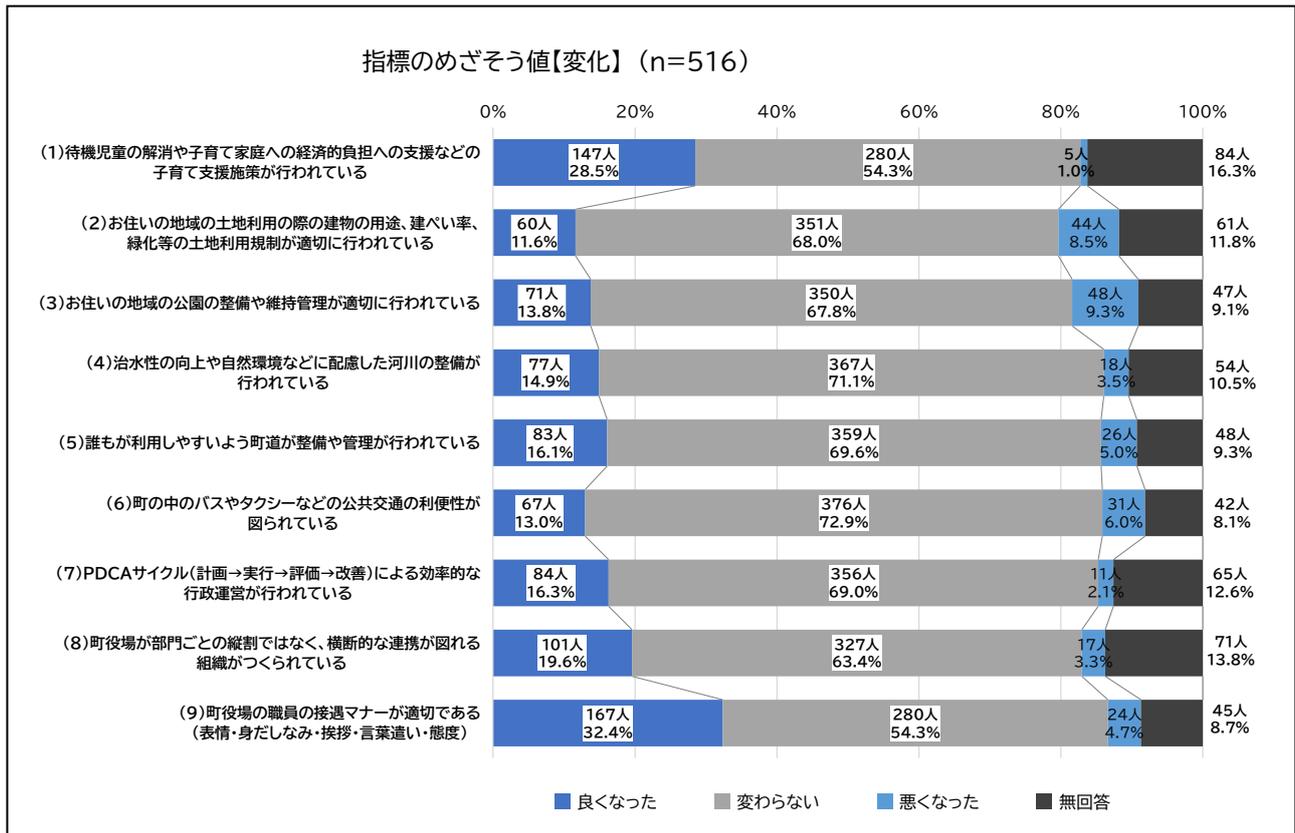


◆ 9つのめざそう値の項目の満足度指標は、「公共交通の利便性」で26.9ポイント、「町道が整備や管理」(10.3ポイント)、「効率的な行政運営」(1.9ポイント)、「不満」(注)が「満足」(注)を上回っているが、「職員の接遇マナー」で58.9ポイント、「河川の整備」(23.6%)、「子育て支援施策」(22.9ポイント)、「土地利用規制」(19.0ポイント)、「役場部門の横断的な連携」(15.9ポイント)、「公園の整備・維持管理」(9.5ポイント)、「満足」が「不満」を上回っている。とくに「職員の接遇マナー」の満足度は他と比べて高い。

(注) “満足” = “満足” + “やや満足”、“不満” = “やや不満” + “不満”

めざそう値の項目	略した施策名
(1)待機児童の解消や子育て家庭への経済的負担への支援などの子育て支援施策が行われている	子育て支援施策
(2)お住いの地域の土地利用の際の建物の用途、建ぺい率、緑化等の土地利用規制が適切に行われている	土地利用規制
(3)お住いの地域の公園の整備や維持管理が適切に行われている	公園の整備・維持管理
(4)治水性の向上や自然環境などに配慮した河川の整備が行われている	河川の整備
(5)誰もが利用しやすいよう町道が整備や管理が行われている	町道が整備や管理
(6)町の中のバスやタクシーなどの公共交通の利便性が図られている	公共交通の利便性
(7)PDCAサイクル(計画→実行→評価→改善)による効率的な行政運営が行われている	効率的な行政運営
(8)町役場が部門ごとの縦割ではなく、横断的な連携が図れる組織がつけられている	役場部門の横断的な連携
(9)町役場の職員の接遇マナーが適切である(表情・身だしなみ・挨拶・言葉遣い・態度)	職員の接遇マナー

## 【10年前との変化】

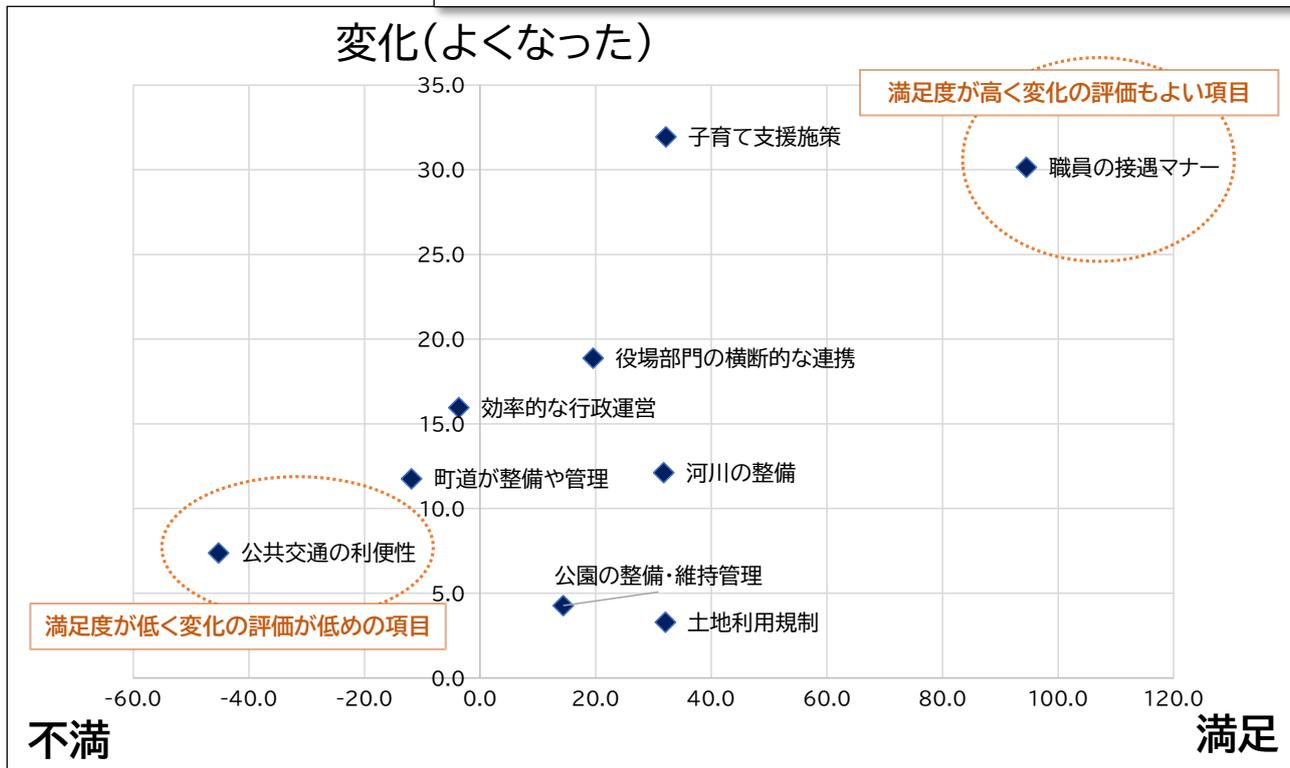


◆ 9つのめざそう値の項目の10年前との変化は、全ての項目で「変わらない」が5割以上であるが、「職員の接遇マナー」で32.4%、「子育て支援施策」で28.5%、「役場部門の横断的な連携」で19.6%が「良くなった」と回答している。

## 指標のめざそう値の満足度と10年前との変化の関係

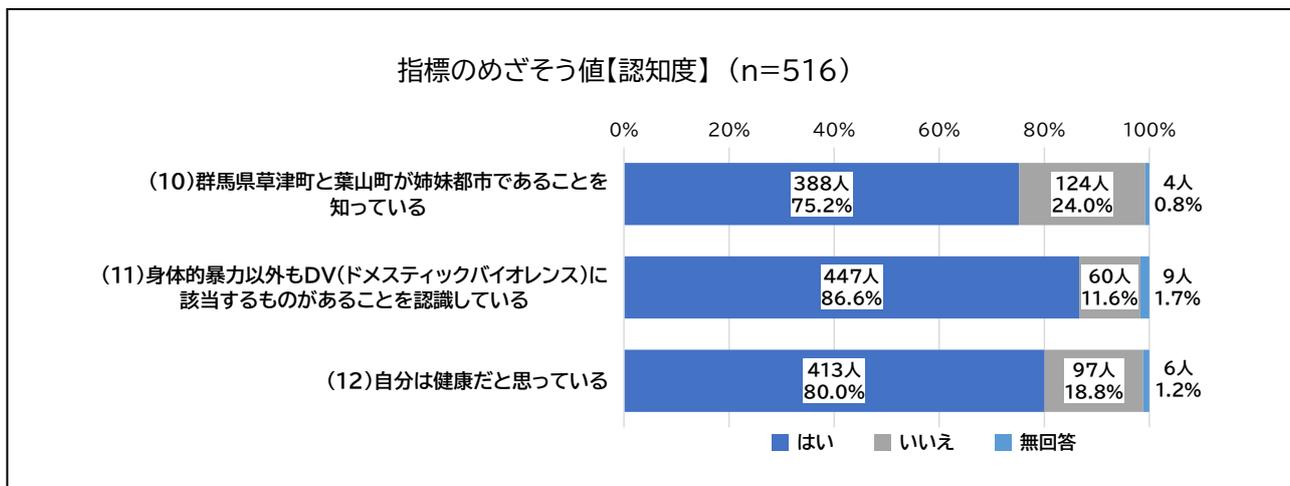
【満足度×10年前との変化】

このグラフは、「満足」2点、「やや満足」1点、「やや不満」-1点、「不満」-2点、「よくなった」1点、「変わらない」0点、「悪くなった」-1点の得点を付与し、満足度をX軸(横軸)、変化をY軸(縦軸)に表示したものです。



◆ 指標のめざそう値の満足度と10年前との変化の関係をみると、「満足度が高く変化の評価もよい項目」は「町役場の職員の接客マナーが適切である(表情・身だしなみ・挨拶・言葉遣い・態度)」、「満足度が低く変化の評価が低めの項目」は「町の中のバスやタクシーなどの公共交通の利便性が図られている」である。

## 【認知度】



◆ 3つのめざそう値の項目の認知度は、いずれの項目も7割以上の方に認知されており、とくに「身体的暴力以外もDV(ドメスティックバイオレンス)に該当するものがあることを認識している」は「はい」の割合が86.6%と高く、「自分は健康だと思っている」では8割の方が「はい」と回答している。

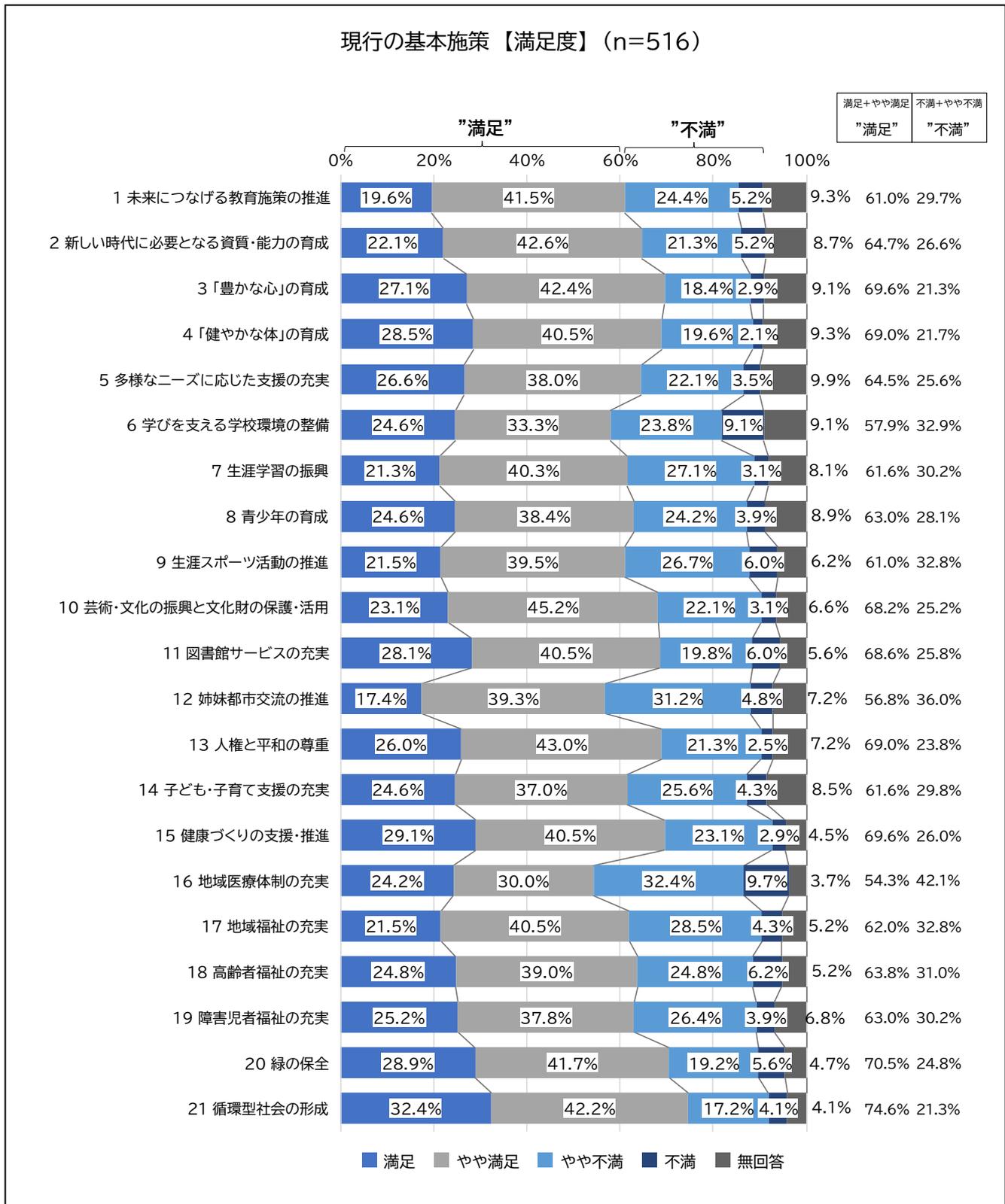
## 4. 現行の施策の満足度及び今後の重要度

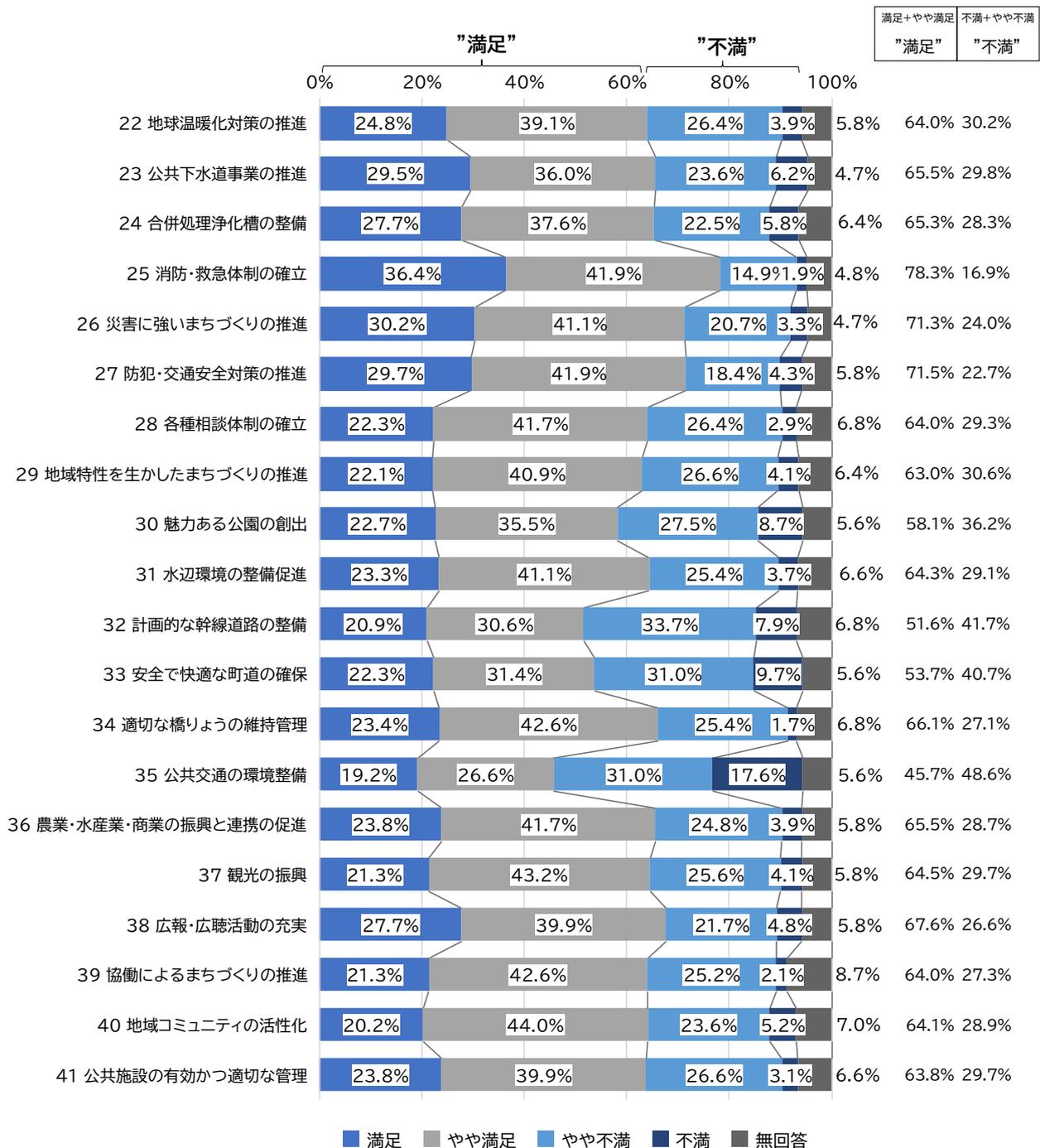
町民の皆様からご意見をいただき、現行の施策(取り組み)についての満足度、これから特に力を入れる必要がある施策(取り組み)はどれなのかを確認しながら、今後の行政運営を進めていきたいと考えています。

ここでは、現行の第四次葉山町総合計画の基本計画に定める 47 の基本施策のうち、教育や保健福祉、防災安全、環境、都市整備などとりわけ町民の皆様の暮らしに関わりが深いと思われる 41 の基本施策を選びました。

問 17 現行の基本施策の【満足度】、【今後の重要度】を教えてください。

【満足度】





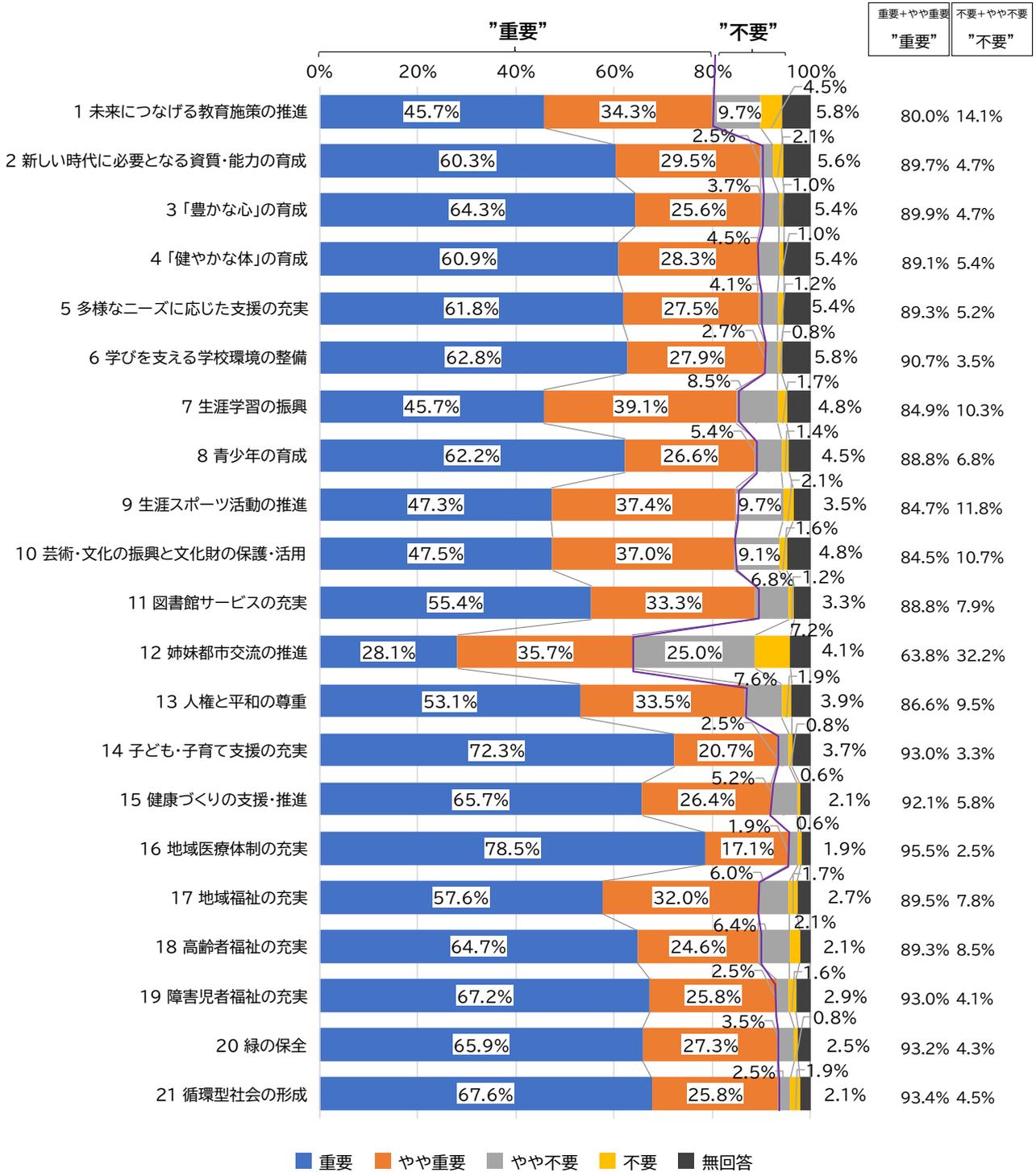
◆ 41の基本施策の満足度は、“満足”が7割以上の項目は、満足度が高い順に、「消防・救急体制の確立」「循環型社会の形成」「防犯・交通安全対策の推進」「災害に強いまちづくりの推進」「緑の保全」の5項目である。

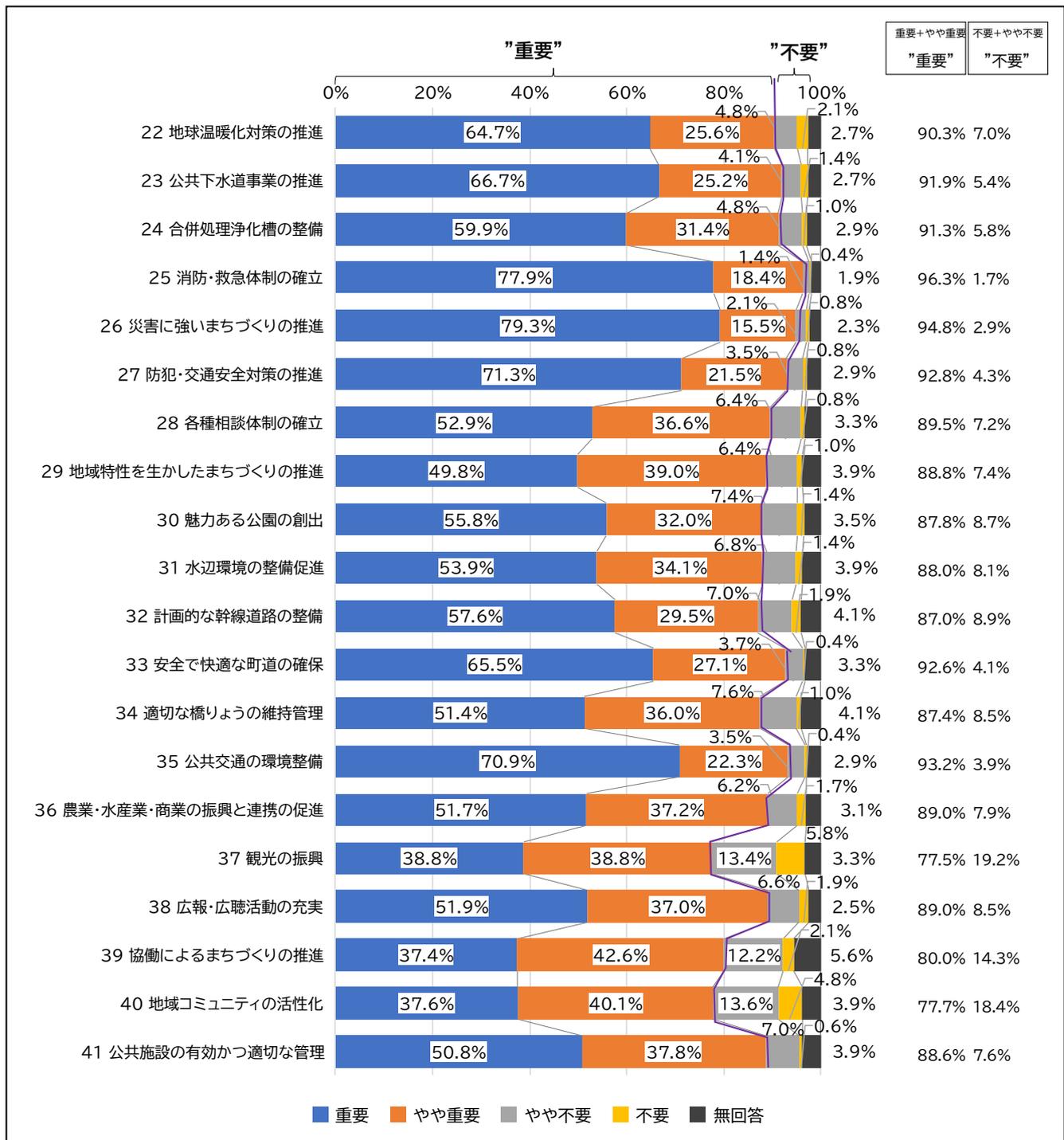
“不満”が4割以上の項目は、不満度が高い順に、「公共交通の環境整備」「地域医療体制の充実」「計画的な幹線道路の整備」「安全で快適な町道の確保」の4項目である。

(注) “満足”＝「満足」＋「やや満足」、「不満」＝「やや不満」＋「不満」

【今後の重要度】

現行の基本施策【今後の重要度】(n=516)





◆ 41の基本施策の重要度は、“重要”が9割以上の項目は、重要度が高い順に、「消防・救急体制の確立」「地域医療体制の充実」「災害に強いまちづくりの推進」「循環型社会の形成」「公共交通の環境整備」「緑の保全」「子ども・子育て支援の充実」「障害児者福祉の充実」「防犯・交通安全対策の推進」「安全で快適な町道の確保」「健康づくりの支援・推進」「公共下水道事業の推進」「合併処理浄化槽の整備」「学びを支える学校環境の整備」「地球温暖化対策の推進」の15項目である。

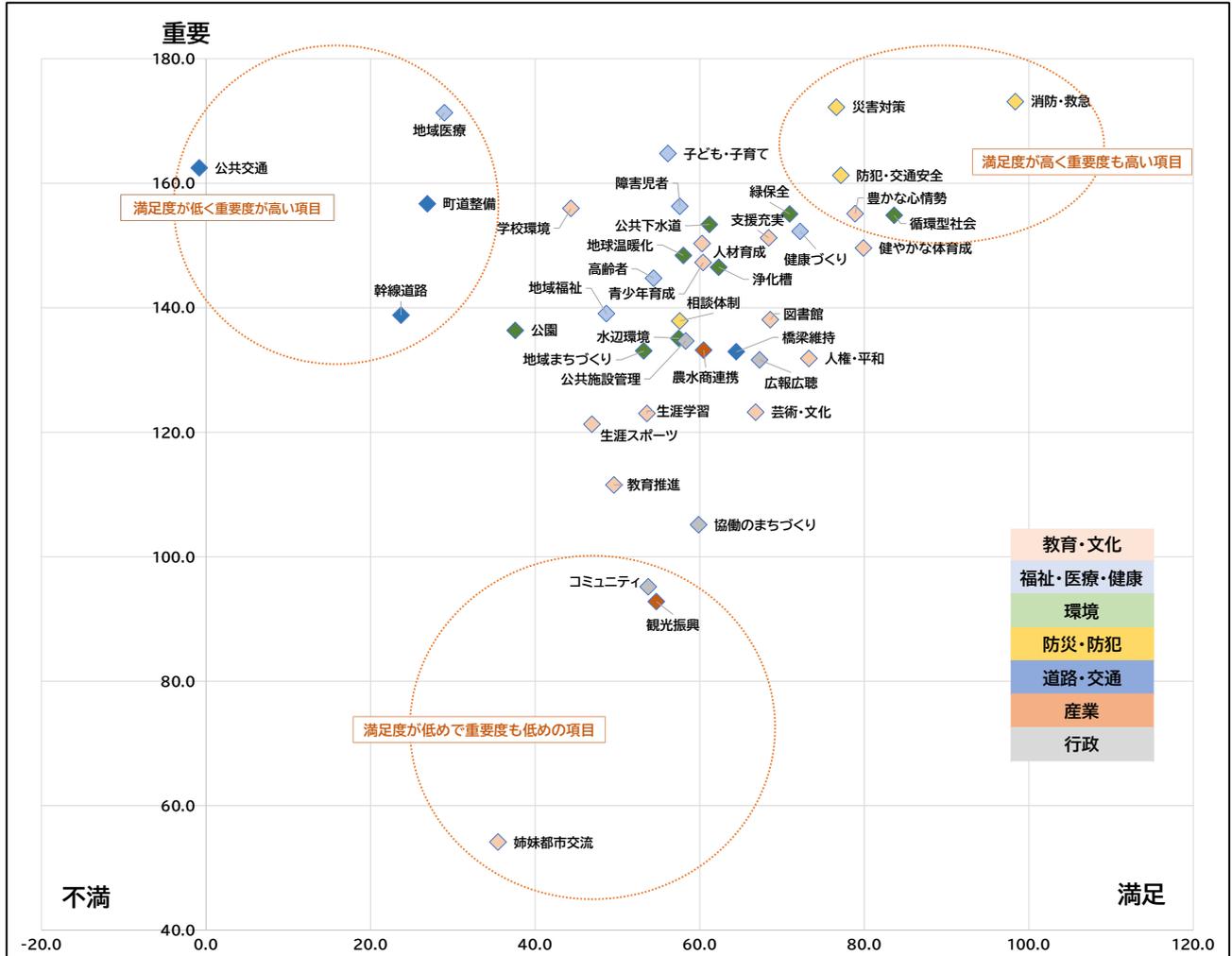
“不要”の項目については、不要度が高い順に、「姉妹都市交流の推進」が32.2%と最も多く、次いで「観光の振興」「地域コミュニティの活性化」「協働によるまちづくりの推進」「未来につなげる教育施策の推進」「生涯スポーツ活動の推進」「芸術・文化の振興と文化財の保護・活用」「生涯学習の振興」が1割台で挙げられている。

(注) “重要”＝「重要」＋「やや重要」、「不要」＝「やや不要」＋「不要」

## 施策の満足度と今後の重要度の関係

### 【満足度×今後の重要度】

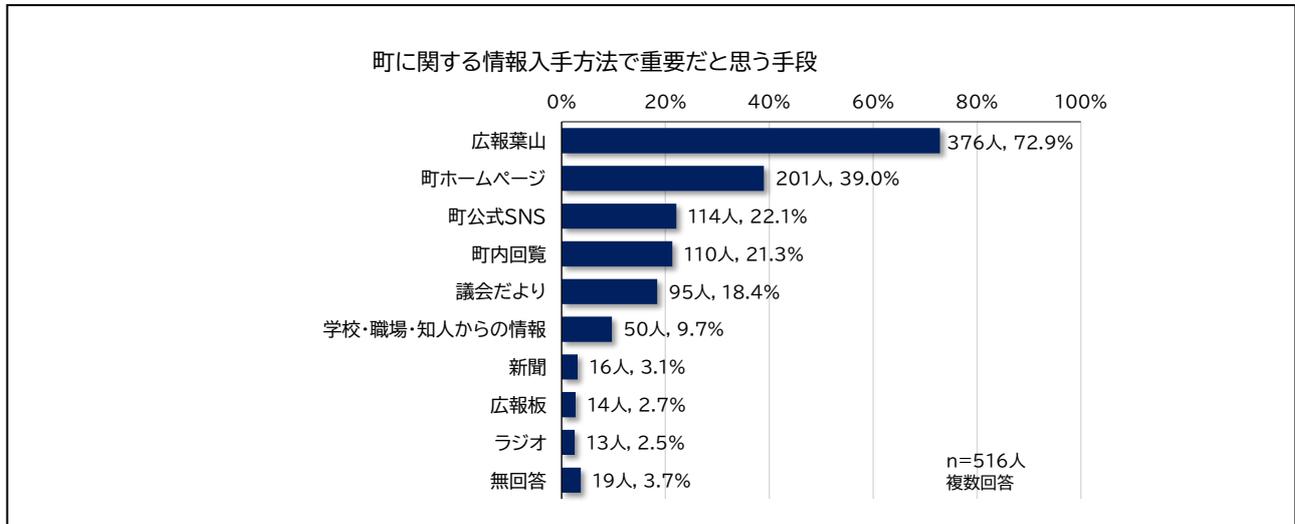
このグラフは、「満足」2点、「やや満足」1点、「やや不満」-1点、「不満」-2点、「重要」2点、「やや重要」1点、「やや不要」-1点、「不要」-2点の得点を付与し、満足度をX軸（横軸）、重要度をY軸（縦軸）に表示したものです。



- ◆ 施策の満足度と今後の重要度の関係を見ると、「満足度が高く重要度も高い項目」は重要度が高い順に、「消防・救急体制の確立」「災害に強いまちづくりの推進」「防犯・交通安全対策の推進」「豊かな心の育成」「循環型社会の形成」、「満足度が低く重要度が高い項目」は、満足度が低い順に「公共交通の環境整備」「計画的な幹線道路の整備」「安全で快適な町道の確保」「地域医療体制の充実」、「満足度が低めで重要度も低めの項目」は重要度が低い順に「姉妹都市交流の推進」「観光の振興」「地域コミュニティの活性化」である。

## 5. まちづくりの具体的な方向性について

Q18 町に関する情報入手方法で、あなたが重要だと思う手段は何ですか。(あてはまるもの2つに○)

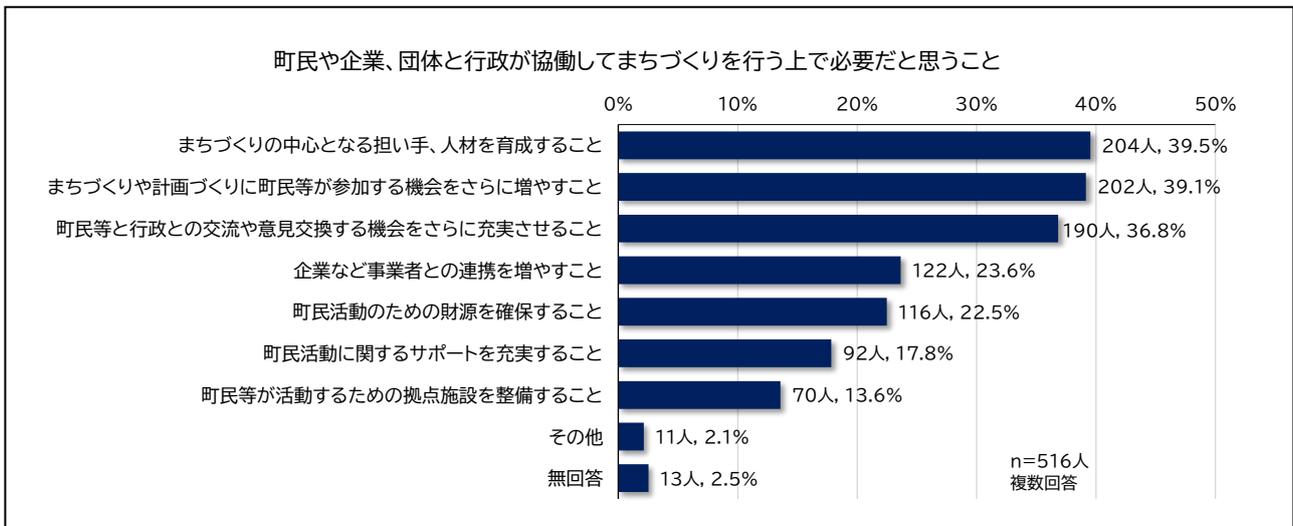


- ◆ 町に関する情報入手方法で、重要だと思う手段は、「広報葉山」が72.9%で最も多く、次いで「町ホームページ」(39.0%)、「町公式 SNS」(22.0%)、「町内回覧」(21.3%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「40歳未満」では「町公式 SNS」の割合が、「40～59歳」では「町ホームページ」が、「60歳以上」では「議会だより」「町内回覧」の割合が全体に比べて高い。
- ◆ 就業状況別にみると、「自営業」では「町ホームページ」が、「学生」では「町公式 SNS」「学校・職場・知人からの情報」の割合が全体に比べて高い。

【年代・就業状況別×町に関する情報入手方法で重要だと思う手段】

		Q18 町に関する情報入手方法で重要だと思う手段										
		合計	広報葉山	町ホームページ	町公式SNS	町内回覧	議会だより	学校・職場・知人からの情報	新聞	広報板	ラジオ	無回答
全体		516 100.0	376 72.9	201 39.0	114 22.1	110 21.3	95 18.4	50 9.7	16 3.1	14 2.7	13 2.5	19 3.7
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	118 65.2	73 40.3	65 35.9	33 18.2	26 14.4	27 14.9	6 3.3	3 1.7	4 2.2	3 1.7
	40～59歳	182 100.0	137 75.3	90 49.5	33 18.1	28 15.4	23 12.6	21 11.5	3 1.6	6 3.3	3 1.6	8 4.4
	60歳以上	150 100.0	119 79.3	38 25.3	15 10.0	47 31.3	45 30.0	2 1.3	7 4.7	5 3.3	6 4.0	8 5.3
就業状況	自営業	45 100.0	30 66.7	25 55.6	10 22.2	6 13.3	7 15.6	3 6.7	3 6.7	1 2.2	1 2.2	3 6.7
	常勤の勤め人	167 100.0	117 70.1	74 44.3	41 24.6	30 18.0	26 15.6	15 9.0	1 0.6	4 2.4	5 3.0	7 4.2
	非常勤の勤め人	80 100.0	66 82.5	30 37.5	10 12.5	18 22.5	10 12.5	8 10.0	1 1.3	4 5.0	2 2.5	3 3.8
	働いていない	128 100.0	105 82.0	35 27.3	18 14.1	35 27.3	33 25.8	7 5.5	6 4.7	4 3.1	3 2.3	5 3.9
	学生	71 100.0	41 57.7	26 36.6	28 39.4	16 22.5	13 18.3	15 21.1	5 7.0	0 0.0	2 2.8	0 0.0
	その他	24 100.0	16 66.7	11 45.8	7 29.2	4 16.7	6 25.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 4.2

Q19 町民や企業、団体(以下、町民等)と行政が協働してまちづくりを行う上で必要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



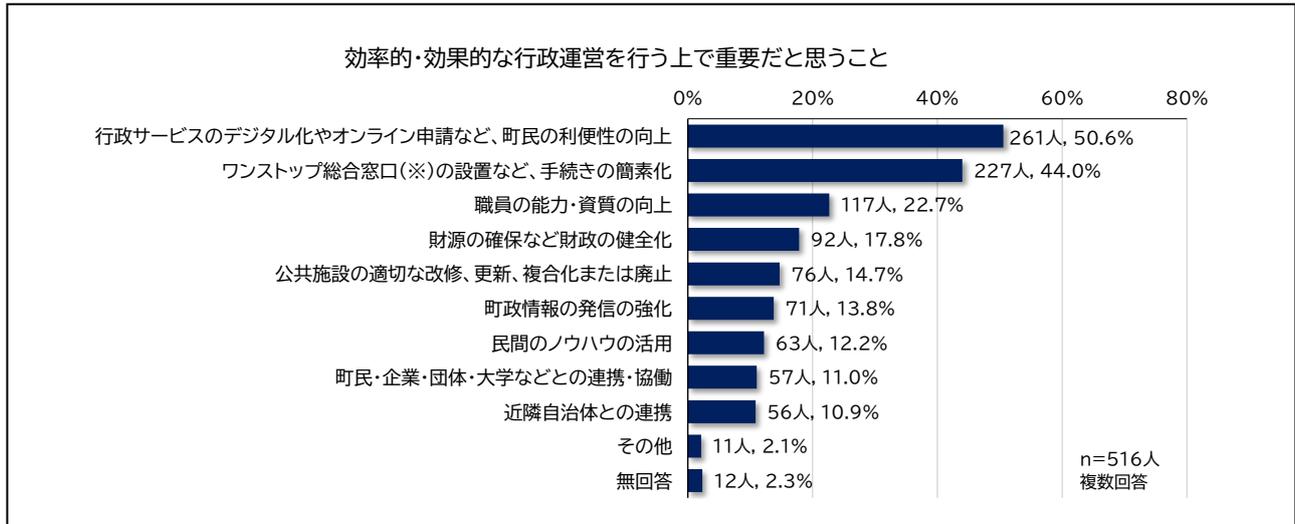
- ◆ 協働のまちづくりで必要なことは、「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」(39.5%)、「まちづくりや計画づくりに町民等が参加する機会をさらに増やすこと」(39.1%)、「町民等と行政との交流や意見交換する機会をさらに充実させること」(36.8%)をいずれも3割以上が挙げている。
- ◆ 性別にみると、「男性」では「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」を、「女性」では「まちづくりや計画づくりに町民等が参加する機会をさらに増やすこと」を最も多く挙げている。
- ◆ 年代別にみると、「40歳未満」では「まちづくりや計画づくりに町民等が参加する機会をさらに増やすこと」を「40歳以上」では「まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること」を最も多く挙げている。

協働のまちづくりで必要なこと (その他記述)

【性・年代別×協働のまちづくりで必要なこと】

	合計	Q19 町民や企業、団体と行政が協働してまちづくりを行う上で必要だと思うこと								
		まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること	まちづくりや計画づくりに町民等が参加する機会をさらに増やすこと	町民等と行政との交流や意見交換する機会をさらに充実させること	企業など事業者との連携を増やすこと	町民活動のための財源を確保すること	町民活動に関するサポートを充実すること	町民等が活動するための拠点施設を整備すること	その他	無回答
全体	516	204	202	190	122	116	92	70	11	13
	100.0	39.5	39.1	36.8	23.6	22.5	17.8	13.6	2.1	2.5
性別	男性	89	71	87	40	44	39	33	5	7
		100.0	42.8	34.1	41.8	19.2	21.2	18.8	15.9	2.4
	女性	109	128	100	79	66	53	34	6	5
	100.0	36.8	43.2	33.8	26.7	22.3	17.9	11.5	2.0	
その他・回答しない	8	3	2	2	3	5	0	3	0	0
	100.0	37.5	25.0	25.0	37.5	62.5	0.0	37.5	0.0	0.0
年齢 (3区分)	40歳未満	59	82	61	43	47	33	25	2	2
		100.0	32.6	45.3	33.7	23.8	26.0	18.2	13.8	1.1
	40~59歳	69	65	67	51	44	40	22	8	2
	100.0	37.9	35.7	36.8	28.0	24.2	22.0	12.1	4.4	
60歳以上	150	74	54	61	28	23	19	23	1	9
	100.0	49.3	36.0	40.7	18.7	15.3	12.7	15.3	0.7	6.0

Q20 効率的・効果的な行政運営を行う上で重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



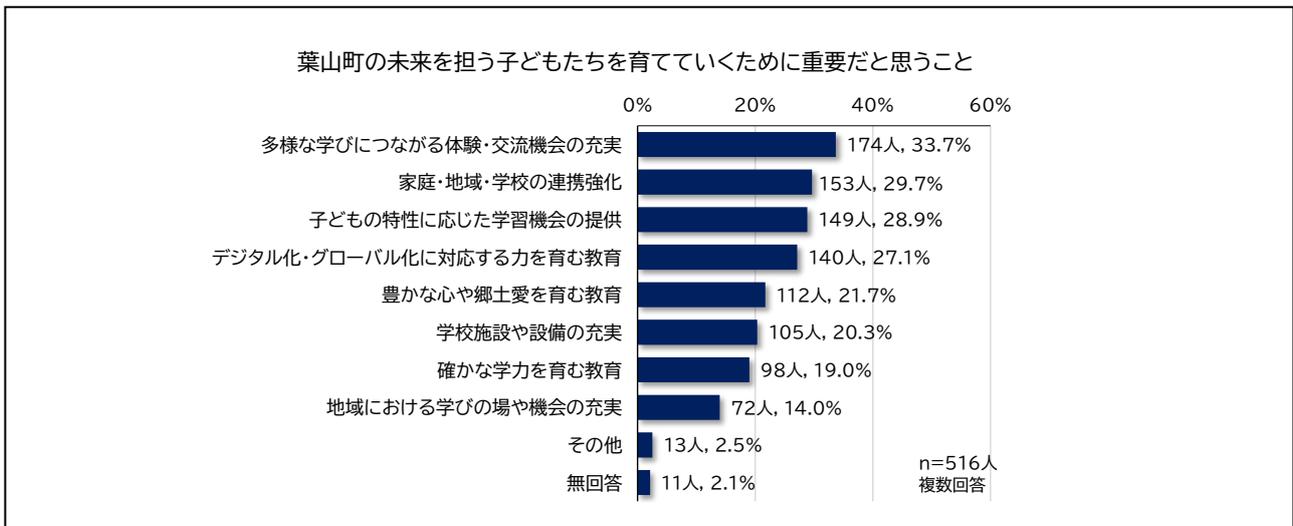
- ◆ 効率的・効果的な行政運営に重要ことは、「行政サービスのデジタル化やオンライン申請など、町民の利便性の向上」が50.6%で最も多く、次いで「ワンストップ総合窓口の設置など、手続きの簡素化」(39.0%)、「職員の能力・資質の向上」(22.7%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「60歳未満」では「行政サービスのデジタル化やオンライン申請など、町民の利便性の向上」を「60歳以上」では「ワンストップ総合窓口の設置など、手続きの簡素化」を最も多く挙げている。また、「40歳未満」では「行政サービスのデジタル化やオンライン申請など、町民の利便性の向上」、「60歳以上」では「職員の能力・資質の向上」の割合が全体に比べて高い。
- ◆ 同居家族別にみると、「未就学児」「小学生」「中学生」「高校生・学生」「いずれもいない」では「行政サービスのデジタル化やオンライン申請など、町民の利便性の向上」を、「65歳以上の人」「介護を必要とする人」「障害のある人」では「ワンストップ総合窓口の設置など、手続きの簡素化」を最も多く挙げている。

効率的・効果的な行政運営に重要こと (その他記述)

【年代・同居家族別×効率的・効果的な行政運営に重要こと】

	合計	Q20 効率的・効果的な行政運営を行う上で重要だと思うこと											
		行政サービスのデジタル化やオンライン申請など、町民の利便性の向上	ワンストップ総合窓口(※)の設置など、手続きの簡素化	職員の能力・資質の向上	財源の確保など財政の健全化	公共施設の適切な改修、更新、複合化または廃止	町政情報の発信の強化	民間のノウハウの活用	町民・企業・団体・大学などとの連携・協働	近隣自治体との連携	その他	無回答	
全体	516 100.0	261 50.6	227 44.0	117 22.7	92 17.8	76 14.7	71 13.8	63 12.2	57 11.0	56 10.9	11 2.1	12 2.3	
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	112 61.9	70 38.7	30 16.6	33 18.2	31 17.1	27 14.9	12 6.6	23 12.7	19 10.5	3 1.7	2 1.1
	40～59歳	182 100.0	106 58.2	85 46.7	37 20.3	34 18.7	24 13.2	16 8.8	29 15.9	20 11.0	18 9.9	5 2.7	2 1.1
	60歳以上	150 100.0	42 28.0	71 47.3	50 33.3	24 16.0	20 13.3	27 18.0	22 14.7	14 9.3	18 12.0	3 2.0	8 5.3
同居家族	未就学児	70 100.0	42 60.0	34 48.6	14 20.0	9 12.9	14 20.0	6 8.6	5 7.1	6 8.6	10 14.3	0 0.0	0 0.0
	小学生	67 100.0	39 58.2	19 28.4	10 14.9	10 14.9	15 22.4	10 14.9	13 19.4	13 19.4	4 6.0	0 0.0	0 0.0
	中学生	44 100.0	24 54.5	16 36.4	10 22.7	7 15.9	7 15.9	2 4.5	2 9.1	4 20.5	9 15.9	7 0.0	0 0.0
	高校生・学生	95 100.0	50 52.6	35 36.8	22 23.2	22 23.2	17 17.9	12 12.6	9 9.5	11 11.6	10 10.5	5 5.3	1 1.1
	65歳以上の人	137 100.0	55 40.1	72 52.6	37 27.0	25 18.2	24 17.5	17 12.4	13 9.5	15 10.9	16 11.7	3 2.2	4 2.9
	介護を必要とする人	29 100.0	11 37.9	17 58.6	6 20.7	3 10.3	8 27.6	3 10.3	2 6.9	2 6.9	2 6.9	0 0.0	2 6.9
	障害のある人	27 100.0	10 37.0	13 48.1	10 37.0	2 7.4	3 11.1	5 18.5	6 22.2	3 11.1	3 11.1	0 0.0	2 7.4
	いずれもいない	176 100.0	97 55.1	78 44.3	36 20.5	32 18.2	20 11.4	28 15.9	26 14.8	16 9.1	15 8.5	4 2.3	4 2.3

Q21 葉山町の未来を担う子どもたちを育てていくために、重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



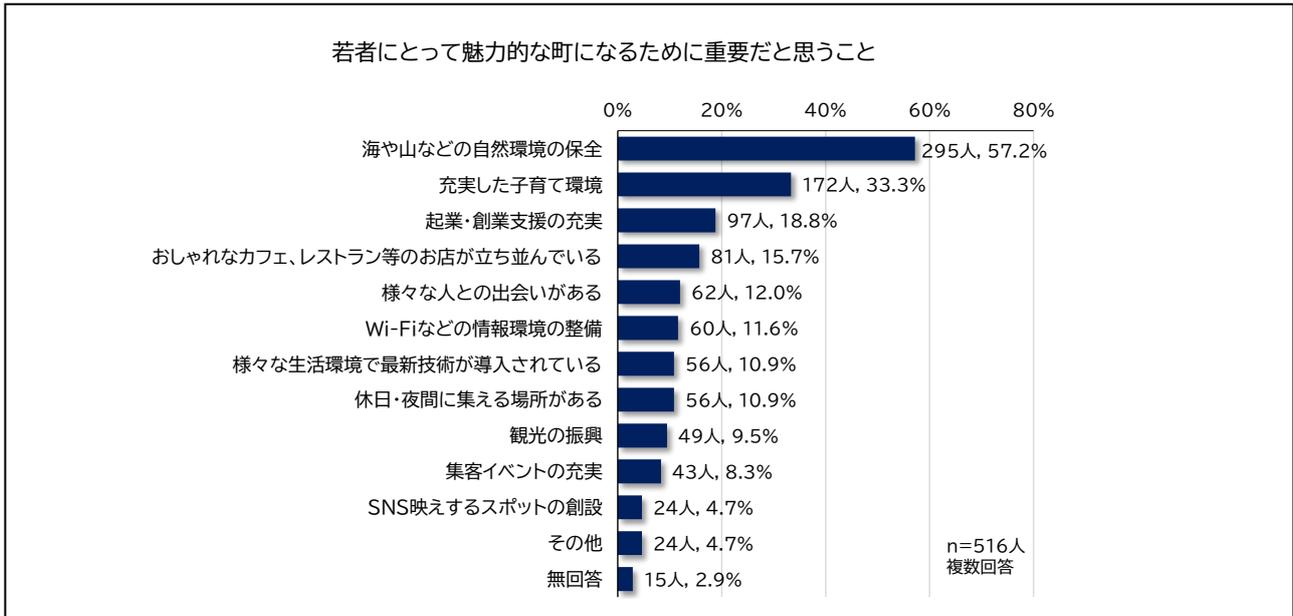
- ◆ 子どもたちのために重要なことは、「多様な学びにつながる体験・交流機会の充実」が33.7%で最も多く、次いで「家庭・地域・学校の連携強化」(29.7%)、「子どもの特性に応じた学習機会の提供」(28.9%)、「デジタル化・グローバル化に対応する力を育む教育」(27.1%)などの順である。
- ◆ 性別にみると、「男性」では「デジタル化・グローバル化に対応する力を育む教育」を、「女性」では「多様な学びにつながる体験・交流機会の充実」を最も多く挙げている。
- ◆ 年代別にみると、「60歳未満」では「多様な学びにつながる体験・交流機会の充実」を、「60歳以上」では「家庭・地域・学校の連携強化」を最も多く挙げている。
- ◆ 同居家族別にみると、「小学生」では「学校施設や設備の充実」を、「65歳以上の人」「介護を必要とする人」では「家庭・地域・学校の連携強化」を、「障害のある人」では「子どもの特性に応じた学習機会の提供」を、「未就学児」「中学生」「高校生・学生」「いずれもない」では「多様な学びにつながる体験・交流機会の充実」を最も多く挙げている。

子どもたちのために重要なこと（その他記述）

【性・年代・同居家族別×子どもたちのために重要なこと】

		Q21 葉山町の未来を担う子どもたちを育てていくために重要だと思うこと										
		合計	多様な学びにつながる体験・交流機会の充実	家庭・地域・学校の連携強化	子どもの特性に応じた学習機会の提供	デジタル化・グローバル化に対応する力を育む教育	豊かな心や郷土愛を育む教育	学校施設や設備の充実	確かな学力を育む教育	地域における学びの場や機会の充実	その他	無回答
全体		516	33.7	29.7	28.9	27.1	21.7	20.3	19.0	14.0	2.5	2.1
性別	男性	208	27.9	28.8	27.9	32.2	24.0	22.6	18.3	13.0	1.9	2.4
	女性	296	38.2	30.4	28.7	23.3	20.9	19.6	18.9	14.5	3.0	1.7
	その他・回答しない	8	37.5	37.5	62.5	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
年齢(3区分)	40歳未満	181	36.5	27.6	29.8	29.3	18.2	25.4	13.8	14.9	2.8	1.1
	40～59歳	182	34.6	25.3	29.1	28.6	21.4	20.9	22.5	13.2	3.8	1.6
	60歳以上	150	30.0	37.3	27.3	22.7	26.7	14.0	20.7	12.7	0.7	4.0
同居家族	未就学児	70	40.0	25.7	21.4	30.0	25.7	20.0	18.6	17.1	1.4	0.0
	小学生	67	26.9	28.4	19.4	29.9	17.9	38.8	25.4	13.4	0.0	0.0
	中学生	44	36.4	25.0	34.1	31.8	18.2	29.5	22.7	2.3	0.0	0.0
	高校生・学生	95	34.7	26.3	28.4	20.0	24.2	25.3	20.0	18.9	2.1	1.1
	65歳以上の人	137	27.0	35.8	31.4	24.8	24.1	16.1	24.1	13.1	1.5	2.2
	介護を必要とする人	29	31.0	41.4	20.7	24.1	17.2	24.1	20.7	10.3	3.4	3.4
	障害のある人	27	22.2	37.0	51.9	22.2	22.2	7.4	22.2	11.1	0.0	7.4
	いずれもない	176	36.4	28.4	31.8	30.7	19.3	20.5	10.8	11.9	5.1	2.8

Q22 若者にとって魅力的な町になるために、重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



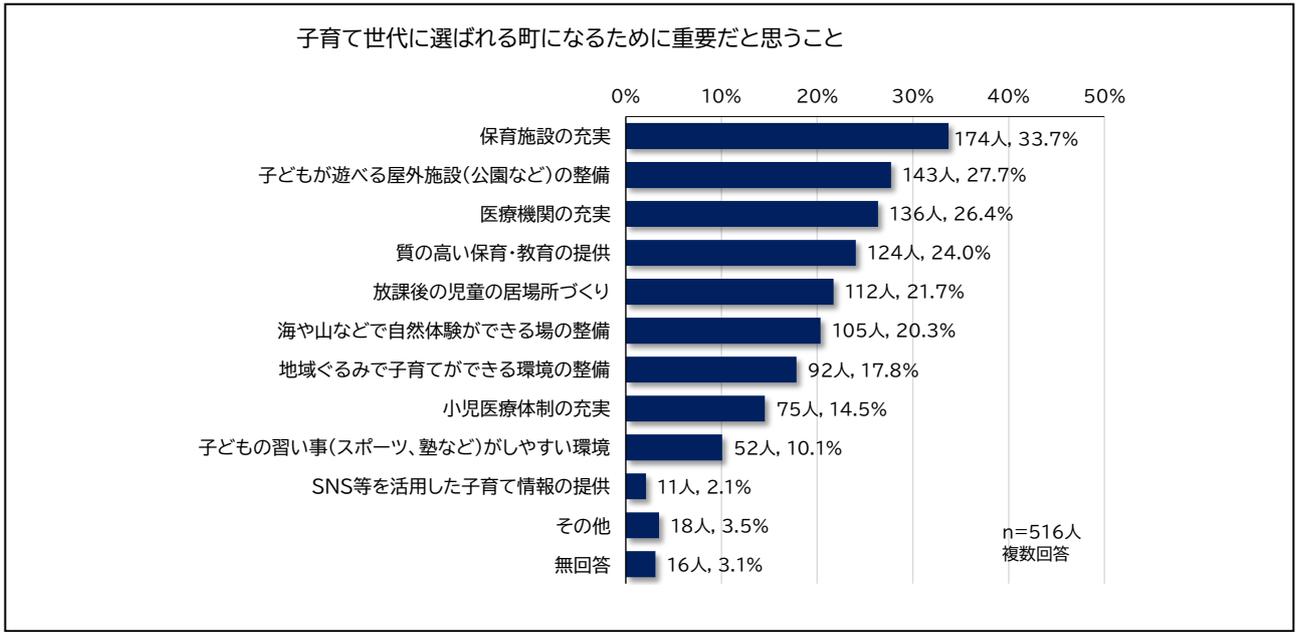
- ◆ 若者に魅力的な町として重要なことは、「海や山などの自然環境の保全」が57.2%で最も多く、次いで「充実した子育て環境」(33.3%)、「起業・創業支援の充実」(18.8%)、「おしゃれなカフェ、レストラン等のお店が立ち並んでいる」(15.7%)、「様々な人との出会いがある」(12.0%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「海や山などの自然環境の保全」「起業・創業支援の充実」では年代が上がるほど割合が高くなり、「おしゃれなカフェ、レストラン等のお店が立ち並んでいる」「休日・夜間に集える場所がある」では年代が下がるほど割合が高くなる傾向がみられる。
- ◆ 同居家族別にみると、「未就学児」「小学生」では「充実した子育て環境」の割合が、「中学生」では「海や山などの自然環境の保全」「様々な生活環境で最新技術が導入されている」が、「障害のある人」では「起業・創業支援の充実」の割合が全体に比べて高い。

若者に魅力的な町として重要なこと（その他記述）

【年代・同居家族別×若者に魅力的な町として重要なこと】

		Q22 若者にとって魅力的な町になるために重要だと思うこと													
合計		海や山などの自然環境の保全	充実した子育て環境	起業・創業支援の充実	おしゃれなカフェ、レストラン等のお店が立ち並んでいる	様々な人との出会いがある	Wi-Fiなどの情報環境の整備	様々な生活環境で最新技術が導入されている	休日・夜間に集える場所がある	観光の振興	集客イベントの充実	SNS映えするスポットの創設	その他	無回答	
全体		516	295	172	97	81	62	60	56	56	49	43	24	24	15
		100.0	57.2	33.3	18.8	15.7	12.0	11.6	10.9	10.9	9.5	8.3	4.7	4.7	2.9
年齢 (3区分)	40歳未満	181	90	59	29	40	16	25	17	28	20	15	12	15	2
		100.0	49.7	32.6	16.0	22.1	8.8	13.8	9.4	15.5	11.0	8.3	6.6	8.3	1.1
	40～59歳	182	108	60	31	23	29	17	28	16	24	16	9	9	3
	100.0	59.3	33.0	17.0	12.6	15.9	9.3	15.4	8.8	13.2	8.8	4.9	4.9	1.6	
	60歳以上	150	95	51	35	18	17	18	11	12	5	12	3	0	10
	100.0	63.3	34.0	23.3	12.0	11.3	12.0	7.3	8.0	3.3	8.0	2.0	0.0	6.7	
同居家族	未就学児	70	42	42	8	8	11	7	6	5	2	4	4	0	0
		100.0	60.0	60.0	11.4	11.4	15.7	10.0	8.6	7.1	2.9	5.7	5.7	0.0	0.0
	小学生	67	39	31	9	10	6	6	12	7	6	2	2	2	0
		100.0	58.2	46.3	13.4	14.9	9.0	9.0	17.9	10.4	9.0	3.0	3.0	3.0	0.0
	中学生	44	31	14	2	7	2	4	10	7	4	3	2	1	0
		100.0	70.5	31.8	4.5	15.9	4.5	9.1	22.7	15.9	9.1	6.8	4.5	2.3	0.0
	高校生・学生	95	52	25	14	16	13	8	14	15	12	8	7	8	1
		100.0	54.7	26.3	14.7	16.8	13.7	8.4	14.7	15.8	12.6	8.4	7.4	8.4	1.1
	65歳以上の人	137	79	43	20	24	15	17	12	17	13	14	7	2	8
		100.0	57.7	31.4	14.6	17.5	10.9	12.4	8.8	12.4	9.5	10.2	5.1	1.5	5.8
介護を必要とする人	29	19	10	8	4	2	3	3	1	1	2	1	0	1	
	100.0	65.5	34.5	27.6	13.8	6.9	10.3	10.3	3.4	3.4	6.9	3.4	0.0	3.4	
障害のある人	27	17	6	10	5	2	4	5	2	1	2	1	0	3	
	100.0	63.0	22.2	37.0	18.5	7.4	14.8	18.5	7.4	3.7	7.4	3.7	0.0	11.1	
いずれもない	176	93	46	40	32	18	26	20	22	20	16	8	12	5	
	100.0	52.8	26.1	22.7	18.2	10.2	14.8	11.4	12.5	11.4	9.1	4.5	6.8	2.8	

Q23 子育て世代に選ばれる町になるために、重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



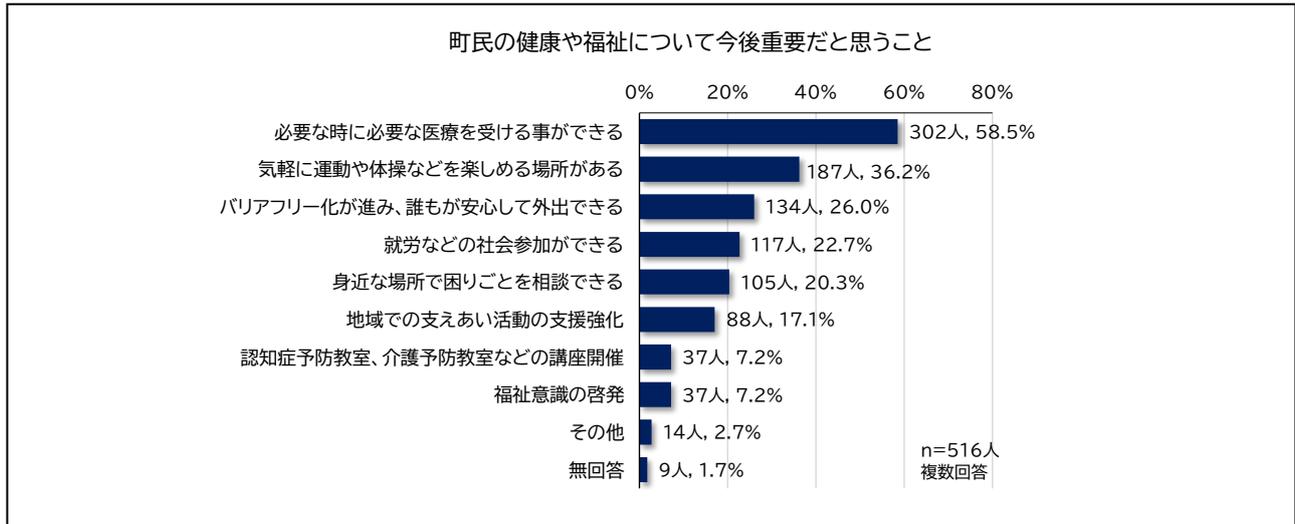
- ◆ 子育て世代に選ばれる町として重要なことは、「保育施設の充実」が33.7%で最も多く、次いで「子どもが遊べる屋外施設(公園など)の整備」(27.7%)、「医療機関の充実」(26.4%)、「質の高い保育・教育の提供」(24.0%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「40歳未満」「60歳以上」では「保育施設の充実」が、「40～59歳」では「医療機関の充実」が最も多い。
- ◆ 同居家族別にみると、「未就学児」「小学生」では「子どもが遊べる屋外施設(公園など)の整備」、「小学生」では「質の高い保育・教育の提供」、「介護を必要とする人」「障害のある人」では「地域ぐるみで子育てができる環境の整備」、「障害のある人」では「医療機関の充実」の割合が全体に比べて高い。

子育て世代に選ばれる町として重要なこと (その他記述)

【年代・同居家族別×子育て世代に選ばれる町として重要なこと】

		Q23 子育て世代に選ばれる町になるために重要だと思うこと												
		合計	保育施設の充実	子どもが遊べる屋外施設(公園など)の整備	医療機関の充実	質の高い保育・教育の提供	放課後の児童の居場所づくり	海や山などで自然体験ができる場の整備	地域ぐるみで子育てができる環境の整備	小児医療体制の充実	子どもの習い事(スポーツ、塾など)がしやすい環境	SNS等を活用した子育て情報の提供	その他	無回答
全体		516	174	143	136	124	112	105	92	75	52	11	18	16
		100.0	33.7	27.7	26.4	24.0	21.7	20.3	17.8	14.5	10.1	2.1	3.5	3.1
年齢 (3区分)	40歳未満	181	69	63	42	33	35	34	21	29	28	5	10	3
		100.0	38.1	34.8	23.2	18.2	19.3	18.8	11.6	16.0	15.5	2.8	5.5	1.7
	40～59歳	182	49	46	56	55	47	42	32	23	14	4	8	6
	100.0	26.9	25.3	30.8	30.2	25.8	23.1	17.6	12.6	7.7	2.2	4.4	3.3	
	60歳以上	150	55	34	38	34	30	28	37	23	10	2	0	7
	100.0	36.7	22.7	25.3	22.7	20.0	18.7	24.7	24.7	15.3	6.7	1.3	0.0	4.7
同居家族	未就学児	70	19	33	10	19	11	17	13	8	6	0	7	0
		100.0	27.1	47.1	14.3	27.1	15.7	24.3	18.6	11.4	8.6	0.0	10.0	0.0
	小学生	67	15	29	11	23	12	12	11	8	9	0	4	0
		100.0	22.4	43.3	16.4	34.3	17.9	17.9	16.4	11.9	13.4	0.0	6.0	0.0
	中学生	44	13	13	10	11	12	6	5	10	8	0	1	0
		100.0	29.5	29.5	22.7	25.0	27.3	13.6	11.4	22.7	18.2	0.0	2.3	0.0
	高校生・学生	95	31	26	22	26	26	16	8	12	11	1	3	1
		100.0	32.6	27.4	32.6	27.4	27.4	16.8	8.4	12.6	11.6	1.1	3.2	1.1
	65歳以上の人	137	43	34	40	31	27	21	29	25	14	4	1	6
		100.0	31.4	24.8	29.2	22.6	19.7	15.3	21.2	18.2	10.2	2.9	0.7	4.4
介護を必要とする人	29	3	7	7	8	8	5	9	4	2	1	0	2	
	100.0	10.3	24.1	24.1	27.6	27.6	17.2	31.0	13.8	6.9	3.4	0.0	6.9	
障害のある人	27	8	4	10	8	8	6	8	3	2	0	0	2	
	100.0	29.6	14.8	37.0	29.6	29.6	22.2	29.6	11.1	7.4	0.0	0.0	7.4	
いずれもない	176	72	41	51	37	37	46	34	23	17	6	6	6	
	100.0	40.9	23.3	29.0	21.0	21.0	26.1	19.3	13.1	9.7	3.4	3.4	3.4	

Q24 町民の健康や福祉について、今後重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



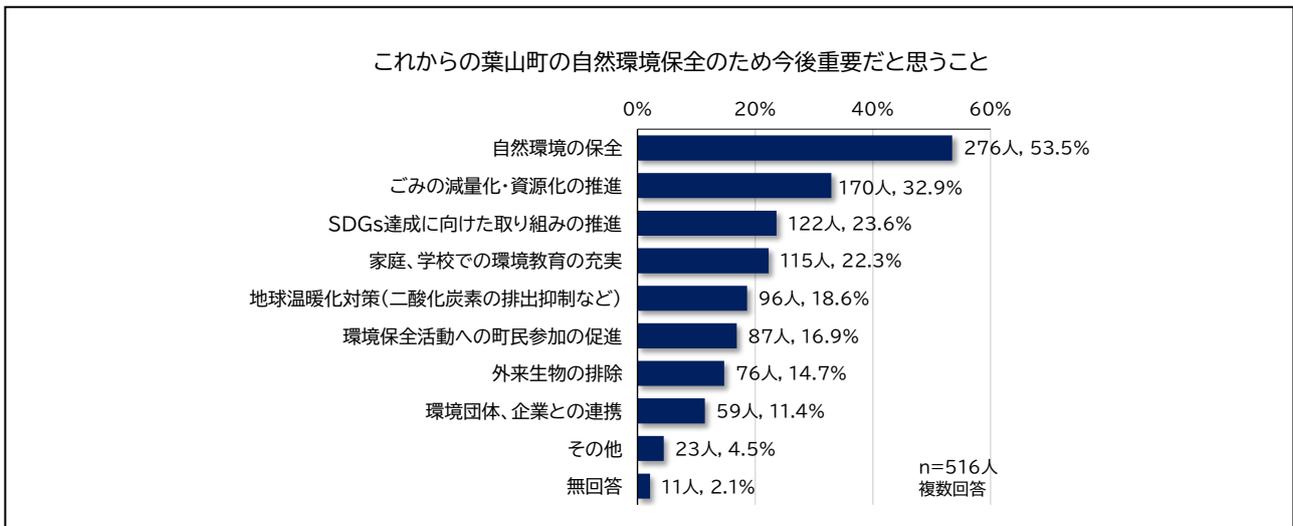
- ◆ 町民の健康や福祉に重要なことは、「必要な時に必要な医療を受ける事ができる」が58.5%で最も多く、次いで「気軽に運動や体操などを楽しめる場所がある」(36.2%)、「バリアフリー化が進み、誰もが安心して外出できる」(26.0%)、「就労などの社会参加ができる」(22.7%)、「身近な場所で困りごとを相談できる」(20.3%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「必要な時に必要な医療を受ける事ができる」「地域での支えあい活動の支援強化」では年代が上がるほど割合が高くなり、「バリアフリー化が進み、誰もが安心して外出できる」では年代が下がるほど割合が高くなる傾向がみられる。
- ◆ 同居家族別にみると、「未就学児」では「地域での支えあい活動の支援強化」、「小学生」では「就労などの社会参加ができる」、「障害のある人」では「就労などの社会参加ができる」「身近な場所で困りごとを相談できる」「福祉意識の啓発」の割合が全体に比べて高い。

町民の健康や福祉に重要なこと（その他記述）

【年代・同居家族別×町民の健康や福祉に重要なこと】

		Q24 町民の健康や福祉について今後重要だと思うこと										
		合計	必要な時に必要な医療を受ける事ができる	気軽に運動や体操などを楽しめる場所がある	バリアフリー化が進み、誰もが安心して外出できる	就労などの社会参加ができる	身近な場所で困りごとを相談できる	地域での支えあい活動の支援強化	認知症予防教室、介護予防教室などの講座開催	福祉意識の啓発	その他	無回答
全体	516	302	187	134	117	105	88	37	37	14	9	
	100.0	58.5	36.2	26.0	22.7	20.3	17.1	7.2	7.2	2.7	1.7	
年齢 (3区分)	40歳未満	181	95	75	63	43	34	24	10	8	6	2
		100.0	52.5	41.4	34.8	23.8	18.8	13.3	5.5	4.4	3.3	1.1
	40～59歳	182	107	60	41	52	42	33	14	12	7	2
	100.0	58.8	33.0	22.5	28.6	23.1	18.1	7.7	6.6	3.8	1.1	
	150	99	52	30	20	29	30	13	15	1	5	
	100.0	66.0	34.7	20.0	13.3	19.3	20.0	8.7	10.0	0.7	3.3	
同居家族	未就学児	70	36	28	19	16	15	20	3	2	1	0
		100.0	51.4	40.0	27.1	22.9	21.4	28.6	4.3	2.9	1.4	0.0
	小学生	67	30	28	17	24	14	16	1	2	1	0
		100.0	44.8	41.8	25.4	35.8	20.9	23.9	1.5	3.0	1.5	0.0
	中学生	44	27	15	13	12	11	5	3	2	0	0
		100.0	61.4	34.1	29.5	27.3	25.0	11.4	6.8	4.5	0.0	0.0
	高校生・学生	95	54	32	32	23	19	10	7	8	3	1
		100.0	56.8	33.7	33.7	24.2	20.0	10.5	7.4	8.4	3.2	1.1
	65歳以上の人	137	89	48	35	30	23	18	14	14	1	4
	100.0	65.0	35.0	25.5	21.9	16.8	13.1	10.2	10.2	0.7	2.9	
介護を必要とする人	29	16	6	9	6	6	6	4	2	0	1	
	100.0	55.2	20.7	31.0	20.7	20.7	20.7	13.8	6.9	0.0	3.4	
障害のある人	27	12	6	5	10	9	3	3	7	1	2	
	100.0	44.4	22.2	18.5	37.0	33.3	11.1	11.1	25.9	3.7	7.4	
いずれもない	176	107	66	44	36	35	32	12	10	8	2	
	100.0	60.8	37.5	25.0	20.5	19.9	18.2	6.8	5.7	4.5	1.1	

Q25 これからの葉山町の自然環境保全のために、今後重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



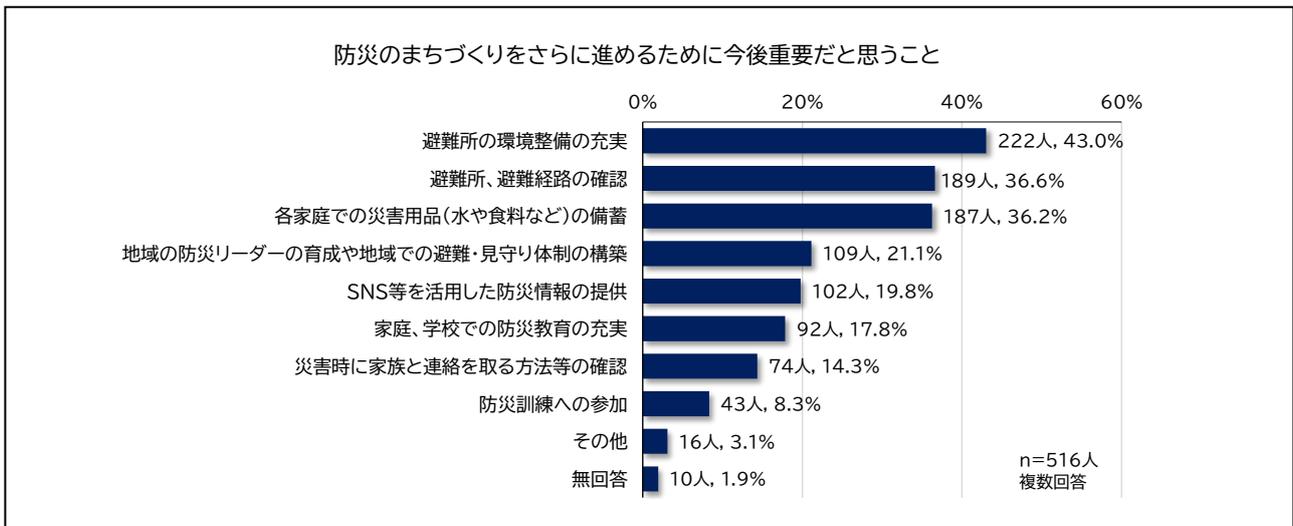
- ◆ 自然環境保全に重要なことは、「自然環境の保全」が 53.5%で最も多く、次いで「ごみの減量化・資源化の推進」(32.9%)、「SDGs 達成に向けた取り組みの推進」(23.6%)、「家庭、学校での環境教育の充実」(22.3%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「ごみの減量化・資源化の推進」「地球温暖化対策(二酸化炭素の排出抑制など)」「環境保全活動への町民参加の促進」「外来生物の排除」では年代が上がるほど割合が高くなり、「家庭、学校での環境教育の充実」「SDGs 達成に向けた取り組みの推進」では年代が下がるほど割合が高くなる傾向がみられる。
- ◆ 居住地区別にみると、「木古庭地区」では「外来生物の排」「SDGs 達成に向けた取り組みの推進」、「下山口地区」では「自然環境の保全」の割合が全体に比べて高い。

**自然環境保全に重要なこと（その他記述）**

**【年代・居住地区別×自然環境保全に重要なこと】**

		合計	Q25 これからの葉山町の自然環境保全のため今後重要だと思うこと									
			自然環境の保全	ごみの減量化・資源化の推進	SDGs達成に向けた取り組みの推進	家庭、学校での環境教育の充実	地球温暖化対策(二酸化炭素の排出抑制など)	環境保全活動への町民参加の促進	外来生物の排除	環境団体、企業との連携	その他	無回答
全体		516 100.0	276 53.5	170 32.9	122 23.6	115 22.3	96 18.6	87 16.9	76 14.7	59 11.4	23 4.5	11 2.1
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	91 50.3	53 29.3	56 30.9	56 30.9	30 16.6	23 12.7	20 11.0	22 12.2	11 6.1	5 2.8
	40～59歳	182 100.0	108 59.3	62 34.1	38 20.9	34 18.7	35 19.2	33 18.1	26 14.3	19 10.4	10 5.5	1 0.5
	60歳以上	150 100.0	75 50.0	55 36.7	28 18.7	25 16.7	30 20.0	30 20.0	30 20.0	16 10.7	2 1.3	5 3.3
居住地区	木古庭	27 100.0	12 44.4	6 22.2	10 37.0	5 18.5	7 25.9	5 18.5	7 25.9	1 3.7	1 3.7	0 0.0
	上山口	30 100.0	13 43.3	10 33.3	7 23.3	6 20.0	3 10.0	4 13.3	4 13.3	5 16.7	2 6.7	3 10.0
	下山口	39 100.0	25 64.1	13 33.3	8 20.5	10 25.6	7 17.9	1 2.6	4 10.3	3 7.7	2 5.1	1 2.6
	一色	136 100.0	80 58.8	57 41.9	28 20.6	31 22.8	20 14.7	23 16.9	17 12.5	15 11.0	4 2.9	1 0.7
	堀内	146 100.0	78 53.4	38 26.0	32 21.9	37 25.3	28 19.2	24 16.4	21 14.4	16 11.0	9 6.2	3 2.1
	長柄	137 100.0	67 48.9	46 33.6	37 27.0	26 19.0	30 21.9	30 21.9	23 16.8	19 13.9	5 3.6	3 2.2

Q26 防災のまちづくりをさらに進めるために、今後重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの2つに○)



- ◆ 防災のまちづくりに重要なことは、「避難所の環境整備の充実 避難所」が43.0%で最も多く、次いで「避難経路の確認」(36.6%)、「各家庭での災害用品(水や食料など)の備蓄」(36.2%)などの順である。
- ◆ 年代別にみると、「40歳未満」では「避難所、避難経路の確認」が、「40歳以上」では「避難所の環境整備の充実」が最も多い。
- ◆ 居住地区別にみると、「木古庭地区」では「避難所の環境整備の充実」、「下山口地区」では「避難所、避難経路の確認」の割合が全体に比べて高い。

防災のまちづくりに重要なこと (その他記述)

【年代・居住地区別×防災のまちづくりに重要なこと】

		Q26 防災のまちづくりをさらに進めるために今後重要だと思うこと										
合計		避難所の環境整備の充実	避難所、避難経路の確認	各家庭での災害用品(水や食料など)の備蓄	地域の防災リーダーの育成や地域での避難・見守り体制の構築	SNS等を活用した防災情報の提供	家庭、学校での防災教育の充実	災害時に家族と連絡を取る方法等の確認	防災訓練への参加	その他	無回答	
全体		516 100.0	222 43.0	189 36.6	187 36.2	109 21.1	102 19.8	92 17.8	74 14.3	43 8.3	16 3.1	10 1.9
年齢 (3区分)	40歳未満	181 100.0	70 38.7	80 44.2	75 41.4	26 14.4	41 22.7	36 19.9	23 12.7	13 7.2	3 1.7	4 2.2
	40～59歳	182 100.0	86 47.3	54 29.7	62 34.1	36 19.8	44 24.2	30 16.5	26 14.3	17 9.3	12 6.6	1 0.5
	60歳以上	150 100.0	65 43.3	55 36.7	50 33.3	45 30.0	16 10.7	25 16.7	24 16.0	13 8.7	1 0.7	5 3.3
居住地区	木古庭	27 100.0	15 55.6	11 40.7	6 22.2	7 25.9	6 22.2	3 11.1	2 7.4	2 7.4	2 7.4	0 0.0
	上山口	30 100.0	11 36.7	5 16.7	11 36.7	7 23.3	8 26.7	5 16.7	6 20.0	3 10.0	0 0.0	2 6.7
	下山口	39 100.0	16 41.0	20 51.3	15 38.5	6 15.4	10 25.6	4 10.3	8 20.5	1 2.6	0 0.0	1 2.6
	一色	136 100.0	56 41.2	52 38.2	50 36.8	32 23.5	25 18.4	25 18.4	16 11.8	17 12.5	3 2.2	2 1.5
	堀内	146 100.0	58 39.7	64 43.8	46 31.5	26 17.8	27 18.5	33 22.6	22 15.1	6 4.1	4 2.7	3 2.1
	長柄	137 100.0	66 48.2	37 27.0	59 43.1	30 21.9	26 19.0	22 16.1	19 13.9	14 10.2	7 5.1	2 1.5

Q27 最後に、将来の葉山町の目指すべき姿として、どのような「言葉(キーワード)」や「キャッチフレーズ」がふさわしいと思いますか。(自由記入)

別紙のとおり

### Ⅲ. 調査票

## 第五次葉山町総合計画の策定に向けた アンケート調査ご協力のお願い

町民の皆様には、日頃から町政に対して、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
ございます。

このアンケートは、令和7（2025）年度を初年度とする新しい総合計画の策定にあたり、「目指すまちの姿」や「まちづくりの方向性」などを検討する際の基礎資料として活用させていただくことを目的として行うものです。今回の調査にあたりましては、18歳以上の町民の皆様から1,500人を無作為に選び、アンケートを送付させていただきました。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、町政について、あなた様を感じられている町の現状や課題、各分野における施策の重要性などについて、率直にご回答いただきますようお願い申し上げます。

令和5年1月

葉山町長 山梨崇仁

○このアンケートは無記名で行うため、回答された方が特定されるようなことは一切  
ございません。

○郵送での回答は、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

**（切手を貼ったり、差出人の名前の記入は不要です）**

○インターネットでの回答も可能です。下記の URL もしくは二次元コードより HP  
にアクセスし、ご回答ください。

<https://www.town.hayama.lg.jp/cgi-bin/inquiry.php/112>

**その場合、次の整理番号（4桁の数字）の入力が必要になります。**



**《整理番号（4桁の数字）》：**

※この整理番号は、郵便とインターネットで同一人による二重回答を防ぐために付けた  
番号です。どの方にどの整理番号の調査票を送付したかは一切記録しておりませんの  
で、この番号から回答者個人を特定することはできないようになっています。

○**回答（投函）期日：令和5年2月17日（金）**

○ご記入にあたってご不明な点等ございましたら、担当までお問い合わせください。

葉山町役場 政策課 （担当：大前）

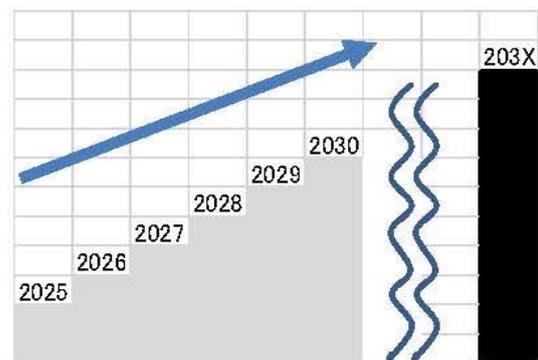
☎046-876-1111 内線 335 fax046-876-1717

## 調査票の記入にあたっての注意

- 1 回答は、宛名のご本人が記入してください。ご本人が記入できない場合は、ご家族の方等がご本人のお考えを聞きながら記入してください。
- 2 回答は、あてはまる番号を○で囲むか、回答欄に回答を記入してください。
- 3 「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、( ) になるべく具体的な内容を記入してください。
- 4 選択する答えの数は、「1つにだけに○」、「あてはまるもの2つに○」など、選び方が指定されていますのでご注意ください。

## そもそも総合計画とは？

総合計画とは、  
地方自治体における行政運営の最上位計画で、  
長期的なまちづくりの基本的方向と、施策や  
事業などを総合的、体系的に示したものです。



「第五次葉山町総合計画」では、おおむね 10 年後の葉山町の目指す姿を描き、どのようにまちづくりを進めていくかをまとめていきます。

## 1. あなたご自身のことについて

Q1 性別はどちらですか。(1つだけに○)

- |       |       |        |          |
|-------|-------|--------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 回答しない |
|-------|-------|--------|----------|

Q2 年齢を教えてください。(1つだけに○)

- |         |         |         |           |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代   |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳代以上 |

Q3 お住まいの地区はどこですか。(1つだけに○)

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1. 木古庭 | 2. 上山口 | 3. 下山口 |
| 4. 一色  | 5. 堀内  | 6. 長柄  |

Q4 主な就業状況は次のうちどれですか。(1つだけに○)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 会社員、公務員  | 2. 自営業       |
| 3. 農業、林業、漁業 | 4. パート・アルバイト |
| 5. 家事専業     | 6. 学生        |
| 7. 無職       | 8. その他( )    |

Q5 主な通勤先(通学先)はどちらですか。(1つだけに○)

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1. 自宅・葉山町内        | 2. 逗子市       |
| 3. 横須賀市           | 4. その他の県内市町村 |
| 5. 東京都            | 6. その他( )    |
| 7. 働いていない・就学していない |              |

Q6 葉山町に住んで何年になりますか。(1つだけに○)

- |         |              |               |          |
|---------|--------------|---------------|----------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 | 4. 20年以上 |
|---------|--------------|---------------|----------|

**Q7** 葉山町に住む前はどちらにお住まいでしたか。(1つだけに○)

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 1. ずっと葉山町  | 2. 横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市 |
| 3. 横浜市・川崎市 | 4. その他の県内市町村        |
| 5. 東京都     | 6. その他( )           |

**Q8** 家族構成はどれにあたりますか。(1つだけに○)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1. ひとり暮らし      | 2. 夫婦(パートナー)のみ       |
| 3. 二世帯世帯(親子世代) | 4. 三・四世代世帯(親子孫・ひ孫世帯) |
| 5. その他( )      |                      |

**Q9** 同居しているご家族の中に次のような人はいますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 未就学児    | 2. 小学生       |
| 3. 中学生     | 4. 高校生・学生    |
| 5. 65歳以上の人 | 6. 介護を必要とする人 |
| 7. 障害のある人  | 8. いずれもない    |

**Q10** ご自宅の形態はどれにあたりますか。(1つだけに○)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 持ち家一戸建て | 2. 借家一戸建て  |
| 3. 持ち家共同住宅 | 4. 賃貸共同住宅  |
| 5. 公営住宅    | 6. 社宅・寮・官舎 |
| 7. その他( )  |            |

**Q11** 普段、自家用車(二輪車を含む)を運転していますか。(1つだけに○)

- |   |
|---|
| 1. 自家用車を普段、運転している                       |
| 2. 家庭に自家用車は持っているが、めったに運転しない             |
| 3. 普段は徒歩や自転車が中心で、自家用車は休みの日など、限られた日に運転する |
| 4. 家庭に自家用車を持っていない・運転免許を持っていない           |



**Q13** 10年前(葉山町に住み始めて、10年未満の方は住み始めた時期)と比較して、葉山町は住みやすくなったと思いますか。(1つだけに○)

- |             |             |          |
|-------------|-------------|----------|
| 1. 住みやすくなった | 2. 住みにくくなった | 3. 変わらない |
|-------------|-------------|----------|

**Q14** 今後も葉山町に住み続けたいと思いますか。(1つだけに○)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない |
|-----------|-------------|

**Q15** 葉山町が「住み続けたいまち」であるために、重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つに○)

- |               |                     |                  |
|---------------|---------------------|------------------|
| 1. 自然環境の保全    | 2. 居住環境の充実          | 3. 道路、公園等インフラの整備 |
| 4. 地域産業の活性化   | 5. 観光への取り組み         | 6. 町のフレンドカの強化    |
| 7. 環境配慮への取り組み | 8. 医療の充実            | 9. 子育て環境の充実      |
| 10. 教育環境の充実   | 11. 福祉サービスの充実       | 12. 芸術・文化の振興     |
| 13. 国際化の推進    | 14. 人材育成・発掘         | 15. 防犯対策の強化      |
| 16. 防災力の強化    | 17. 交通環境の充実         | 18. 地域コミュニティの充実  |
| 19. スポーツの振興   | 20. Wi-Fiなどの通信環境の充実 |                  |
| 21. その他 (     |                     | )                |

### 3. まちづくり指標について

現行の第四次葉山町総合計画では、「基本施策がめざす姿（目標）」の達成に向けて、各施策の取り組みの評価をするための指標として「めざそう値」を設けています。

**Q16** その指標の中で、町民の皆様の認知度や満足度などの割合を指標にしている次の(1)～(9)の項目については現状の満足度と、10年前（葉山町に住み始めて10年未満の方は住み始めた時期）の変化を、(10)～(12)の項目については「はい」、「いいえ」で回答してください。（それぞれ1つだけに○）

	めざそう値の項目	満足度				変化		
		満足	やや満足	やや不満	不満	良くなった	変わらない	悪くなった
(1)	待機児童の解消や子育て家庭への経済的負担への支援などの子育て支援施策が行われている	1	2	3	4	A	B	C
(2)	お住いの地域の土地利用の際の建物の用途、建ぺい率、緑化等の土地利用規制が適切に行われている	1	2	3	4	A	B	C
(3)	お住いの地域の公園の整備や維持管理が適切に行われている	1	2	3	4	A	B	C
(4)	治水性の向上や自然環境などに配慮した河川の整備が行われている	1	2	3	4	A	B	C
(5)	誰もが利用しやすいよう町道が整備や管理が行われている	1	2	3	4	A	B	C
(6)	町の中のバスやタクシーなどの公共交通の利便性が図られている	1	2	3	4	A	B	C
(7)	PDCA サイクル（計画→実行→評価→改善）による効率的な行政運営が行われている	1	2	3	4	A	B	C
(8)	町役場が部門ごとの縦割ではなく、横断的な連携が図れる組織がつけられている	1	2	3	4	A	B	C
(9)	町役場の職員の接遇マナーが適切である（表情・身だしなみ・挨拶・言葉遣い・態度）	1	2	3	4	A	B	C
	めざそう値の項目	認知度						
		はい			いいえ			
(10)	群馬県草津町と葉山町が姉妹都市であることを知っている	1			2			
(11)	身体的暴力以外もDV（ドメスティックバイオレンス）に該当するものがあることを認識している	1			2			
(12)	自分は健康だと思っている	1			2			

## 4. 現行の施策の満足度及び今後の重要度

町民の皆様からご意見をいただき、現行の施策（取り組み）についての満足度、これから特に力を入れる必要がある施策（取り組み）はどれなのかを確認しながら、今後の行政運営を進めていきたいと考えています。

ここでは、現行の第四次葉山町総合計画の基本計画に定める47の基本施策のうち、教育や保健福祉、防災安全、環境、都市整備などとりわけ町民の皆様の暮らしに関わりが深いと思われる41の基本施策を選びました。

### Q17 現行の基本施策の【満足度】、【今後の重要度】を教えてください。

（【満足度】、【今後の重要度】それぞれ1つだけに○）

【施策】	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。 下段には施策ごとの基本方針を記載しています。								
<b>1 未来につなげる教育施策の推進</b>								
○未来につなげる教育施策として、小中一貫教育と、コミュニティ・スクール化を推進します。	1	2	3	4	A	B	C	D
<b>2 新しい時代に必要となる資質・能力の育成</b>								
○新しい時代に必要となる資質・能力の育成に向け、全町立学校において、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図ります。	1	2	3	4	A	B	C	D
<b>3 「豊かな心」の育成</b>								
○「豊かな心」の育成に向け、全町立学校において、道徳教育や人権教育をはじめとした様々な取り組みを推進します。	1	2	3	4	A	B	C	D
<b>4 「健やかな体」の育成</b>								
○「第2期葉山町健康増進計画・食育推進計画」や「葉山町学校給基本方針」に掲げる取り組みを、学校・家庭・地域と連携して推進します。	1	2	3	4	A	B	C	D
<b>5 多様なニーズに応じた支援の充実</b>								
○支援教育の充実に向けて、児童・生徒の多様な教育的ニーズに応える体制を整備します。	1	2	3	4	A	B	C	D

【施策】 現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。 下段には施策ごとの基本方針を記載しています。	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
<b>6 学びを支える学校環境の整備</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○「公共施設等総合管理計画第一次実施計画」に基づき、学校施設の修繕、改修等を進めます。								
<b>7 生涯学習の振興</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○行政と町民・民間団体が効果的に協働しながら生涯学習を推進し、「学び」と「活動」が循環する仕組みづくりを推進します。								
<b>8 青少年の育成</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○青少年が豊かな人間性を育み、社会で生きる力を身につけながら健やかに成長できる環境づくりを進めます。								
<b>9 生涯スポーツ活動の推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○運動・スポーツに親しむ機会の充実を図るため、町民・団体等の自主的、積極的な活動を支援し、スポーツに親しめる環境づくりを推進します。								
<b>10 芸術・文化の振興と文化財の保護・活用</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町民が豊かな芸術・文化を身近に感じられる機会を提供するとともに、積極的に文化創造や継承に取り組むことができる環境整備を進めます。								
<b>11 図書館サービスの充実</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○ニーズをふまえた図書館サービスを提供し、町民に親しまれる図書館運営に努めます。								
<b>12 姉妹都市交流の推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○国内姉妹都市の魅力が町民が身近に感じられるような情報を積極的に発信するとともに、有意義な交流活動を推進します。								
<b>13 人権と平和の尊重</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○人権尊重社会、男女共同参画社会、平和な社会の実現に向けて、町が一地方自治体として果たすべく役割を認識し、町民と共に協働で取り組みを進めます。								

【施策】	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
<p>現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。</p> <p>下段には施策ごとの基本方針を記載しています。</p>								
<p><b>14 子ども・子育て支援の充実</b></p> <p>○家庭、教育・保育施設、地域が連携し、子どもたちの健やかな育ちと、安心できる子育ての環境づくりを推進していきます。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D
<p><b>15 健康づくりの支援・推進</b></p> <p>○町民自らが健康づくりを実践・継続できるよう、動機付けに重点を置きながら支援していきます。</p> <p>○新型インフルエンザ等感染症や災害発生時の健康危機管理体制の充実を図ります。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D
<p><b>16 地域医療体制の充実</b></p> <p>○疾病の状況に応じて適切な治療が受けられるよう、地域にある保健・医療・福祉資源を有効活用するとともに、病院や診療所等の医療機関相互関連と機能分担の促進、救急医療体制の充実に努めます。</p> <p>○国民健康保険・後期高齢者医療保険の安定した事業運営に努めます。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D
<p><b>17 地域福祉の充実</b></p> <p>○町民一人ひとりと、町内（自治）会などの地域団体、ボランティア団体、社会福祉協議会など各種組織・団体、さらには行政機関が連携し、みんなで支え合う地域福祉を推進していきます。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D
<p><b>18 高齢者福祉の充実</b></p> <p>○地域包括支援センターと連携し、高齢者を地域で支える「地域包括ケア」を推進していきます。</p> <p>○介護予防・生きがいづくりを推進し、高齢者の健康寿命の延伸を図ります。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D
<p><b>19 障害児者福祉の充実</b></p> <p>○障害のある人もない人も、互いに個人の尊厳を重んじ、共に支え合い、共に安心して暮らせるまちづくりを進めます。</p>	1	2	3	4	A	B	C	D

【施策】 現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。 下段には施策ごとの基本方針を記載しています。	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
<b>20 緑の保全</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○優れた緑の保全を推進するとともに、有害鳥獣の防除と在来希少生物の保護を推進します。								
<b>21 循環型社会の形成</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○ゼロ・ウェイストの理念のもと、町民との協働による啓発活動や、きめ細かな戸別収集などにより、ごみの資源化・減量化を推進します。								
<b>22 地球温暖化対策の推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○温室効果ガスの削減をめざし、町民と協働で省エネ・創エネ・蓄エネ化を推進していきます。								
<b>23 公共下水道事業の推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○美しい水環境を守るために、公共下水道整備を計画的に推進し、適切な維持管理と計画的な改築・修繕事業を実施します。 ○「地方公営企業法」の財務規定等を適用したことにより、財務・財政の透明化や収支の適正化に努め、健全かつ持続可能な経営を目指します。								
<b>24 合併処理浄化槽の整備</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○市街化調整区域における生活排水処理対策として、合併処理浄化槽の普及促進、維持管理の啓発に努めていきます。								
<b>25 消防・救急体制の確立</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、多様化する火災、災害等に迅速・的確に対応できる消防・救急体制づくりを進めます。								
<b>26 災害に強いまちづくりの推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○害発生時の被害の半減を目標に、日頃から災害予防対策を進め、自助・共助・公助による適切な役割分担により、引き続き、地域防災力を高めていきます。								

【施策】 現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。 下段には施策ごとの基本方針を記載しています。	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
<b>27 防犯・交通安全対策の推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○防犯・交通安全に関する情報の的確な提供とルール・マナーの啓発などにより、犯罪・事故の低減・撲滅を図ります。								
<b>28 各種相談体制の確立</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町民ニーズに沿った相談事業を展開するとともに、問題の未然防止や解決のための情報提供の頻度を高めていきます。								
<b>29 地域特性を生かしたまちづくりの推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町民と協働で、都市計画や景観形成の新しいルール・計画づくりを進め、その計画に沿いながら、地域住民のニーズに応じた取り組みを推進します。								
<b>30 魅力ある公園の創出</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○公園の整備・維持管理を計画的に進めるとともに、自然や緑を身近に感じることができる生活空間の創出に向けた取り組みを住民との協働により推進していきます。								
<b>31 水辺環境の整備促進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○水辺環境の治水性の向上や自然環境等に配慮した川づくりを図っていきます。								
<b>32 計画的な幹線道路の整備</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町内の都市計画道路の整備計画を策定し、都市計画道路の整備を着実に進めていきます。								
<b>33 安全で快適な町道の確保</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町道を整備するとともに、適切な維持管理に努めます。								
<b>34 適切な橋りょうの維持管理</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○「葉山町橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、適切に橋りょうの維持補修を行います。								
<b>35 公共交通の環境整備</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○周辺自治体、事業者との連携、協力により、公共交通の利便性の向上に努めます。								

【施策】 現在、葉山町が取り組んでいる施策を記載しています。 下段には施策ごとの基本方針を記載しています。	【満足度】				【今後の重要度】			
	満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	やや不要	不要
<b>36 農業・水産業・商業の振興と連携の促進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○葉山ブランドの力を活かした産品を軸に、農業・水産業・商業が連携し、持続可能な産品づくりをしていきます。								
<b>37 観光の振興</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町並み、地域イベントなどの地域資源を活用し、町民生活と一体となった観光振興を図ります。								
<b>38 広報・広聴活動の充実</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町民が知りたい情報を分かりやすく伝え、町民の声をきめ細かく行政運営に反映します。								
<b>39 協働によるまちづくりの推進</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○平成 29 年度に策定した「協働の指針」に基づき、推進体制を明確化し、町民の非営利・公益的な活動の一層の活性化を図ります。								
<b>40 地域コミュニティの活性化</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○町内（自治）会をはじめとする地域コミュニティ組織の活性化を図ります。								
<b>41 公共施設の有効かつ適切な管理</b>	1	2	3	4	A	B	C	D
○公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設を計画的に維持保全します。								

## 5. まちづくりの具体的な方向性について

**Q18** 町に関する情報入手方法で、あなたが重要だと思う手段は何ですか。

(あてはまるもの2つに○)

- |            |            |         |                  |        |
|------------|------------|---------|------------------|--------|
| 1. 広報葉山    | 2. 議会だより   | 3. 町内回覧 | 4. 広報板           | 5. ラジオ |
| 6. 町ホームページ | 7. 町公式 SNS | 8. 新聞   | 9. 学校・職場・知人からの情報 |        |



## Q22 若者にとって魅力的な町になるために、重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるもの2つに○)

- |                                |                         |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 海や山などの自然環境の保全               | 2. 起業・創業支援の充実           |
| 3. Wi-Fiなどの情報環境の整備             | 4. 様々な生活環境で最新技術が導入されている |
| 5. 観光の振興                       | 6. SNS映えするスポットの創設       |
| 7. 休日・夜間に集える場所がある              | 8. 集客イベントの充実            |
| 9. 充実した子育て環境                   | 10. 様々な人との出会いがある        |
| 11. おしゃれなカフェ、レストラン等のお店が立ち並んでいる |                         |
| 12. その他 ( )                    |                         |

## Q23 子育て世代に選ばれる町になるために、重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるもの2つに○)

- |                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 保育施設の充実       | 2. 子どもが遊べる屋外施設(公園など)の整備     |
| 3. 医療機関の充実       | 4. 地域ぐるみで子育てができる環境の整備       |
| 5. 質の高い保育・教育の提供  | 6. SNS等を活用した子育て情報の提供        |
| 7. 小児医療体制の充実     | 8. 子どもの習い事(スポーツ、塾など)がしやすい環境 |
| 9. 放課後の児童の居場所づくり | 10. 海や山などで自然体験ができる場の整備      |
| 11. その他 ( )      |                             |

## Q24 町民の健康や福祉について、今後重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるもの2つに○)

※ここでいう「福祉」とは、「年齢、性別、障害の有無に関係なく、誰もが自分らしく生きていくことの実現」ということです。

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 気軽に運動や体操などを楽しめる場所がある     |
| 2. 就労などの社会参加ができる            |
| 3. 認知症予防教室、介護予防教室などの講座開催    |
| 4. 必要な時に必要な医療を受ける事ができる      |
| 5. 地域での支えあい活動の支援強化          |
| 6. 身近な場所で困りごとを相談できる         |
| 7. バリアフリー化が進み、誰もが安心して外出できる。 |
| 8. 福祉意識の啓発                  |
| 9. その他 ( )                  |



	Q1 性別	Q2 年齢	Q27 最後に、将来の葉山町の目指すべき姿としてふさわしい「言葉(キーワード)」や「キャッチフレーズ」(自由記入)
1	女性	-	「心にゆとりがあるまち」「子供にやさしいまち」
2	-	-	自然豊かで文化の町
3	女性	10歳代	時の流れがゆったり
4	女性	10歳代	「誰もが住みやすい町」
5	女性	10歳代	みどり、海、健康葉山。
6	女性	10歳代	誰もが笑顔になれるまち
7	男性	10歳代	Future Richer Nature HAYAMA
8	女性	10歳代	空気が清む町
9	女性	10歳代	たのしく、きれいな町
10	男性	10歳代	「自然豊かで、のびのび暮らせる町」
11	男性	10歳代	多様性のあるまち、環境にやさしいまち
12	女性	10歳代	みんなで創りだすまち
13	女性	10歳代	は…春、夏、秋、冬 や…安らげる ま…まち
14	男性	10歳代	共生
15	女性	10歳代	・安心して暮らし続けられる ・のびのび ・美しいまち ・ここのよいまち ・人がいきかうまち
16	女性	10歳代	ずっといたい町(住みつけたい町)
17	回答しない	10歳代	「葉」「山」
18	男性	10歳代	町人もあたたかい
19	女性	10歳代	自然が豊かで、町屋(人)が温かい町
20	女性	10歳代	全ての生き物が生きやすいまち。緑に囲まれたまち。星がきれいに見えるまち。
21	女性	10歳代	住みやすい町
22	女性	10歳代	「活気あふれる」「自然に囲まれたまち」「歴史ある」
23	男性	10歳代	保養地
24	女性	10歳代	こころ落ち付くまち
25	女性	10歳代	葉山坡46
26	男性	10歳代	若者が帰る町
27	男性	10歳代	老若男女が満足できる町
28	女性	10歳代	未来に寄り添う葉山
29	男性	10歳代	調和と共生
30	男性	10歳代	みんなで育てる子育ての町
31	女性	10歳代	自然
32	女性	10歳代	現状維持
33	男性	10歳代	誰もが住み続けられる町
34	男性	10歳代	自然が豊かな街
35	女性	10歳代	観光客の集客などのために、今、住んでいる人が住みづらくなならないように努める。
36	女性	10歳代	誰もが快適な街、葉山
37	男性	10歳代	自然と進化の共存
38	女性	10歳代	愛され上手な葉山町
39	男性	10歳代	繋がる町、葉山町
40	女性	10歳代	なし
41	女性	10歳代	「ココロが陽だまりのようにあたたかいまち」
42	女性	10歳代	居心地いいまちはやままち
43	男性	10歳代	政策の健全 安心安全な街づくり ローカルな環境保護 必要なDXを有効に実施 時代遅れにならない教育 恐怖心を利用した教育の徹底的排除
44	女性	20歳代	海と山美しくエモイ街HAYAMA
45	男性	20歳代	美しいまち
46	男性	20歳代	(海、木々、草花)自然キレイ。
47	男性	20歳代	みんなの心もオーシャンビュー
48	女性	20歳代	自然と動物にやさしい町(コロナ禍において回覧板がなくならないのが疑問でした…SNS等を使用しない高齢者には、広報に盛り込むなどで対応可能かと思います。)
49	女性	20歳代	言ってしまうは山も海も自然もある所にはあるので、それらと比較した上で、人にすすめる時に推したい事を具体的な言葉で指すと第三者が判断する時に、意図が伝わると思います。具体例だと指す幅が広くありきたりと思われる可能性も感じました。実際にこのフレーズであると、以前住んでいた地域でもあてはまっていると考えました。
50	男性	20歳代	全世代が住める町
51	女性	20歳代	・町民皆が誇るまち・お友達を招きたくなるまち
52	女性	20歳代	自然豊かを楽しめるくらい満足できる
53	女性	20歳代	ほっこりするまち 安心感のあるまち あったかく包みこむまち ただいま葉山 ハートフル葉
54	男性	20歳代	穏やかで全ての年代のニーズに応えるまち。
55	女性	20歳代	誰もがのびのびと暮らせる
56	女性	20歳代	海とみどりがひろがる自然豊かな葉山町 ゆったり
57	男性	20歳代	他の地域からも移住してきたくるような子育てに特化したまち
58	女性	20歳代	葉山というブランド力
59	女性	20歳代	「町民のつながり」「魅力しかない葉山町」「葉山っ子」「戻ってきたくる葉山町」
60	女性	20歳代	「心も体も豊かになる町」
61	女性	20歳代	ちいさなまち(ちいさくても宝石のような良さのつまった身の丈にさからわれない。自然な、仰々しくないよいまち)
62	男性	20歳代	のんびりしたまち
63	女性	20歳代	「みんなから愛されるまち」「親しみやすい」「帰ってきたくるまち」「ほっとする場所」
64	男性	20歳代	「町民にやさしい町」を目指してほしいと思う。
65	男性	20歳代	不便無しの大自然
66	女性	20歳代	住みやすい街葉山
67	その他	20歳代	緑
68	男性	20歳代	あこがれの海。葉山。
69	男性	20歳代	美しい自然との共存の成功例、葉山
70	男性	20歳代	往年の葉山ブランドを残しつつ、グローバルな街づくりを展開する
71	女性	20歳代	どの世代にも愛され、住みたい街ランキング上位を狙う。
72	女性	20歳代	美しい街

73	女性	20歳代	Enjoy nature
74	女性	20歳代	自然がたくさん溢れる町であり、温かな優しさが同じくらい溢れる、いつでも帰って来なくなる町であり続けて欲しいです。
75	女性	20歳代	やすらげる環境
76	男性	20歳代	人と自然が住む町
77	女性	20歳代	自然と文化の交流
78	女性	20歳代	「ゆとりのある生活ができるまち」、「自然と暮らすまち」、「おちつくまち」
79	女性	20歳代	親子が安心して過ごしやすい街
80	女性	20歳代	みんなが過ごしやすい葉山
81	男性	20歳代	自然とともに歩む
82	女性	20歳代	みんなが幸せに暮らせる
83	女性	20歳代	豊かな町
84	女性	20歳代	豊かな町
85	女性	30歳代	葉山町からはじめよう!
86	女性	30歳代	自由で心が豊かになる町。
87	女性	30歳代	自然豊かで皆が安心しておだやかに暮らせる町
88	女性	30歳代	すこやかにくらすまち
89	男性	30歳代	百聞は一見にしかず
90	男性	30歳代	海笑、山笑、町民笑
91	女性	30歳代	葉山時間の流れる美しい町
92	女性	30歳代	「子どもにやさしい町」「のびのびと広い心を育む町」
93	女性	30歳代	葉山時間(豊かな時間)
94	女性	30歳代	心やすらぐ町づくり、心やすらぐ自然を守るう
95	男性	30歳代	理想の住環境『葉山町!!』
96	女性	30歳代	「自然がほうふ」「住みやすい町」「海と山の葉山町」
97	女性	30歳代	あたたかな町
98	女性	30歳代	デジタルと自然の融合されたまち
99	男性	30歳代	あるがままの自然と人
100	女性	30歳代	子供が大きく育つまち
101	女性	30歳代	地産地消、遠くに行かなくても楽しい町
102	男性	30歳代	・自然が豊かでたくさんの海と山が広がる葉山町へようこそ!・老若男女誰もが訪れたくなる葉山町をみんなで作っていきましょう!・葉山町にしかない観光、ショッピング・人とのつながり(オリジナルティ)をより大切に!
103	男性	30歳代	美しき葉山
104	男性	30歳代	こどもの未来が広がるまち
105	女性	30歳代	自然の中で文化の生まれるまち 豊かな自然に囲まれ、文化的に暮らせるまち
106	女性	30歳代	自然とともに暮らすまち。生かされるまち(自然があつての、私たち、人間。住まわせてもらってる、という意識)
107	女性	30歳代	こどもがあんしんしてひとりで歩ける町
108	男性	30歳代	
109	女性	30歳代	スローライフの町
110	女性	30歳代	自然も文化もゆたかなまち。子どもが安心して暮らせるまち。
111	女性	30歳代	キャッチフレーズはいらないと思います。住みやすい町をつくってくださりいつもありがとうございます!ございます!
112	女性	30歳代	海と山のきれいなまち
113	男性	30歳代	豊かな緑、綺麗な海、おもいやりのあるまち。
114	女性	30歳代	自然と共に生きる
115	女性	30歳代	
116	女性	30歳代	安全、安心のまち
117	女性	30歳代	「誰もが過ごしやすい、住みやすいまち」
118	男性	30歳代	海と山を味わえる町。
119	女性	30歳代	「海岸にゴミが無い町、葉山町」「ありがとう」、「お互い様!」笑顔あふれるおだやかな町」「海のあお、山のあお、緑豊かな葉山町」
120	男性	30歳代	自然、教育、子育て、海、山、医療。
121	女性	30歳代	特になし
122	男性	30歳代	海と山と人
123	女性	30歳代	わかりません
124	男性	30歳代	葉山ブランドの価値向上
125	男性	30歳代	老若男女問わず住みやすい街づくり
126	男性	30歳代	特になし。
127	女性	30歳代	移住者に優しい町
128	男性	30歳代	海と山の暮らしを守り続ける
129	女性	30歳代	自然と育む葉山 豊かな自然 どの世代も自分らしく生きれる 次世代のための自然環境を提供できる町 お互いが思いやれる町 自然とのんびり歩む町
130	女性	30歳代	自然豊かな葉山
131	女性	30歳代	共存
132	女性	30歳代	空気、自然が綺麗なのに買い物しやすく交通の便もよい町
133	男性	30歳代	綺麗な海と山、治安が良く、子育てがしやすい
134	男性	30歳代	海と山
135	男性	30歳代	暮らしと自然の共生
136	女性	30歳代	環境と住民に優しい町
137	男性	30歳代	新しい価値観と豊かな自然が共存する町
138	女性	30歳代	普通の町
139	女性	30歳代	自然と繋がり手を取り合って共生していく優しい町
140	男性	30歳代	海
141	女性	30歳代	都会にはない、自然豊かで明るくおだやかな町
142	女性	30歳代	豊かな自然 健やかな生活
143	女性	30歳代	自然環境と共に生活出来るまちづくり
144	男性	30歳代	自然と共に生きる葉山町
145	男性	40歳代	未来へ、光り輝く、豊かなまち。
146	女性	40歳代	豊かな心を育くむ空気のきれいなまち。
147	女性	40歳代	古き良き街並と無限の未来「良き伝統の継承と新たな開拓」

148	男性	40歳代	自然を愛し、守り、育む葉山町
149	男性	40歳代	御用邸のまち葉山
150	男性	40歳代	生きやすいまち。
151	女性	40歳代	共に生きる
152	男性	40歳代	自然とテクノロジーが溶け合うまち。
153	女性	40歳代	プラスチックごみの回収頻度を増やしてほしい。
154	女性	40歳代	ほどよいRELAX感!!
155	女性	40歳代	海と山自然あふれる、葉山町。
156	女性	40歳代	「環境にもどんな人にもやさしく、美しい葉山」
157	女性	40歳代	自然が広がるまち、安心してすめる町。
158	女性	40歳代	年代問わず、すみやすく
159	女性	40歳代	心豊かなまち
160	男性	40歳代	ワーケーションができるまち
161	男性	40歳代	交通事故そのうち起こるぞ。
162	女性	40歳代	1人1人に優しい町
163	女性	40歳代	優しいまち
164	女性	40歳代	「自分だけの特別が見つかる街」「私だけのスペシャルがある町」
165	女性	40歳代	ゆとりのあるまち
166	女性	40歳代	豊かな自然平和な心
167	女性	40歳代	海と山が美しい、心落ち着くまち海沿いを走る車が暴走していたり、子連れで横断歩道を渡ろうとしても、止まらない車が多いなど、今は怖いことが多いです。
168	女性	40歳代	「みんなが笑顔になるまち」「一生住みたいまち」
169	男性	40歳代	・自然豊か・落ち着きのある住環境・安心して子育てできる町・子供が大人になっても住みたい町
170	女性	40歳代	人と自然が豊かなまち
171	男性	40歳代	・全ての葉山町民に・若い人が安心に・若い人に目を向ける。次の人達へ。
172	女性	40歳代	ゆたかなまち
173	男性	40歳代	自然/歴史のある/マリンスポーツ/開かれた/レス(ポードレス/ジェンダーレスetc)
174	女性	40歳代	個性豊かなまち
175	男性	40歳代	若返る葉山
176	女性	40歳代	・わんこと一緒に楽しめるまち・わんこと暮らしやすいまち・アーティストの集まる暮らすまち→ゆったりとした空気の中、創作しやすいので実際住んでいるアーティストが多い。アピールすべきでは？そのジャンルで有名な方が多くいますよ。1人あたりの飼育頭数が日本でもTopクラスで高いので動物病院もかなり充実しているので活かすべき。例えば犬も乗れるバスを(ヨーロッパみたいに)運行するとかすると今葉山に興味ない人たちを呼び寄せられると思う。犬と一緒に入れるお店にワンコの足あとマークステッカーを貼るとか。今とは違う人々からの評価が得られるのでは？
177	女性	40歳代	「自然で豊かな心を作るまち」
178	男性	40歳代	「豊かな時間がながれる町」
179	女性	40歳代	誰もが住みやすい町
180	女性	40歳代	自然と動物と人間が共存できるまち 海と山と動物(人含む)が共存するまち 海と山と動物(人含む)が共に育つまち。
181	男性	40歳代	海と山自然豊かな町
182	女性	40歳代	海と山 ゆったり、のんびり、人と人のつながり
183	女性	40歳代	子育てがしやすい町 子供がいきいきと輝ける町
184	回答しない	40歳代	この発想が良くないと思います。何を求めているかは個々に異なるので、イメージだけいいふわっとしたキャッチフレーズをつけて、何か実行したような気になる、というのが一番、意味ないので。それより、個別のマクロな 이슈に一つ一つ向きあってほしいです。
185	女性	40歳代	自然と人が優しく寄り添うまち
186	女性	40歳代	生涯(うまれて死ぬまで)、暮らしたいまち
187	女性	40歳代	海と山と人と
188	女性	40歳代	自然を大切にす町
189	女性	40歳代	自然体でいられる
190	女性	40歳代	とくになし
191	男性	40歳代	美しい山と海
192	男性	40歳代	自然と笑顔になれる町
193	男性	40歳代	自然満喫葉山町
194	男性	40歳代	山と海と空の町、葉山  伝統的なイメージの海、山に加えて、近年エアロバイクなどが <a href="https://aerwins.us/xturismo/">https://aerwins.us/xturismo/</a> など出だしているの、将来的には相模湾の海岸線の交通渋滞を解消すべく、葉山から逗子、鎌倉、江ノ島、茅ヶ崎などを繋ぐ新しい海上空交通が開かれる。そのための実験的スペースの誘致、提供に葉山町政が役割を担う。ロサンゼルスにもサンタモニカ空港があるように、ただ伝統的な滑走路となると色々大変そうなので新しいテクノロジーの波に乗って葉山から空へ。そのようなイメージを持っております。
195	女性	40歳代	安らぎ
196	女性	40歳代	みんなが大好きな町
197	男性	40歳代	ちょうど良い町
198	男性	40歳代	変わり続ける町 変わらない自然
199	男性	40歳代	歩きたくなるまち。電柱のないまち(希望)
200	男性	40歳代	自然 緑 海 ゆったり 安全
201	女性	40歳代	誰もが住み続けたくなる町、葉山。
202	男性	40歳代	民間会社を見習う街
203	女性	50歳代	自然と共生できる豊かな町
204	女性	50歳代	「未来へつづくまち」
205	男性	50歳代	優しいまち
206	女性	50歳代	都心から近い別荘 海あり山あり。
207	男性	50歳代	福祉
208	女性	50歳代	・気がきくまち・小さくてもピリッと！・あたたかいまち
209	女性	50歳代	・自然豊か・(お互いが人と人が)関わりあえる、つながりあう。・おだやかな優しい風がふく町
210	女性	50歳代	自然と思いやりのあるまち
211	男性	50歳代	ゆとりのあるまち
212	男性	50歳代	田舎でいい

213	男性	50歳代	やさしい町葉山
214	女性	50歳代	思いつかない。このアンケートはあいまいな設問が多く、自分にあてはまる選択肢がないことが多く「率直に回答」しにくいと感じました。
215	女性	50歳代	葉山の緑がいつまでも緑で葉山の海の青がいつまでも青色でいる町を目指してほしい→「青い海と緑の山がつづくまち」→「海の青と山の緑がつづくまち」
216	女性	50歳代	緑あふれるまち
217	女性	50歳代	ハートフルな町
218	女性	50歳代	幸せなまち、自然が宝物のまち、芸術と文化のまちづくり
219	男性	50歳代	ユートピア
220	男性	50歳代	自然にやさしいまち
221	男性	50歳代	きもちいい町
222	男性	50歳代	不便です。海や山はキレイですけどどちらをとるかはあなたまかせ。
223	男性	50歳代	「自然を保全しつつ進化する。」
224	女性	50歳代	丁度いい町
225	男性	50歳代	子供の幸せが一丁目一番地!
226	女性	50歳代	変化と調和多様性を活かし合う
227	男性	50歳代	おもてなし葉山
228	女性	50歳代	新しさとなつかしさ、上品さとカジュアルさが同居しているような魅力的なまち。
229	女性	50歳代	海と山とあなたとみんな
230	女性	50歳代	自分らしく暮らせるまち
231	女性	50歳代	『葉山らしさ』を誇れる町
232	男性	50歳代	自然と心が豊かなまち
233	男性	50歳代	「人と自然にやさしいまち、葉山」
234	女性	50歳代	幸福度No.1
235	女性	50歳代	変わらない時間の流れ、時の流れ、葉山時間
236	女性	50歳代	いつまでも、葉山。
237	女性	50歳代	①海と山、人を大切にすまち②また来なくなるまち葉山③なっただけじゃない春も秋も冬も葉山へ。
238	男性	50歳代	
239	女性	50歳代	「医療が充実して全世代(みんな)にやさしいまち」「昔からある行事(文化祭やどんど焼きや祭りなど)を大事にするまち」
240	女性	50歳代	金持ちの町のイメージの割に道路がガタガタで街灯が少なく暗い街だし大きな総合病院無いし、「観光客の街」ですかね。老人でもバス代とるし。
241	女性	50歳代	いつでも帰りたいまち
242	男性	50歳代	今の美しい葉山をいつまでも
243	男性	50歳代	高貴
244	女性	50歳代	「ゆとりのあるまち」
245	女性	50歳代	自然と文化と人が豊かなまち。
246	女性	50歳代	「懐かしい思い出をよみがえらせるまち」「時間が止まるタイムスリップした気分になれるまち」
247	女性	50歳代	「自然と対話できるまち」「自然と人を大切にすまち」
248	女性	50歳代	人にも環境にも優しい町
249	回答しない	50歳代	
250	男性	50歳代	葉山っていいよね!
251	女性	50歳代	町も人も空気もきれいな町
252	女性	50歳代	海山緑
253	女性	50歳代	子育てしやすい町 挨拶が飛び交う街
254	男性	50歳代	自然
255	女性	50歳代	海と山と風
256	回答しない	50歳代	静かに豊かに暮らす町
257	男性	50歳代	いつでも帰りたくなる町
258	女性	50歳代	身体も心も健康になれる町
259	女性	50歳代	人も自然も優しい町
260	女性	50歳代	自然
261	回答しない	50歳代	なし
262	男性	50歳代	誰もが平穏に暮らせる町
263	女性	50歳代	「安心・安全に暮らせる町」交通の便の悪さ、医療施設の不足などマイナス部分は承知の上で住んでいる町民が多いと思う。静かで穏やかに安全な暮らしができることを第一としたい。
264	男性	50歳代	葉山力でみんなが羨む町づくり
265	女性	50歳代	わかりません
266	男性	50歳代	心和むまち
267	女性	50歳代	『人と自然に優しい町。』を目指してほしい。そのためには、町民の住みやすさ、安全のため、防犯意識、個人情報の保全に一層留意いただきたく考えます。
268	男性	60歳代	ゆとりと人にやさしい町-葉山
269	男性	60歳代	豊・健・魅・創 葉山(豊かな町、豊かな心、健やかで健康な、魅力にあふれた町づくり。自然と緑にあふれた生活空間の創出…等目指す。)
270	女性	60歳代	洗練された田舎
271	男性	60歳代	・潮風、緑風と共生する街・海(潮)の香りに、つつまれる街・白砂青松・陽差しあふれる街
272	女性	60歳代	自然と都会がうまく調和している町
273	女性	60歳代	人と自然が融合した街
274	男性	60歳代	町民間の格差が拡大しております。自然豊か、文化、海と山がひろがるまちは当たり前、ゆとりはこの社会経済では生まれはこないと思います。所得、資産には関係無く、大人も子どもも礼節、心豊かなおだやかなまちを目指します様に願ひ希望致します。
275	男性	60歳代	海・山、かがやく(輝)町葉山
276	男性	60歳代	ごみ箱がある町
277	男性	60歳代	自然豊かな未来都市
278	女性	60歳代	富士山と江ノ島が観える葉山、日本一の葉山町世界一美しい町であります事を望みます。いつも、ありがとうございます。
279	女性	60歳代	元気な葉山!!!ゆとりの葉山!!!頑張れ葉山!!!
280	女性	60歳代	海と山と大きな空にかこまれたずっと住みたい町
281	女性	60歳代	温暖で過ごし易い町
282	男性	60歳代	豊かな自然と安心・安全
283	男性	60歳代	都会(東京)から近い美しい大自然

284	男性	60歳代	自然を愛し、風土・文化を育み、学びと働く意欲を充実し、幸せと豊かさを支える葉山町のコミュニティ
285	男性	60歳代	人と人が支えあえる町
286	女性	60歳代	「海と山がひろがるまち」⇒ふさわしいと思います。
287	男性	60歳代	いこいのまち。
288	女性	60歳代	のんびり時間が流れる町。
289	男性	60歳代	むずかしいですが、山と海がひろがる葉山町なので「自然豊かな町」ではどうですか？(本人は統合失調症です。おせわになります)
290	男性	60歳代	葉山町は町であることに誇りを持ち持続可能な豊かな町作りを続けていきます
291	女性	60歳代	「自然と共存」「やさしい気持ちになれる町葉山」「笑顔があふれる町葉山」
292	男性	60歳代	自然豊かで、町民がふえる町づくり。
293	女性	60歳代	自然と共存できる町
294	男性	60歳代	生活道路はゆっくり走るう20K
295	女性	60歳代	自然豊かでところが豊か。心身が整い、発想が豊かになり才能が開花するまち。
296	男性	60歳代	海と里山のあるまち
297	男性	60歳代	私たちの町 葉山
298	女性	60歳代	海・山
299	男性	60歳代	「静かな活力のあるまち」
300	女性	60歳代	海と山どこでも深呼吸できる町
301	女性	60歳代	四季豊かな葉山
302	男性	60歳代	海と山フェアな人だけはやまです。
303	女性	60歳代	「住まいから山が見える」
304	女性	60歳代	「葉山で完結」自然も学びも医療も生活の全てが葉山から出なくても事足りる町を目指して頂きたいです。
305	男性	60歳代	都会から一番近い避暑地 誰でも安心して歩ける町
306	男性	60歳代	おだやかにすごせるまち
307	男性	60歳代	少年時代 葉山町
308	女性	60歳代	「心をおだやかにする自然を持つ町葉山」話は違いますが、「つつじカード」とても助かりました。ただ、「つつじカード」をとりあつかう方としては、「かながわPay」とかさなり、手続きが複雑になりました。使うのを忘れていた方もいたようです。
309	女性	60歳代	豊かな自然と安心して住める町
310	女性	60歳代	住みやすい町
311	女性	60歳代	やすらげる場所
312	女性	60歳代	自然体でいられる場所
313	女性	60歳代	豊かな自然のある町
314	男性	60歳代	海・風・葉山
315	男性	60歳代	しなやかな街作り
316	男性	60歳代	動植物に優しく安心して暮らせる町 アンケート補足 Q25-9その他(葉山町全ての海岸でのバーベキュー、テントは通年全面禁止にして欲しい。ゴミ散乱、煙被害が発生し迷惑)  ・葉山ステーション駐車場は有料或いは買い物客専用にして欲しい。買い物客以外の人が駐車することがあり迷惑。 ・町内の有料駐車場、美術館などは葉山町民は無料或いは割引で利用できるようにすべき。町民税を支払っているのだから。町民以外の客のみ有料とすべき。 ・御用邸前海岸岬で10名程のヨガ教室を開催しているグループがあり、通行の邪魔で迷惑。禁止にして欲しい。
317	女性	60歳代	誰にでも優しい街づくり
318	男性	70歳代	元気で魅力的なまち。
319	男性	70歳代	街で上を向くと電線が無い、電柱も無い、『空はデカイぞ』
320	女性	70歳代	住みやすいまち
321	男性	70歳代	自然豊かで住みやすいまち。
322	女性	70歳代	皆が支え合う町
323	男性	70歳代	「美しい海岸通り」
324	男性	70歳代	都会と田舎が一心同体
325	男性	70歳代	上山口、木古庭、は今は過疎化の時代になっています。私の家の近所の家もほとんど年寄りばかりです。あと10年したらどうなりますか？早い内に若い人が住み良い町にするには道路の何メートルぐらいは調整区域を解除して若い人が家を建て子供が多くなって上山口小学校も活気がある学校にしないと先が不安、子育て世代と言っても子供がいなければどうしようもないです。よろしくお願いします。
326	女性	70歳代	・海と山に癒される町・海と山がお友達
327	女性	70歳代	・くつろいで暮らせる海辺のまち・おだやかになるまち
328	男性	70歳代	心の故郷、葉山
329	女性	70歳代	静かな海と御用邸のある町
330	男性	70歳代	魅力葉山ブランド
331	男性	70歳代	めざせ人生のユートピア
332	女性	70歳代	誰でも気軽にいけるスポーツが出来る場所 例、プール、卓球、フラダンス
333	男性	70歳代	ずっと住み続けたい町
334	男性	70歳代	町を「まほろば」へ!!
335	女性	70歳代	みんなの故郷、心の故郷
336	女性	70歳代	「御用邸の町、葉山」「美しい海と山、葉山」
337	女性	70歳代	しおかぜとみどりのまち
338	女性	70歳代	安全・安心
339	女性	70歳代	海と山が美しいまち
340	男性	70歳代	町民による町民のための町民が実現できること
341	男性	70歳代	「海と棚田がある町、牛さんもいるよ〜」
342	男性	70歳代	「自然がおしゃれなまち」に
343	女性	70歳代	太陽の町葉山
344	男性	70歳代	愛ラブ葉山??
345	男性	70歳代	量、内容、言葉がすべてアンケートの域を超えている。アンケート工学をもう少し勉強して欲しい。
346	男性	70歳代	うわべのカッコよさにとらわれない環境保全

347	男性	70歳代	あいさつの ゆきかうまち はやま
348	男性	80歳代以上	自然豊かでおだやかな町葉山
349	男性	80歳代以上	・キャッチフレーズよりもっと考えるべきことがあるのではないか・回答を求めるなら回答の封筒を考えるべきでないか。或は用紙を別にする等・何かこのアンケートを回収するのがおかしい。・回答書を別にすべき。やるならちゃんとやるべき・このやり方がおかしい
350	女性	80歳代以上	美しい葉山
351	男性	80歳代以上	心豊かに住める町
352	男性	80歳代以上	海と山がひろがるまち
353	女性	80歳代以上	・自分らしくいられるまち・自然(人・海・山)が包んでくれるまち・きっと好きになるまち
354	男性	80歳代以上	教育環境が充実したまち
355	女性	80歳代以上	文化の町、国際化の町
356	女性	80歳代以上	「町民、みんな仲良し」
357	女性	80歳代以上	海と山、川を加える。例、海と山と川、そして私達
358	男性	80歳代以上	(湘南葉山)
359	男性	80歳代以上	葉山オリジナル
360	男性	80歳代以上	「のどかとノンビリが同居するまち」
361	男性	80歳代以上	『全てに美しい町』1.産業立地は難しいので観光立地を目指す『時々訪れたくなる所』2.家屋の色彩統一(ヨーロッパが参考)3.看板、のぼり、電柱等の撤去。極力人為的な事の排除(余計な事をしない美)
362	女性	80歳代以上	葉山の海と富士
363	男性	80歳代以上	活気ある町葉山
364	女性	80歳代以上	自然環境の整った町
365	男性	80歳代以上	「しおかぜをあびれるまち」
366	女性	80歳代以上	気品と向上のまち葉山
367	女性	80歳代以上	「愛ある町」
368	男性	80歳代以上	三浦アルプス 仙元山～乳頭山縦走路整備、三ヶ岡ハイキングコースと同様に整路して、葉山を宣伝したい。
369	女性	80歳代以上	自然豊かなおだやかなまち
370	女性	80歳代以上	老人は長生きするほど生活が苦しくなる ゆとりある生き方は夢のよう